



リファレンス ガイド

hp iPAQ Pocket PC h5400シリーズ

製品番号 : 281984-291

2003年2月

© 2002 Hewlett-Packard Company

Microsoft、MS-DOS、Windows、およびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium、Intel Inside、およびCeleronは、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat、およびAcrobat Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。



SDはSecureDigitalの商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿のまま提供されるもので、商品性または特定目的への適合性に関する黙示の保証などを含むいかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

本書に含まれるキャプチャ画面は、参照用に作成されており、一部の画像は実際の画面表示と異なる場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

リファレンス ガイド
hp iPAQ Pocket PC h5400シリーズ
初版 2003年2月
製品番号：281984-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 はじめに

同梱物の確認	1-2
前面	1-4
上面	1-6
底面	1-7
背面	1-8
ユニバーサルクレドル	1-9
hp iPAQ Pocket PCのセットアップ	1-10
ホストPCとのパートナーシップの確立	1-12
製品に関する詳細情報	1-16
トラブルシューティングおよびサポート情報	1-17

2 基本知識

情報の入力	2-1
ソフトウェア キーボードの使用	2-1
[ローマ字/かな]モード	2-2
[ひらがな/カタカナ]モード	2-2
入力パネルからの手書き入力	2-3
[手書き入力]モード	2-3
[手書き検索]モード	2-4
直接手書き入力	2-5
設定のカスタマイズ	2-6
標準時間の設定	2-6
訪問先の現地時間の設定	2-8
日付の設定	2-9
バックライト設定の変更	2-10

iPAQ Pocket PCの管理	2-11
情報のバックアップ	2-11
iPAQ File Storeの使用	2-21
フルリセットの実行	2-22
ノーマルリセットの実行	2-23
画面の調整	2-24
セルフテストの利用	2-24
バッテリーの管理	2-25
バッテリーの取り付け	2-25
バッテリーの自動監視	2-26
手動によるバッテリーの監視	2-28
バッテリーの充電	2-28
スタンバイ設定の調整	2-31
バッテリーパックの交換	2-32
バッテリーの再起動	2-32
アプリケーションの使用	2-33
アプリケーションを開く	2-33
アプリケーションの最小化	2-34
アプリケーションを閉じる	2-34
アプリケーションのインストール	2-36
アプリケーション ボタンのカスタマイズ	2-37
画像の表示	2-38

3 無線LANの使い方

用語の説明	3-1
無線LANについて	3-2
無線LANを有効にする方法	3-3
[iPAQ無線LAN]アイコンを有効にする方法	3-3
iPAQ無線LAN無線アダプタ情報の入力	3-4
iPAQ無線LAN無線アダプタ情報の変更	3-6
プロファイルの使用	3-7
セキュリティ保護のないプロファイルの作成	3-7
セキュリティ保護されたプロファイルの作成	3-10
無線LANアプリケーションの終了	3-11
既存のプロファイルの表示	3-11
既存のプロファイルの選択	3-11
既存のプロファイルの編集	3-11
プロファイルの削除	3-12

信号強度と状態の監視	3-13
無線LAN信号強度の表示	3-13
無線LAN状態の表示	3-13
アクセス ポイントの検索とリンクの設定	3-14
アクセス ポイントの検索	3-14
アクセス ポイントへのリンクの設定	3-14
Microsoft Connection Managerの使用	3-15
Connection Managerへのアクセス	3-15
接続用の追加ソフトウェアの使用	3-15
使用上の注意	3-16
チャネルの設定	3-16

4 Bluetoothの使用

Bluetoothについて	4-2
用語について	4-3
サポートされるサービスについて	4-4
Bluetooth設定	4-5
Bluetoothマネージャの使用	4-7
デバイスの検出と選択	4-8
プロファイルについて	4-8
プロファイルの作成	4-8
プロファイルをアクティブにする方法	4-9
プロファイル名の変更	4-10
プロファイルの削除	4-10
コンフィギュレーション設定のプロファイルへの保存	4-10
接続性プロパティの設定	4-11
デバイス名の入力	4-11
他のデバイスから検出可能にする	4-12
デバイスの組み合わせの作成	4-12
デバイスの組み合わせの解除	4-14
接続の許可	4-14
Bluetoothサービスを有効にする方法	4-15
共有フォルダの設定	4-18
名刺情報の選択	4-19

他のデバイスへの接続	4-20
通信ポートの識別	4-20
ActiveSync接続の確立	4-20
シリアル接続の確立	4-22
ダイヤルアップ ネットワークの使用	4-22
携帯電話とのパートナーシップの確立	4-23
ファイルの使用	4-25
ファイル転送の接続の作成	4-25
ファイルの送信	4-25
リモート デバイス上でのフォルダの作成	4-26
リモート デバイスからのファイルの受信	4-26
リモート デバイスからのファイルの削除	4-26
Bluetoothを使用した情報の送信	4-27
名刺の使用	4-28
名刺の送信	4-29
名刺の要求	4-30
名刺の交換	4-30
接続の使用	4-31
ショートカットの作成	4-31
ショートカットの削除	4-31
ショートカットの表示	4-32
接続の確立	4-32
接続状態の表示	4-32
接続の終了	4-33
接続情報の表示	4-33

5 指紋認証システムの使用

指紋の登録方法	5-1
指紋の使用	5-4
指紋の登録	5-5
指紋の削除	5-8
ログオン パスワードの設定	5-9
[パスワードなし]ログオン モードの設定	5-10
[シンプルな4桁の暗証番号]ログオン モードの設定	5-10
[強力な英数字のパスワード]ログオン モードの設定	5-11
[暗証番号または指紋]ログオン モードの設定	5-12
[暗証番号および指紋]ログオン モードの設定	5-13
[パスワードまたは指紋]ログオン モードの設定	5-14
[パスワードおよび指紋]ログオン モードの設定	5-15
[指紋のみ]ログオン モードの設定	5-16

暗証番号、パスワード、および指紋を使用したログオン	5-17
パスワードなしのログオン	5-17
4桁の暗証番号を使用したログオン	5-17
パスワードを使用したログオン	5-18
暗証番号または指紋を使用したログオン	5-18
暗証番号および指紋を使用したログオン	5-18
パスワードまたは指紋を使用したログオン	5-19
パスワードおよび指紋を使用したログオン	5-19
指紋のみを使用したログオン	5-20
セキュリティ オプションの設定	5-20
セキュリティ レベルの設定	5-21
最大試行回数の設定	5-21

6 接続

ホストPCへの接続	6-1
ホストPCとの同期	6-2
シリアル赤外線 (IR) 接続の使用	6-3
同期設定の変更	6-4
ファイルの移動	6-5
インターネットまたはネットワークへの接続	6-7
モデム カードの使用	6-7
リンクの同期	6-9
インターネット アドレス (URL) の入力	6-10
お気に入りリストからの選択	6-11

7 通信

連絡先の使用	7-1
連絡先の作成	7-2
連絡先のリストの表示	7-2
連絡先情報の編集	7-3
連絡先の分類	7-3
連絡先の削除	7-6
受信トレイの使用	7-7
電子メールのセットアップ	7-8
電子メールの作成および送信	7-9
添付ファイルの追加	7-11
電子メールの受信	7-12
電子メールを開く	7-13
電子メールの削除	7-14
フォルダの管理	7-16

音声の録音	7-17
録音の作成	7-18
録音の再生	7-18
メモを取る	7-19
メモの作成	7-19
8 スケジュール	
[Today]画面の使用	8-1
情報の作成	8-2
情報の変更	8-3
設定の変更	8-4
予定表の使用	8-6
予定表の表示	8-6
予定表ビューの変更	8-7
予定表の表示のカスタマイズ	8-8
予定の作成	8-9
事前通知の設定	8-9
予定の削除	8-10
予定の分類	8-10
会議出席依頼	8-12
仕事の使用	8-13
仕事の作成	8-13
仕事をすばやく作成する	8-14
仕事の削除	8-15
仕事のソート	8-15
仕事の表示の変更	8-16
9 ソフトウェアの使用	
Pocket Wordの使用	9-1
新しい文書の作成	9-2
Word文書を開く	9-4
Pocket Wordオプションの変更	9-4
Pocket Excelの使用	9-6
ブックの作成	9-7
Excelファイルを開く	9-8
Excelオプションの変更	9-9

Windows Media Playerの使用	9-10
iPAQ Pocket PCへの音楽のコピー	9-12
iPAQ Pocket PCでの音楽の再生	9-13
再生リストの作成	9-14
再生リストの再生	9-16
ビデオの再生	9-16
Pocket Internet Explorerの使用	9-17
接続時のPocket IEの使用	9-17
切断時のPocket IEの使用	9-18
お気に入りの同期	9-18

10 ユニバーサル リモートの使用

アイコンについて	10-2
設定アイコンの使用	10-2
デバイスの追加	10-3
デバイスの変更	10-8
デバイスの削除	10-8
デバイスをオンにする	10-9
アクティビティの追加	10-10
アクティビティの変更	10-14
アクティビティの削除	10-14
部屋のセットアップ	10-15
部屋へのデバイスの追加	10-15
部屋の削除	10-15
お気に入りのチャンネルの追加	10-16
お気に入りの変更	10-17
ユーザプロファイルのセットアップ	10-17
ユーザプロファイルの変更	10-18
デバイス コードとキー機能のダウンロード	10-18
デバイス コードのダウンロード	10-18
キー機能のダウンロード	10-19
機能キーの使用	10-19
機能キーの追加	10-19
機能キーの編集	10-19
機能キーの学習	10-20
機能キーのコピー	10-20
機能キーの移動	10-20
機能キーの削除	10-20

A 規定に関するご注意

各国別勧告	A-1
Federal Communications Commission Notice	A-1
Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo—United States only	A-2
Canadian Notice	A-3
Avis Canadien	A-3
バッテリーに関する警告	A-3
航空機内での使用について	A-4
無線通信に関する規定	A-4
U.S. Regulatory Wireless Notice	A-5
Canadian Regulatory Wireless Notice	A-5
European Union Notice	A-5
Brazilian Regulatory Wireless Notice	A-6

B ハードウェアの仕様

システムの仕様	B-1
本体の仕様	B-2
使用環境	B-2

索引

はじめに

HP iPAQ Pocket PC h5400シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。このガイドでは、Pocket PCのセットアップ方法および操作方法について説明します。



このガイドに記載されている製品の外観や画面の内容が実物と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

同梱物の確認



梱包物に不足しているものがある場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

製品には次のものが同梱されています。

①	HP iPAQ Pocket PC本体
②	スリム リムーバブル バッテリ
③	カバー パック (ジャケット)
④	USB (Universal Serial Bus) およびシリアル接続用のユニバーサル クレードル*
⑤	予備スタイラス
⑥	ACアダプタ
⑦	チャージャ用アダプタ (ACアダプタに接続)

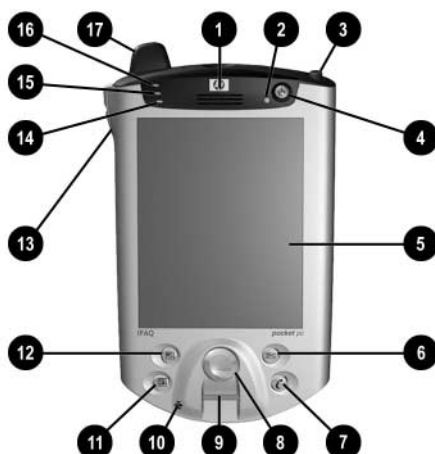
(続く)

-
- ⑨ HP iPAQ Pocket PC Companion CDには次のものが含まれています
- Microsoft® Outlook® 2000ソフトウェア
 - Microsoft® ActiveSync®ソフトウェア
 - 追加ソフトウェアおよびアプリケーション
 - 『HP iPAQ Pocket PCリファレンス ガイド』(本書)などのHPマニュアル
-

これらの他に、マニュアルおよび保証書等の印刷物も付属しています。

*ユニバーサル クレードルの実際の外観は、ご購入いただいたモデルにより若干異なる場合があります。

前面



前面の各部

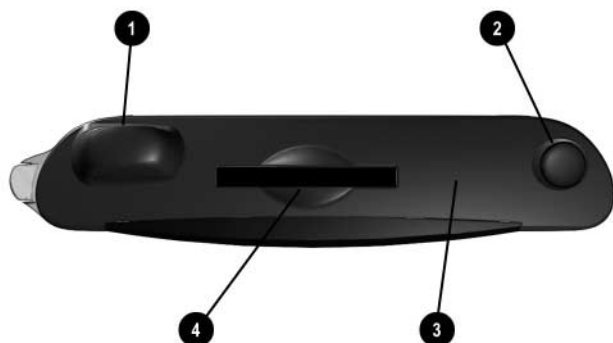
- | | |
|---|---|
| ① | スピーカ：アラームを鳴らしたり、音声や音楽を再生したりします |
| ② | アラーム/充電ランプ：
オレンジ色のランプが点滅=充電中
オレンジ色のランプが点灯=バッテリーが完全に充電された状態
緑のランプ=アラーム、予定表、イベント |
| ③ | スタイラス（ペン）：取り出すときまたはロックするときは、下に押します |
| ④ | 電源ボタン：ユニットの電源のオンとオフ |
| ⑤ | カラー液晶ディスプレイ：ハイ コントラストのカラー画面 |
| ⑥ | *受信トレイ ボタン：電子メールの送受信を行うために、受信トレイにアクセスします |
| ⑦ | *iTask ボタン：アプリケーションを開く、閉じる、切り替えるといった操作、ユーティリティの実行、および設定の変更を行います |
| ⑧ | 5 Wayナビゲーション ボタン：リストをスクロールし、押して選択します（ジョイスティックの使用方法に似ています） |
| ⑨ | 指紋認証システム：指紋を利用した拡張セキュリティ機能 |
| ⑩ | マイク：音声またはその他のサウンドを録音します |
-

前面の各部（続き）

- ⑪ *予定表ボタン：予定の作成、事前通知、または予定表の表示を行います
- ⑫ *連絡先ボタン：選択した分類項目から連絡先のリストを表示します
- ⑬ ボリューム：音量を上げたり下げたり、消音（ミュート）したりします
- ⑭ ライト センサ：選択すると自動的にバックライトを調整します
- ⑮ アクティブBluetoothランプ：Bluetoothがオンのときに「青く」点滅します
- ⑯ 無線LANランプ：
緑色のランプが点滅=無線リンクされた状態
オレンジ色のランプが点滅=無線リンクされていない状態
- ⑰ アンテナ：信号を送受信します

* これらのボタンは、プログラムの再割り当てが可能です。起動時にはデフォルトの割り当てになっています。

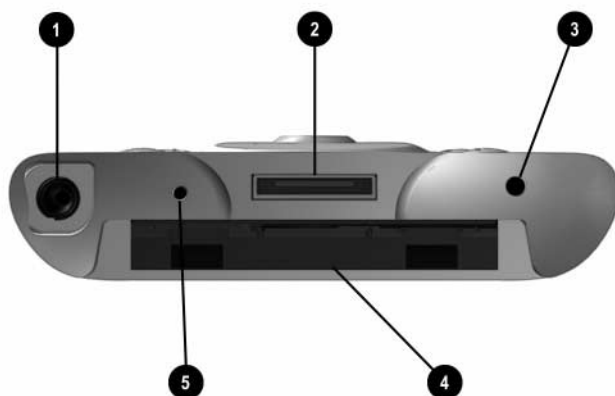
上面



上面の各部

- ① アンテナ：信号を送受信します
 - ② スタイラス（ペン）：取り出すときまたはロックするときは、下に押します
 - ③ 赤外線/ユニバーサル リモート：他の赤外線対応デバイスと情報を交換します
 - ④ **SDIO（Secure Digital I/O）拡張スロット**：SD（Secure Digital）ストレージ カードおよび拡張カードをサポートします
-

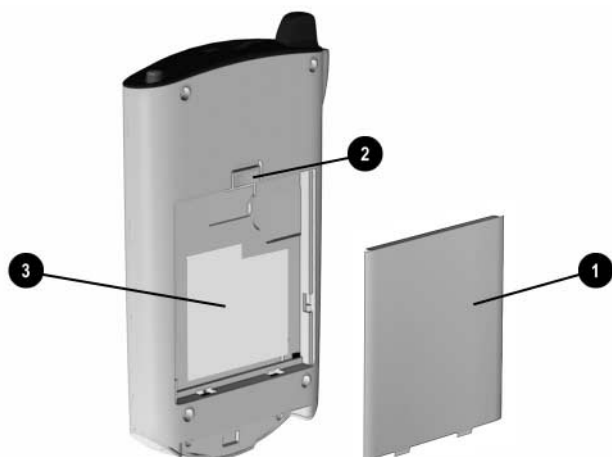
底面



底面の各部

- | | |
|---|---|
| ❶ | 3.5 mmステレオ ヘッドフォン ジャック ：ヘッドフォン、ヘッドセット、またはイヤフォンを接続します |
| ❷ | 充電/通信ポート ：ユニバーサル クレードル、同期ケーブル、またはチャージャ用アダプタを接続します |
| ❸ | リセット ボタン ：iPAQ Pocket PCをリセットします |
| ❹ | 拡張パック コネクタ ：別売の拡張パック（ジャケット）を接続します |
| ❺ | マイク ：音声またはその他のサウンドを録音します |

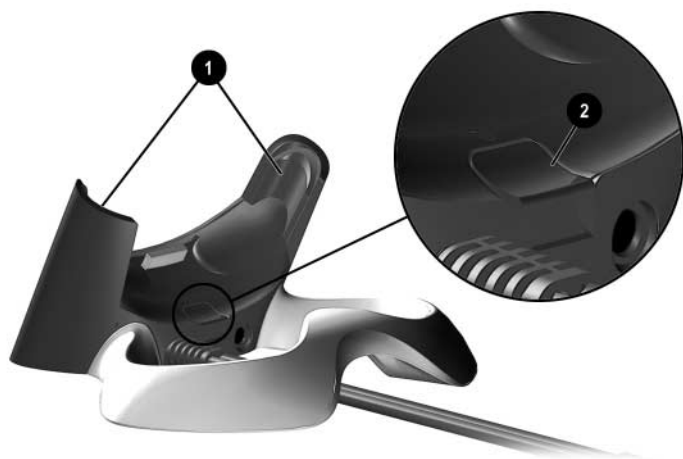
背面



背面の各部

- ① スリム リムーバブル バッテリー：着脱可能な再充電式バッテリー
 - ② バッテリー ラッチ：上にスライドさせてバッテリーを取り外します
 - ③ 製品ラベル：サービスおよび製品関連のお問い合わせの際に必要です
-

ユニバーサル クレードル



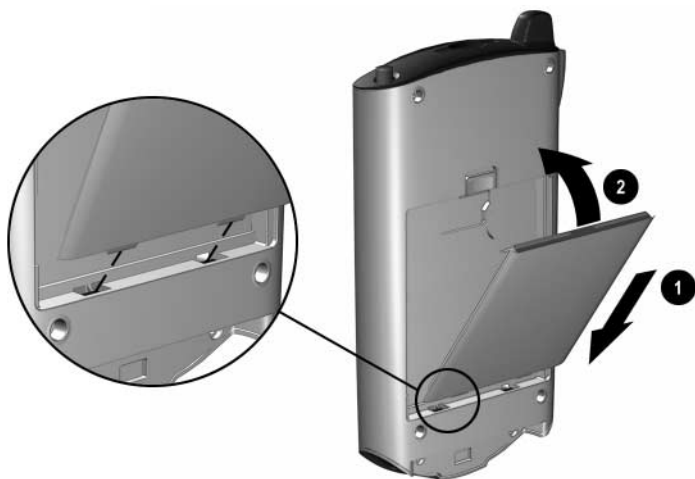
ユニバーサル クレードルの各部

- ❶ スタビライザ：拡張パックなしで iPAQ Pocket PC をクレードルに装着したときに、Pocket PC を固定します
 - ❷ リリース ボタン：スタビライザのロックを解除します
-

hp iPAQ Pocket PCのセットアップ

HP iPAQ Pocket PCを使用するには、まず次の操作を行います。

1. リムーバブル バッテリー（パッケージに同梱）を用意します。
2. バッテリーの下部にあるタブをiPAQ Pocket PCのスロットに挿入します❶。
3. バッテリーを押して❷、カチッと音がするようにはめ込みます。



4. iPAQ Pocket PCの上部にあるスロットからスタイラスを（下に押して）取り外します。
5. Pocket PCの底面にあるリセット ボタンの位置を確認します。この穴にスタイラスを挿入し、奥まで押してノーマル リセットを実行します。iPAQ Pocket PCの電源が自動的に入ります。
6. [ようこそ]画面の手順に従って、次の操作を行います。
 - ☐ 画面の調整
 - ☐ スタイラスに関する説明を読む
 - ☐ ポップアップ メニューに関する説明を読む
 - ☐ タイムゾーンの選択

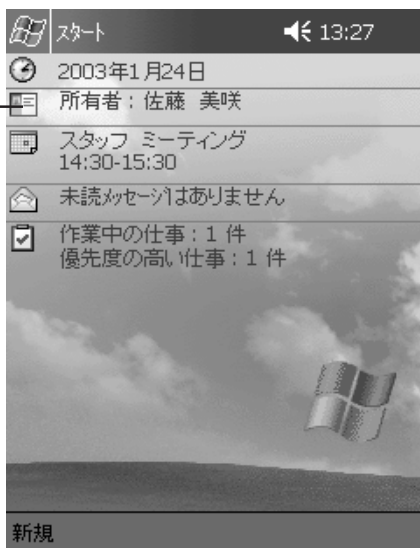
7. 画面をタップすると[Today]画面が表示されます。



毎日最初に電源を入れたとき、または操作しないまま4時間経過した後に、[Today]画面が表示されます。

8. iPAQ Pocket PCをカスタマイズします。

所有者情報を入力するには
ここをタップします



ホストPCとのパートナーシップの確立

Microsoft ActiveSyncを使用して、ホストPCの情報とiPAQ Pocket PCの情報を「同期」できます。同期によって、Pocket PCのデータがホストPCのデータと比較され、両方のコンピュータが最新の情報に更新されます。

Microsoft Outlookを使用して、連絡先、予定表、仕事、およびメモを「同期」できます。また、Microsoft Outlookを使用せずにファイルやWebページなどの項目を同期できます。ActiveSyncセットアップウィザードが完了すると、最初の同期プロセスが自動的に開始されます。

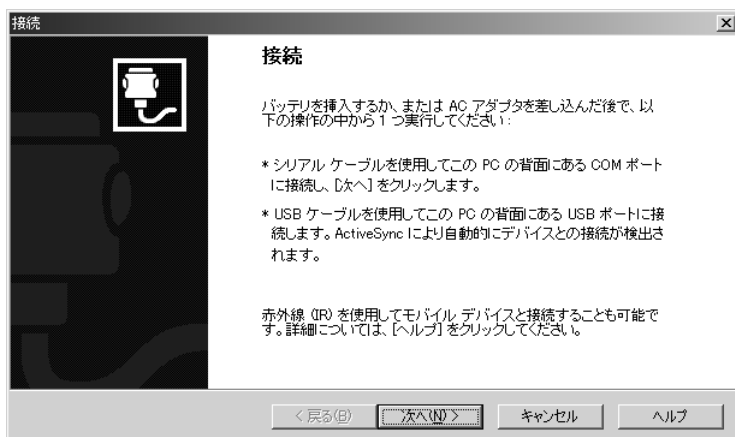
ActiveSyncをインストールするには、次の手順で操作します。

1. 「HP iPAQ Pocket PC Companion CD」をホストPCに挿入します。
2. **[ここから開始]**をクリックします。
3. 必要に応じてMicrosoft Outlookをインストールします。
4. **[ActiveSyncのインストール]**をクリックします（最低でもこのCDに収録されているバージョンが必要です）。



ファイルのダウンロードを求める画面が表示されたら、**[このプログラムを上記の場所から実行する]**を選択します。

5. 画面の説明に従って操作します。下のダイアログが表示されたら、手順6に進みます。



6. ACアダプタのプラグをコンセントに差し込みます。ACコネクタをユニバーサル クレードルに接続します。



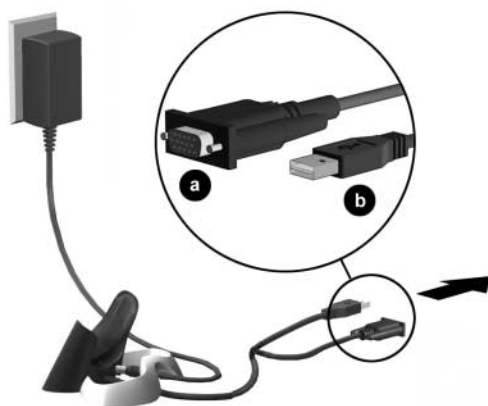
7. ユニバーサル クレードルのシリアル コネクタ **a** またはUSB コネクタ **b** を接続していない場合は、**どちらか一方** をホストPCの背面または前面にあるポートに接続します。



シリアル コネクタまたはUSBコネクタの**どちらか**を接続します。同時に両方のコネクタを接続しないでください。



パフォーマンスを上げるには、USBコネクタを接続します。ホストPCでMicrosoft Windows NT®をお使いの場合は、シリアル コネクタを接続する必要があります。




8. iPAQ Pocket PCの底部をユニバーサル クレードルにスライドさせ、コネクタを完全に挿入します。



ActiveSyncによってPocket PCの接続が自動的に検出されます。

9. ActiveSyncの指示に従い、パートナーシップを確立させます。
10. iPAQ Pocket PCについてのその他の機能を確認します。

製品に関する詳細情報

対象	参照先
HP iPAQ Pocket PC上のプログラム	『HP iPAQ Pocket PC リファレンス ガイド』（本書）。ヘルプを表示するには、画面上の  をタップし、【ヘルプ】をタップします
『HP iPAQ Pocket PC リファレンス ガイド』（本書）	HP iPAQ Pocket PC Companion CDにもpdf形式で収録されています
無線LAN	本書の第3章
Bluetooth	本書の第4章
指紋認証システム	本書の第5章
iPAQバックアップ	本書の第2章
ユニバーサル リモート コントロール	本書の第10章
iPAQ File Store	本書の第2章
iTaskマネージャ	本書の第2章
HP iPAQ Pocket PCにインストールできる追加プログラム	HP iPAQ Pocket PC Companion CD
HP iPAQ Pocket PCのオプションに関する情報	HP iPAQ Pocket PCに付属の『アクセサリ ガイド』、または http://www.hp.com/jp/
HP iPAQ Pocket PCに関する情報	http://www.hp.com/jp/
Microsoft Pocket PC 2002 用ソフトウェアに関する最新情報	http://www.microsoft.com/japan/mobile/pocketpc/
HP iPAQ PocketPCにインストール済みのプログラム	HP iPAQ Pocket PC Companion CDおよびHP iPAQ Pocket PCのヘルプ。ヘルプを表示するには、【スタート】→【ヘルプ】の順にタップします
HP iPAQ Pocket PCのホストPCへの接続	本書またはHP iPAQ Pocket PC Companion CDに収録されているActiveSyncヘルプ
お使いのHP iPAQ Pocket PCのアクセサリおよびソフトウェアについての最新情報や特別サービスの情報を受け取る方法	http://www.hp.com/jp/
保証およびサービス情報	同梱の『保証規定』

トラブルシューティングおよびサポート情報

対象	参照先
ホストPCとの接続および同期	ホスト PC の ActiveSync ヘルプ。ヘルプを表示するには、ActiveSyncを起動して[ヘルプ]→[Microsoft ActiveSyncヘルプ]の順にクリックします
ActiveSyncの接続に関する トラブルシューティング情報	ホストPCのActiveSyncトラブルシューティング。デスクトップ ソフトウェアのインストール後、[ヘルプ]→[Microsoft ActiveSyncヘルプ]→[トラブルシューティング]の順にクリックします
HP iPAQ Pocket PCの同期後の ファイル交換	ホスト PC の ActiveSync ヘルプ。ヘルプを表示するには、ActiveSyncを起動して[ヘルプ]→[Microsoft ActiveSyncヘルプ]の順にクリックします
最新の更新情報と詳細な技術情報	HP iPAQ Pocket PC Companion CD の [Microsoft ActiveSync] フォルダにあるReadMeファイル
HP iPAQ Pocket PCのサポート	http://www.hp.com/jp/
安全に関する情報	本書の「付録A 規定に関するご注意」
Windows 仕様のデバイスに関する 最新情報	http://www.microsoft.com/japan/mobile/pocketpc/



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。詳しくは、このガイドの付録Aを参照してください。

基本知識

HP iPAQ Pocket PC h5400 シリーズを最も効果的にお使いいただくため、最初に以下の操作について説明します。

- 情報の入力
- 設定のカスタマイズ
- iPAQ Pocket PCの管理
- バッテリの管理
- アプリケーションの使用

情報の入力

文字や記号、また数字を入力するにはいろいろな方法があります。入力方法はいつでも切り替えられますので、便利な方法を使い分けてください。

- ソフトウェア キーボードを使用しての入力
- 入力パネルを利用しての手書き入力
- 直接手書き入力

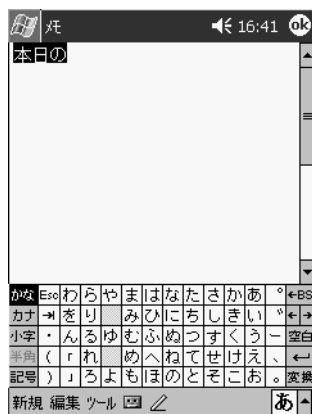
ソフトウェア キーボードの使用

画面上のソフトウェア キーボードをスタイラスでタップして文字を入力します。ローマ字入力とかな入力の2通りの方法があります。

[ローマ字/かな]モード



[ひらがな/カタカナ]モード

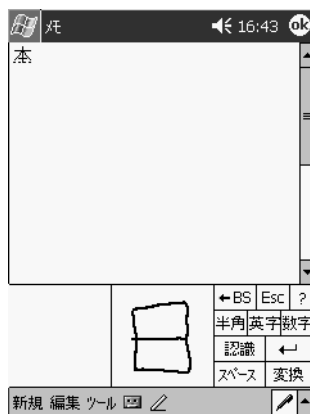


入力パネルからの手書き入力

手書き入力では、紙に文字を書くように、iPAQ Pocket PC の画面上に直接スタイラスで文字を書いて入力することができます。

[手書き入力]モード

画面右下の入力モードの矢印をタップして**[手書き入力]**を選択して、入力パネルのボックスにスタイラスで文字を書き込むと、メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。入力ボックスは2つありますので、どちらに書き込んでも構いません。



[手書き検索]モード

入力ボックスに書き込んだ文字がなかなか正しく認識されない場合や、画数の多い文字を書き込む場合は、[手書き検索]モードが便利です。手書き検索モードでは、入力ボックスに書き込まれた文字の部分から、近いと思われる文字の候補が右側のボックスに表示されます。スクロールバーを使って、探すこともできます。正しい文字が検索できたら、その文字をタップします。メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。

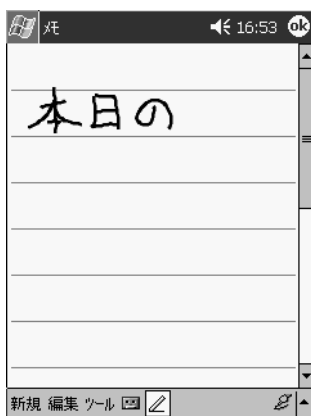


直接手書き入力

使用しているアプリケーションによっては、入力パネルを使わずに、直接アプリケーション上に書き込むこともできます。

メモでは、画面下の[ペン]ボタンをタップすると、手書き用に拡大されて、目安となる罫線が表示されます。スタイラスで直接書き込みます。

[ペン]の選択を解除すると、画面表示が元に戻ります。



注意: 使用しているアプリケーションによって直接入力できない場合があります。詳しくは、それぞれのアプリケーションのオンライン ヘルプ または説明書を参照してください。

設定のカスタマイズ

iPAQ Pocket PCのインタフェースは、次の3つの方法で操作できます。

- タップする（画面に軽く触れて離す）
- タップしたままにする
- アプリケーション ボタンを押す

アプリケーションを開いてアイテムを選択するには、スタイラスの先端で画面に軽く触れます。たとえば、**[スタート]**メニューをタップすると、利用可能なアプリケーションのリストが表示されます。

ポップアップ メニューを表示するには、画面上の領域をタップして押さえたままにします。

すばやく画面を表示して、予定表、連絡先、受信トレイ、またはiTaskを開くには、前面のアプリケーション ボタンを押します（ボタンのデフォルトの設定を変更していない場合）。

標準時間の設定

ActiveSyncを使用して接続した場合、iPAQ Pocket PCの時刻はホストPCの時刻と同期されています。次の場合は、時刻を設定しなおす必要があります。

- バッテリーが完全に放電した場合
- iPAQ Pocket PCのフル リセットを実行した場合。「フル リセットの実行」を参照してください。



[Today]画面から**[時計]**アイコンをタップして時刻を設定することもできます。

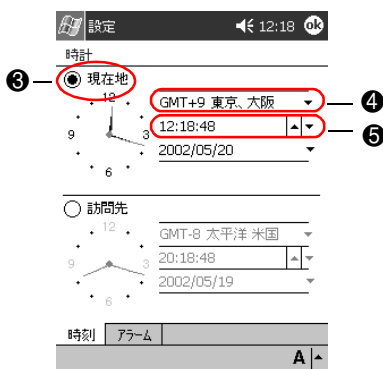
標準時間を設定するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[時計]の順にタップします。



デフォルトでは、ActiveSyncを使用してホストPCとiPAQ Pocket PCを接続するたびに、ホストPC上の時刻がiPAQ Pocket PCの時刻と同期されます。

3. [現在地]が選択されていることを確認するか、または[現在地]をタップします。



4. タイムゾーンの右にある下向き矢印をタップして、現在地のタイムゾーンを選択します。
5. 時、分、または秒をタップし、上向きまたは下向きの矢印を使用して時間を調整します。



スタイラスで時計の針を動かして、時刻を調整することもできます。

6. [OK]をタップします。
7. [はい]をタップして、時計の設定を保存します。

訪問先の現地時間の設定

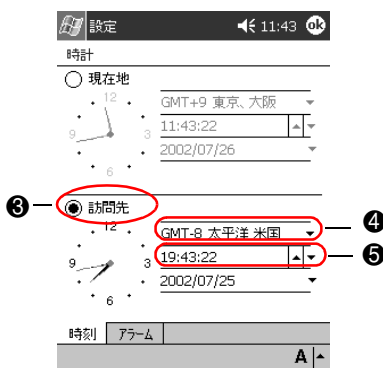
訪問先の現地時間を設定します。



[Today]画面から[時計]アイコンをタップして時刻を設定することもできます。

訪問先の現地時間を設定するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[時計]の順にタップします。
3. [訪問先]をタップします。



4. タイムゾーンの右にある下向き矢印をタップして、訪問先のタイムゾーンを選択します。
5. 時、分、または秒をタップし、上向きまたは下向きの矢印を使用して時間を調整します。



スタイラスで時計の針を動かして、時刻を調整することもできます。

6. [OK]をタップします。
7. [はい]をタップして、時計の設定を保存します。

日付の設定

次のような場合は、日付を設定しなおす必要があります。

- バッテリーが完全に放電した場合
- iPAQ Pocket PCのフルリセットを実行した場合



日付は、[Today]画面からも設定できます。[時計]アイコンをタップして日付を設定してください。

日付を設定するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[時計]の順にタップします。
3. 日付の右にある下向き矢印をタップします。
4. 左向き矢印または右向き矢印をタップして、月と年を選択します。



5. 日付をタップします。
6. [OK]をタップします。
7. [はい]をタップして、日付の設定を保存します。

バックライト設定の変更

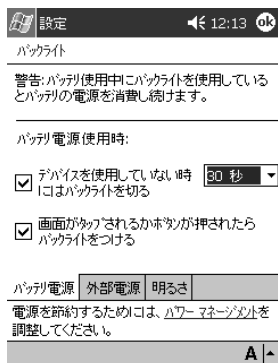
バックライト設定を変更することで、お使いの環境に合わせたり、バッテリーを節電することができます。



ActiveSyncを使用して接続した場合、iPAQ Pocket PCのバックライト設定は、ホストPCの設定と同期されます。

バックライト設定を変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[バックライト]の順にタップします。
3. バックライト設定を選択します。



バックライト設定の変更

タブ	内容
[バッテリー電源]タブ	バッテリー電源の使用時のバックライトの設定を行います
[外部電源]タブ	外部電源の使用時のバックライトの設定を行います
[明るさ]タブ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 明るさの適切なレベル バーを最低レベルまでスライドすると、最大限に電力を節約できます ■ 自動ライト センサ チェック ボックスをオンにするとスライダ バーが無効になり、周囲の明るさに合うように明るさが自動的に調節されます

iPAQ Pocket PCの管理

以下の操作方法を習得すると、iPAQ Pocket PCを効果的に管理できます。

- 情報のバックアップと復元
- iPAQ File Storeの使用
- フルリセットとノーマルリセットの実行
- 画面の調整
- セルフテストの実行

情報のバックアップ

ホストPC、iPAQ File Store、およびストレージカードに情報をバックアップするには、次の機能を使用します。

- iPAQバックアップ
- ActiveSync

iPAQバックアップの使用

iPAQバックアップを使用するとハードウェアの障害、バッテリー電源の異常、データの誤削除からデータを保護できます。

iPAQバックアップを使用して、次の処理を実行できます。

- Pocket PC上の選択したファイル、フォルダ、データベースのバックアップと復元
- Pocket PCの内容全体（レジストリ、ユーザデータベースとシステムデータベース、データファイルなど）のコピー
- 定期的なバックアップのスケジュール作成
- PIMのバックアップ



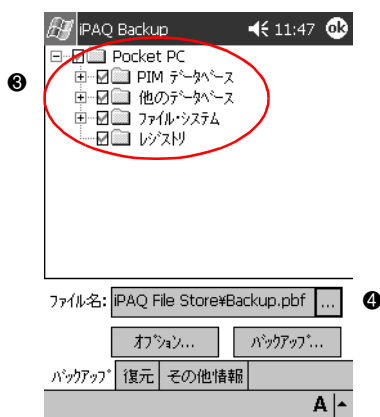
注意：情報を復元すると、iPAQ Pocket PCの現在の情報は、バックアップに保存されている情報に置き換えられます。

ファイル、レジストリ、データベースのバックアップ

ファイル、レジストリ、データベースをバックアップすることができます。バックアップファイルは、他のファイルの格納に使用できるメディア（ストレージカード、ハードドライブなど）に保存できます。

ファイル、レジストリ、データベースをバックアップするには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Backup]をタップします。
3. ツリービューのチェックボックスをタップして、ファイル、フォルダ、またはデータベースを選択します。



4. [...]ボタンをタップします。

5. バックアップデータの名前と保存場所を入力して、[OK]をタップします。



PAQ Backup 11:47

名前を付けて保存

名前: Backup

フォルダ: なし

種類: .pbif

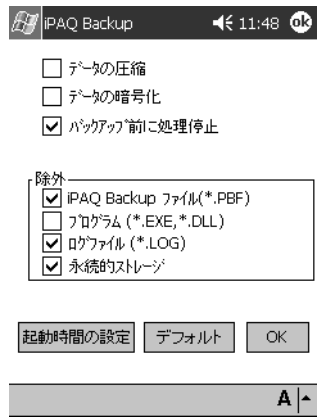
場所: メイン メリ

OK キャンセル

かな	Esc	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	-	←BS
カタ	→	q	w	e	r	t	y	u	i	o	p	@	→
英数	Cap	a	s	d	f	g	h	j	k	l	:	;	↔
半角	全	z	x	c	v	b	n	m	,	.	\	/	←
記号	Ctl	^											変換
													A ↑

6. [オプション...]をタップしてバックアップ オプションを設定します。

7. 次のオプションを選択します。
- a. データの圧縮または暗号化
 - b. バックアップから除外するファイル



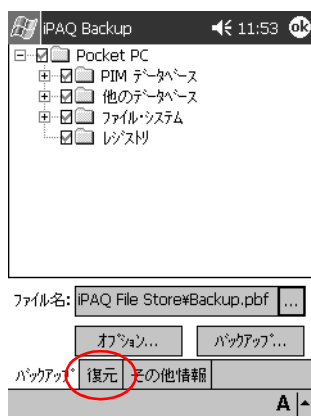
バックアップ オプションの選択

選択するオプション	実行される処理
[データの圧縮]	バックアップ ファイルのサイズは小さくなりますが、処理にかかる時間は長くなります
[データの暗号化]	バックアップ ファイル (*.pbf) が暗号化されます ユーザは、バックアップを実行するときに英数字のパスワード（6～15文字）を入力し、データを復元するときにもう一度パスワードを入力する必要があります
[バックアップ前に処理停止]	バックアップの前に、アクティブなアプリケーションがすべて閉じられます
[除外]	iPAQバックアップ (*.pbf)、プログラム (*.exeおよび*.dll)、ログ (*.log)、およびメモリ カードのファイルがバックアップから除外されます

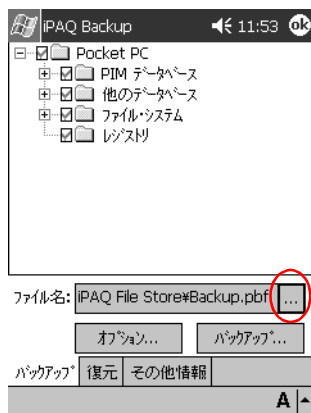
8. [OK]をタップします。
9. [バックアップ...]ボタンをタップします。
10. [スタート]ボタンをタップします。

バックアップ ファイル、レジストリ、データベースの復元

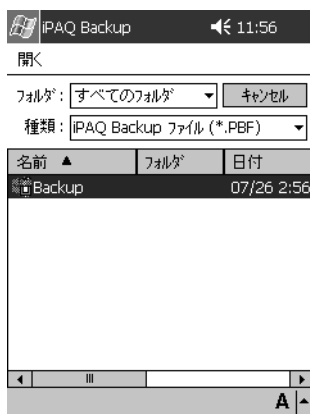
1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Backup]をタップします。
3. [復元]タブをタップします。



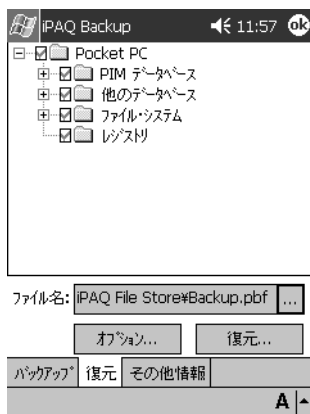
4. [ファイル名]フィールドの[...]ボタンをタップします。



5. バックアップしたファイルを選択します。



6. 復元するデータをツリービューから選択します。



7. [オプション...]をタップして復元オプションを設定します。



ファイルを復元する前に、すべてのアプリケーションを閉じておくことをお勧めします。

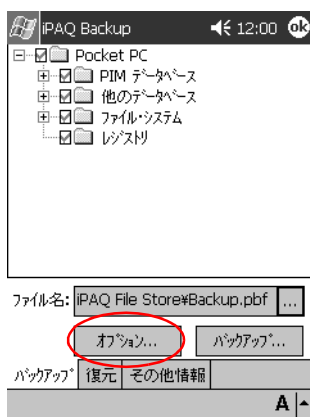
8. [OK]をタップします。
9. [復元]ボタンをタップします。
10. [スタート]ボタンをタップします。

バックアップのスケジュール作成

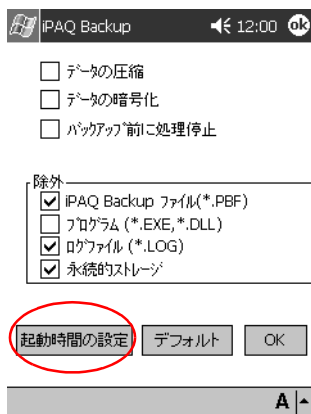
特定の日に実行されるように自動バックアップのスケジュールを作成することができます。

バックアップのスケジュールを作成するには、次の手順で操作します。

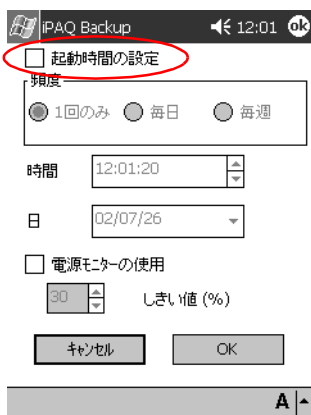
1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Backup]をタップします。
3. [オプション...]ボタンをタップします。



4. [起動時間の設定]ボタンをタップします。



5. [起動時間の設定]チェックボックスをタップします。



6. [頻度]ラジオ ボタンのうち、1つを選択します。

バックアップ頻度の選択

選択するオプション	バックアップの実行時期
[1回のみ] (デフォルト)	指定した日時に始まります
[毎日]	毎日同じ時刻に実行されます
[毎週]	毎週指定した日時に実行されます

7. [OK]をタップします。

ActiveSyncを使用したバックアップおよび復元

ホストPCに定期的に情報をバックアップすると、情報損失のリスクを少なくすることができます。

情報を復元する前に、iPAQ Pocket PCで開いているすべてのアプリケーションを終了してください。

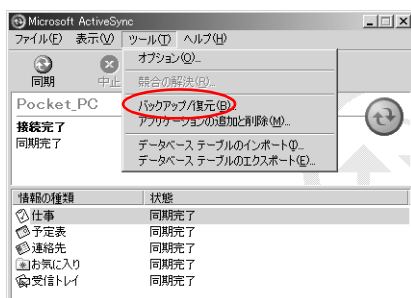


注意：情報を復元すると、iPAQ Pocket PCの現在の情報は、バックアップに保存されている情報に置き換えられます。

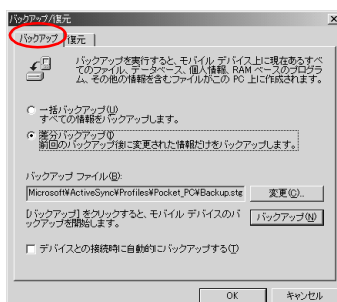
ActiveSyncを使用してバックアップおよび復元を行うには、次の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCがホストPCに接続されていることを確認します。
2. ホスト PC から、Microsoft ActiveSync を起動します。[スタート]メニューから[プログラム]→[Microsoft ActiveSync]の順にクリックします。

3. [ツール]メニューから[バックアップ/復元]をクリックします。



4. [バックアップ]または[復元]タブをクリックして、オプションを選択します。



5. [バックアップ]または[復元]をクリックします。

SDカードまたはCompactFlash（CF）カードへの保存

1. SDカードまたはCompactFlash（CF）カードを挿入します。
2. 保存するファイルを開きます。
3. [オプション]をタップします。
4. 下向き矢印をタップし、次にSDカードをタップします。
5. [保存]をタップします。

iPAQ File Storeの使用

[iPAQ File Store] フォルダにアプリケーションをインストールしたり、ファイルを保存したりできます。iPAQ File Storeは、iPAQ Pocket PCのファイルエクスプローラからアクセスできます。

[iPAQ File Store] フォルダに保存されたアプリケーションおよびファイルはROMに保持され、iPAQ Pocket PCのフルリセットを実行したり、バッテリーが完全に放電したりすると保存されます。



フルリセットを実行したり、バッテリーが完全に放電したりしても、レジストリの変更は保存されません。

[iPAQ File Store] フォルダには、モデルにより最大20MBの情報を保存できます。

File Storeへの保存

1. File Storeに保存するファイルをコピーします。
2. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
3. [ファイル エクスプローラ]をタップします。
4. [マイ デバイス]をタップします。
5. [iPAQ File Store]をタップします。
6. 選択したファイルを貼り付けます。

フル リセットの実行

フル リセットは、「ハード リセット」とも呼ばれます。すべての設定、プログラム、およびデータをRAMから消去する場合に、フル リセットを実行します。

フル リセットを実行すると、バッテリーの動作が停止します。バッテリーを再度アクティブにするまで電源ボタンは機能しません。



iPAQ File Storeに保存されているプログラムとデータは、自動的に削除されません。ファイルは手動で削除する必要があります。

フル リセットを実行するには、次の手順で操作します。



注意：フル リセットを実行すると、デフォルト設定に戻り、ROMに保持されていない情報はすべて失われます。

1. 1と4のアプリケーション ボタンを押したままにします。



2. iPAQ Pocket PCの底面にあるリセット ボタンをスタイラスで押します。

- 表示されている画像が消え始めるまで、3つのボタンを押しつづけます（約4秒間）。
- アプリケーション ボタンとスタイラスを離します。



電源ボタンを押して、フルリセットが実行されたことを確認できます。iPAQ Pocket PCがフルリセットされている場合、電源はオンになりません。

- 以下の方法で、バッテリーを再度アクティブにします。
 - ☐ バッテリーを取り外して、再び取り付ける
 - ☐ iPAQ Pocket PCをAC電源に接続する
 - ☐ スタイラスでリセット ボタンを2秒間軽く押してノーマルリセットを行う
- iPAQ Pocket PCをセットアップします。

ノーマル リセットの実行

ノーマルリセットは、「ソフトリセット」とも呼ばれます。実行中のすべてのアプリケーションを停止する場合に、ノーマルリセットを実行します。ノーマルリセットを行っても、RAMやROMに保存されているプログラムやデータは消去されません。



注意：ノーマルリセットを実行すると、保存されていないデータはすべて消去されます。

ノーマルリセットを実行するには、次の手順で操作します。

- iPAQ Pocket PCの底面にあるリセット ボタンの位置を確認します。
- リセット ボタンを2秒間軽く押します。



iPAQ Pocket PCが約5秒後に再起動し、[Today]画面が表示されます。

画面の調整

iPAQ Pocket PCの画面表示を初めてオンにすると、画面の調整に関するガイドが表示されます。次の場合は、画面を再調整します。

- タップしてもiPAQ Pocket PCが正しく反応しない場合
- データ バックアップの後に復元を実行した場合
- iPAQ Pocket PCのハードリセットを実行した場合

画面の調整を行うには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[画面]アイコンの順にタップします。
3. [タッチスクリーンの補正]ボタンをタップします。
4. 各位置の照準オブジェクトをタップします。照準オブジェクトは正確にタップしてください。
5. [OK]をタップします。

セルフテストの利用

セルフテストを利用して、さまざまな機能が適切に動作しているかどうかを確認できます。トラブルの解決にあたって、テクニカル サポートからこのテストの実行をお願いすることがあります。

セルフテストを実行するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]タブ→[セルフ テスト]の順にタップします。
3. 実行するテストを選択します。デフォルトではすべてのテストが選択されています。
4. [次へ]をタップします。
5. [テストの前に自動「リセット」を行う]を選択します。
6. [開始]をタップして、テストを開始します。
7. 画面上の指示に従います。

8. [終了]をタップして終了します。
9. [はい]をタップして、テストのログ ファイルを[My Documents]フォルダに保存します。
10. [OK]をタップして終了します。

バッテリーの管理

バッテリー電源を効果的に使用するには、以下の操作方法を知っておく必要があります。

- バッテリーの取り付け
- バッテリーの監視
- バッテリーの充電
- リムーバブル バッテリー パックの交換
- バッテリーの再起動



リチウム ポリマー バッテリーを処分する場合は、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、公共の収集システム等を利用して正しく廃棄またはリサイクルしてください。

バッテリーの取り付け

1. バッテリーを用意します。
2. バッテリーのタブをiPAQ Pocket PCのスロットに挿入します。
3. バッテリーをスロットに押し込みます。



iPAQ Pocket PCを12時間以内に完全に充電する必要があります。iPAQ Pocket PCのバッテリーの再充電中は、充電ランプが点滅します。バッテリーが完全に充電されると、充電ランプは点灯します（点滅しません）。

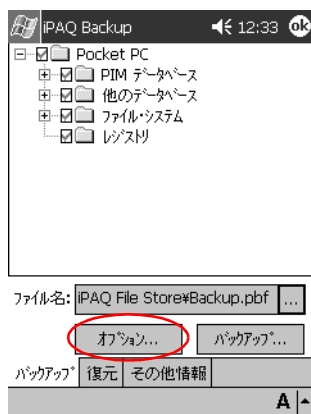
バッテリーの自動監視

バッテリーの状態を自動的に監視して、バッテリーの残量が指定したしきい値より少なくなったときに通知メッセージを表示できます。次のオプションを選択できます。

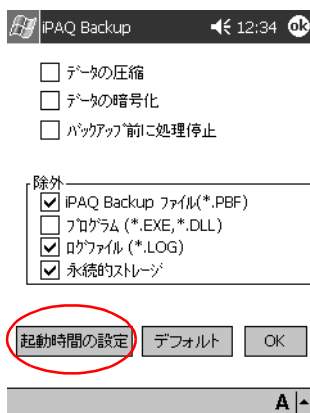
- [取消]を選択すると、通知とバッテリー監視サービスが取り消されます。
- [延期]を選択すると、特定の時間が経過した後でもう一度バッテリーに関する通知が表示されます。
- [起動]を選択すると、iPAQ Backupプログラムが起動されます。

バッテリーを自動的に監視するには、次の手順で操作します。

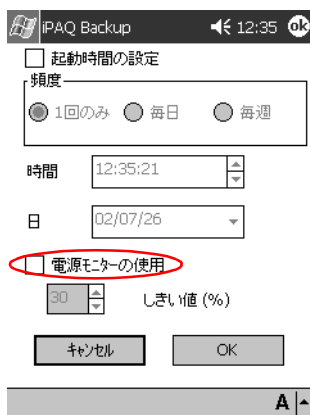
1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Backup]をタップします。
3. [オプション...]ボタンをタップします。



4. [起動時間の設定]ボタンをタップします。



5. [電源モニターの使用]を選択します。



6. [しきい値(%)]の値を選択します。



[しきい値(%)]の値は、90～10%の間で選択する必要があります。

7. [OK]をタップします。

手動によるバッテリーの監視

バッテリー電源を手動で監視できます。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[パワー マネジメント]の順にタップします。
バッテリー残量が表示されます。
3. [OK]をタップします。

バッテリーの充電

iPAQ Pocket PCは、RAM内のファイルと時刻情報の維持にある程度の電力を使用するため、バッテリーは定期的に充電する必要があります。室内では、常にiPAQ Pocket PCをユニバーサル クレードルまたはACアダプタに接続しておいてください。

室内で作業をするときは、常にiPAQ Pocket PCをホストPCに接続し、外出するときはACアダプタと充電用アダプタ プラグを携帯することをお勧めします。

iPAQ Pocket PCは、バッテリーが一部充電された状態で出荷されます。同期する前に、バッテリーが完全に充電されているかどうかを確認してください。



注意：iPAQ Pocket PCにインストールするアプリケーションおよびデータのほとんどはメモリ（RAM）に保持されるため、バッテリーが完全に放電した場合は、それらを再インストールする必要があります。

ホストPCと同期する前に、バッテリーを完全に充電しておくことをお勧めします。

ユニバーサル クレードルによる充電

ユニバーサル クレードルに装着した状態で、iPAQ Pocket PCを充電することができます。別売の拡張パック（ジャケット）を購入した場合は、拡張パックのバッテリーの再充電も、ユニバーサル クレードルを使用して行えます。

ユニバーサル クレードルを使用して充電するには、次の手順で操作します。

1. ユニバーサル クレードルのACアダプタをコンセントに差し込みます。
2. iPAQ Pocket PCの底部をユニバーサル クレードルにスライドさせ、コネクタを完全に挿入します。



iPAQ Pocket PCのバッテリーの再充電中は充電ランプが点滅します。バッテリーが完全に充電されている場合、充電ランプは点灯します（点滅しません）。



ACアダプタによる充電

ACアダプタとチャージャ用アダプタを使用して、iPAQ Pocket PCを充電できます。ACアダプタは、標準的なコンセントに差し込めます。

別売の拡張パックを購入した場合は、拡張パックのバッテリーの再充電も、ACアダプタを使用して行えます。

移動時には、自動車のシガレット ライタや12Vの電源コンセント用の別売アダプタも利用できます。



注意：弊社がお勧めするACアダプタ以外は使用しないでください。

ACアダプタを使用して充電するには、次の手順で操作します。

1. ACアダプタをコンセントに差し込みます❶。
2. ACアダプタのプラグをチャージャ用アダプタに挿入します❷。
3. チャージャ用アダプタをiPAQ Pocket PCの底面に挿入します❸。



チャージャ用アダプタを挿入するときに、三角形のマーク（チャージャ用アダプタの前面に記載）がiPAQの画面と同じ側にあるようにしてください。





注意：iPAQ Pocket PCの底面のコネクタにチャージャ用アダプタのプラグを正しく挿入しないと、コネクタ ピンが損傷することがあります。

チャージャ用アダプタをiPAQ Pocket PCの底面から取り外すときに、コネクタ ピンの損傷を防ぐには、アダプタの両側にあるリリース ボタンを押してからプラグを引っ張ります。

スタンバイ設定の調整

「スタンバイ時間」に費やすバッテリーの電力を調整できます。スタンバイを使用するとバッテリーの消費電力が抑えられ、RAMに保存されているデータやアプリケーションを保護することができます。

スタンバイ中は、ユニットの電源がオフになり、電力をほとんど消費しなくなります。これによって、RAM内に保存されているプログラムとデータを長い間保持できます。

長時間Pocket PCを使用する場合は、スタンバイ時間を短くできます。スタンバイ時間を短くすると、バッテリーの使用可能時間が長くなります。

再充電しないで長時間Pocket PCの電源をオフにしておく場合は、スタンバイ時間を長くすることができます。スタンバイ時間を長くすると、スタンバイ時にバッテリーが消費され、バッテリーの使用可能時間が短くなります。

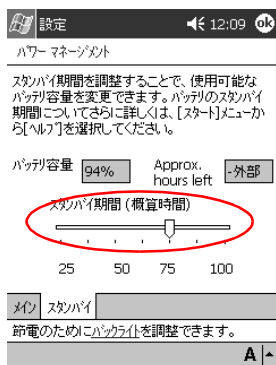


スタンバイ設定の使い方について詳しくは、**[スタート]**メニューから**[ヘルプ]**をタップしてください。

スタンバイ設定を調整するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**をタップします。
2. **[システム]**→**[パワー マネージメント]**アイコンの順にタップします。

3. [スタンバイ]タブをタップします。
4. ポインタをドラッグして、スタンバイ時間を調整します。



バッテリー パックの交換

iPAQ Pocket PCのメイン バッテリーを取り外すと、AC電源で使用しようとしてもデバイスは動作しません。

データを損失せずにバッテリーを交換することができます。ただし、無線通信はすべて切断されます。

バッテリーの交換は、30分以内に行うことをお勧めします。

バッテリーの再起動

フル リセットを行うと、バッテリーの動作が停止します。バッテリーを再度アクティブにするまで電源ボタンは機能しません。

以下の方法でバッテリーを再度アクティブにします。

- バッテリーを取り外して、再び取り付ける
- iPAQ Pocket PCをAC電源に接続する
- スタイラスでリセット ボタンを2秒間軽く押してノーマル リセットを行う

アプリケーションの使用

アプリケーションを開いたり、最小化したり、閉じたりすることができます。

アプリケーションを開く

iPAQ Pocket PCにインストールされているアプリケーションのほとんどは、2回タップするだけで開くことができます。アプリケーションは、[スタート]メニューから開きます。



[スタート]メニューに追加されたアプリケーションは、[プログラム]メニューには表示されません。



アプリケーションをアプリケーション ボタンに割り当てて開くこともできます。

アプリケーションを開くには、次の手順で操作します。

1. [スタート]またはMicrosoftのロゴをタップします。
2. [プログラム]をタップします。
3. アプリケーションのタイトルまたはアイコンをタップします。



アプリケーションの最小化

最小化したいアプリケーションの画面の右上隅にある[×]をタップします。

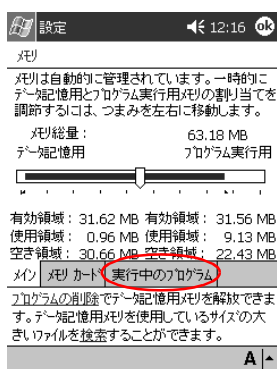
アプリケーションを閉じる

新しいアプリケーションを開くと、すでに開いているアプリケーションが自動的に閉じる場合があります。これは、RAMの使用量によります。

iPAQ Pocket PCの動作が遅い場合は、アプリケーションを手動で終了してください。

アプリケーションを閉じるには、次の手順で操作します。

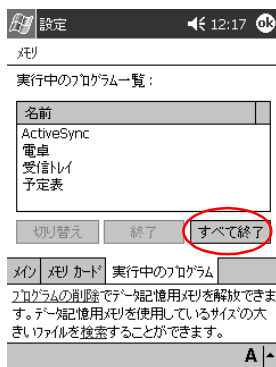
1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [システム]→[メモリ]の順にタップします。
3. [実行中のプログラム]タブをタップします。



4. [すべて終了]をタップします。または、アプリケーションを選択して[終了]をタップします。



iTaskを使用してアクティブなプログラムを閉じることもできます。



アプリケーションのインストール

iPAQ Pocket PC へのアプリケーションのインストールは、次のどれかの方法で行うことができます。

- Microsoft ActiveSyncを使用して、ホストPCからインストールする
- アプリケーションファイルに.cabの拡張子がある場合は、iPAQ Pocket PCからインストールする
- 拡張子が.exeまたは.cefのアプリケーション ファイルをコピーして、iPAQ Pocket PCまたはホストPCからインストールする

アプリケーションをインストールするときは、バージョンが iPAQ Pocket PCに合っていることを確認してください。



[スタート]メニューに追加されたアプリケーションは、[プログラム]メニューには表示されません。

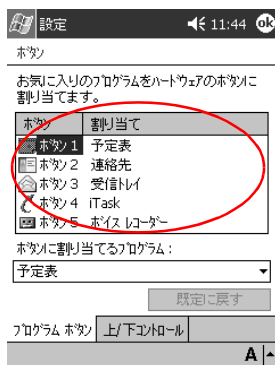
アプリケーションをインストールするには、次の手順で操作します。

1. インストールするアプリケーション ファイルをタップして、iPAQ Pocket PCの[プログラム]フォルダに移動します。
2. インストール ウィザードの指示に従って、iPAQ Pocket PCにプログラムをインストールします。
3. アプリケーションが実行されない場合は、スタイラスで iPAQ Pocket PCの底面にあるリセット ボタンを2秒間押してノーマル リセットを実行します。

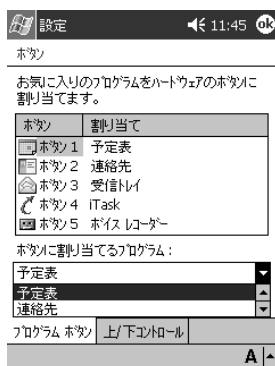
アプリケーション ボタンのカスタマイズ

iPAQ Pocket PC の前面のアプリケーション ボタンを使用すると、予定表、連絡先、受信トレイ、またはiTaskアプリケーションをすばやく開くことができます。アプリケーション ボタンを使って他のアプリケーションを開く場合は、デフォルトの割り当てを変更する必要があります。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [ボタン]をタップします。
3. 変更するボタンをタップします。



4. [ボタンに割り当てるプログラム]の下向き矢印をタップします。
5. アプリケーションをタップします。



6. [OK]をタップします。

画像の表示

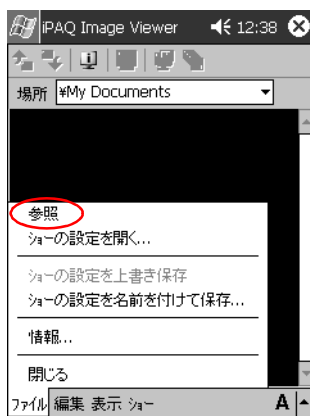
iPAQ Image Viewerを使用すると、BMP、JPEG、およびGIF形式のファイルを表示できます。

画像ビューアを使用して次の処理を実行できます。

- 画像を使用したスライドショーの作成
- 画像のソートと回転
- スライドショーで各画像を表示する間隔の調整
- さまざまな切り替え効果の設定

画像の検索

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. [ファイル]→[参照]の順にタップします。



4. ツリー表示からファイルを選択し、[OK]をタップします。

画像情報の表示

画像のサイズとタイプ、取得および変更した日付、色、画像のファイルサイズを表示することができます。

画像情報を表示するには、次の手順で操作します。

1. 画像を検索します（「画像の検索」を参照）。
2. 画像をタップして選択します。
3. [表示]→[情報ウィンドウ]の順にタップします。

表示の変更

デフォルトでは、画像はサムネイルで表示されます。画像ビューアを開くと、[サムネイル]で画像が表示されます。これは、画像ビューアで画像を開く場合のデフォルトの設定です。

以下の操作を行うと、全画面表示に切り替えることができます。

- サムネイルをダブルクリックします。
- [表示]→[フル スクリーン]の順にタップします。
- [全画面表示]アイコンをタップします。



スライドショーの作成

複数の画像を組み合わせてスライドショーを作成できます。また、次のオプションを使用してスライドショーの表示を制御できます。

- 方向
- ズーム
- 品質
- 効果
- 送り

スライドショーを作成するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. [ショー]→[ショーを設定...]の順にタップします。
4. スライドショーの画像を選択し、必要に応じて画像の設定を変更します。



スライドショー内のすべての画像の設定を変更するには、[すべて選択] ボタンをタップします。

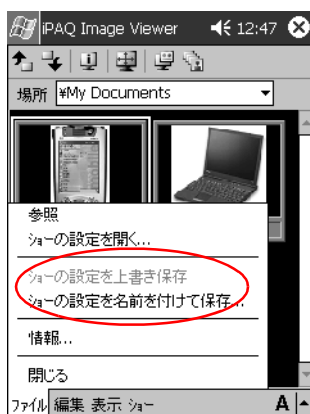
5. [OK]をタップします。

スライド ショーの保存

スライドショーの設定は、保存して再利用できます。

スライドショーを保存するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. スライドショーを作成します（「スライドショーの作成」を参照）。
4. [ファイル]をタップし、[ショーの設定を上書き保存]または[ショーの設定を名前を付けて保存...]をタップします。



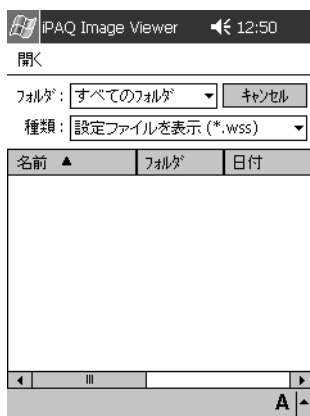
5. 保存する設定の名前と保存場所を入力します。
6. [OK]をタップします。

スライド ショーを開く

保存したスライドショーの設定を開くことができます。

スライドショーを開くには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. [ファイル]→[ショーの設定を開く...]の順にタップします。
4. スライドショーの設定を選択します。



画像ファイルのソート

スライドショー内の画像ファイルをソートすることができます。

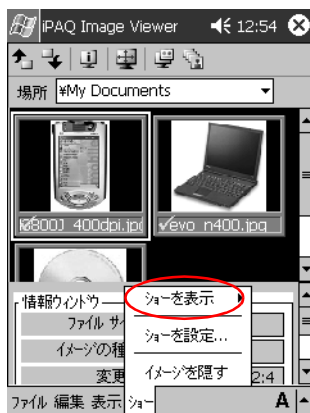
画像ファイルをソートするには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. [編集]→[イメージのソート]の順にタップします。
4. ソートの順序を選択します。ソートは、名前、種類、サイズ、日付の昇順または降順で実行できます。

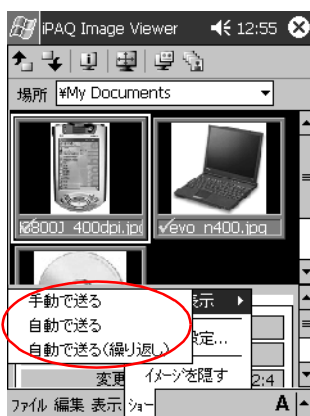


スライド ショーの表示

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [iPAQ Image Viewer]をタップします。
3. スライドショーを作成するか(「スライドショーの作成」を参照)、または既存のスライドショーを開きます(「スライドショーを開く」を参照)。
4. [ショー]→[ショーを表示]の順にタップします。



5. スライドショー内の画像の進行方法を選択します。手動進行、自動進行、またはループの使用を選択できます。



無線LANの使い方

お使いの HP iPAQ Pocket PC h5400 シリーズは、802.11b 無線 LAN への接続、またはその他の無線 LAN 対応デバイスへの直接接続が可能です。

用語の説明

無線 LAN テクノロジーを利用する前に、次の用語を知っておくことをお勧めします。

用語	定義
プロファイル	定義済みの無線 LAN 設定の集合
無線アクセス ポイント	ネットワーク（追加のハードウェア）への無線接続を提供するアクセス ポイント
インフラストラクチャ	この接続モードでは無線アクセス ポイントを使用してネットワークに接続します
アドホック	このモードではアクセス ポイントを使用せず、ピアツーピア ネットワーク通信で使用されます。すべてのピアを同じチャネル上に設定する必要があります
ホット スポット	無線アクセス ポイントを提供する公共または私的エリア
SSID	サービス セット識別子（Service Set Identifier）の頭文字。この識別番号には最大 32 文字を使用でき、大文字と小文字が区別されます
暗号化（WEP）	802.11 ネットワークを権限のないアクセスから保護するための一連のセキュリティ サービス

無線LANについて

無線LANを使用すると、次のことが可能になります。

- インターネットにアクセスする
- 電子メールを送受信する
- 社内ネットワークの情報にアクセスする
- 仮想プライベート ネットワーク (VPN) を使用して、セキュリティ保護されたリモート アクセスを行う
- ホットスポットを使用して無線接続する



ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWeb コンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

iPAQ Pocket PCで無線LANを使用するには、無線LANを有効にしてデバイスをセットアップする必要があります。

無線LANを有効にする方法

1. [スタート]メニューから[iPAQ Wireless]フォルダをタップします。
2. [無線コントロール]アイコンをタップして、無線LANを有効にします。
3. [無線LAN]ボタンをタップして、無線LANを有効にします。

iPAQ Pocket PCでは、電源ランプの点灯によって無線LANの接続の状態が示されます。

点滅している電源ランプの色	無線 LAN の状態
緑色	有効で接続中
オレンジ色	有効で切断中

[iPAQ無線LAN]アイコンを有効にする方法

プロファイルを作成（「プロファイルの使用」を参照）して、[iPAQ無線LAN]アイコンをタップすると、無線LANが有効になり、[Today]画面の右下隅にアイコンが現れます。

1. [スタート]メニューから[iPAQ Wireless]フォルダをタップします。
2. [iPAQ無線LAN]アイコンをタップして、[Today]画面の右下隅にある[無線LAN]アイコンを有効にします。



iPAQ無線LANが有効になっていない場合は、有効にするように指示するメッセージが表示されます。

3. 画面の右上隅にある[×]をクリックして、ウィンドウを閉じます。

iPAQ無線LAN無線アダプタ情報の入力

最初に無線LANにログオンするときに、iPAQ無線LAN無線アダプタの情報を入力する必要があります。

設定 13:57 ok

vnetmini1

☒ サーバーが割り当てた IP アドレスを使用する

☐ 指定した IP アドレスを使用する

IP アドレス: []

サブネット マスク: []

既定のゲートウェイ: []

IP アドレス | ネーム サーバー

OK

この画面が表示されたら、次のどちらかの操作を行います。

- このまま[OK]をタップして画面を閉じ、無線LANプロファイルを設定するときに、無線アダプタ情報も入力します。**[サーバ割り当てのIPアドレスを使用]**（デフォルト）を選択している場合は、DHCPサーバアドレスを使用することになります。

または

- IPアドレスとネーム サーバ情報を手入力します。これらの情報を入力するには、以下の手順に従って操作してください。

無線アダプタ情報の手入力

自分で無線アダプタ情報を入力する場合は、次の情報を入力する必要があります。

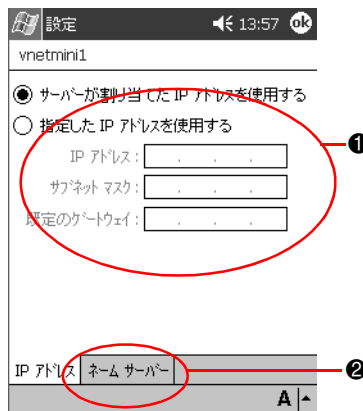
- [IPアドレス]タブで、IPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイ
- [ネームサーバ]タブで、DNSおよびWINSアドレス

無線LANプロファイルを作成すると、[IPアドレス]タブおよび[ネームサーバ]タブの各フィールドに、自動的に値が入力されます。

アドレスについての詳細情報は、接続するネットワークのネットワーク管理者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。

無線アダプタ情報を手入力するには、以下の手順で操作します。

1. [IPアドレス]タブでIPアドレス情報を入力します。



2. ウィンドウ下部の[ネームサーバ]タブをタップします。

3. ネーム サーバ情報を入力します。

設定 14:26 ok

vnetmini1

DHCP をこのアダプタで有効にすると、ネームサーバ アドレスが自動的に割り当てられる可能性があります。

プライマリ DNS: . . .

セカンダリ DNS: . . .

プライマリ WINS: . . .

セカンダリ WINS: . . .

IP アドレス	ネーム サーバ

A ↑

4. [OK]をタップします。

iPAQ無線LAN無線アダプタ情報の変更

iPAQ無線LAN無線アダプタ情報を変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[設定]の順にタップします。
2. [接続]タブ→[ネットワーク アダプタ]アイコンの順にタップします。
3. 一覧から[iPAQ WLAN Wireless Adapter]を選択します。
4. [プロパティ]をタップします。
5. 無線アダプタ情報を変更します。
6. [OK]をタップして、変更した無線アダプタ情報を保存します。
7. もう一度[OK]をタップしてプログラムを閉じます。

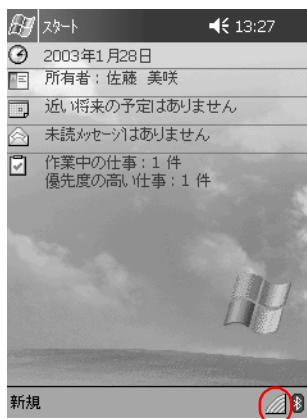
プロファイルの使用

無線LANで使用するために、セキュリティ保護付きの、またはセキュリティ保護なしのプロファイルを作成する必要があります。既存のプロファイルを表示して、次のことを実行できます。

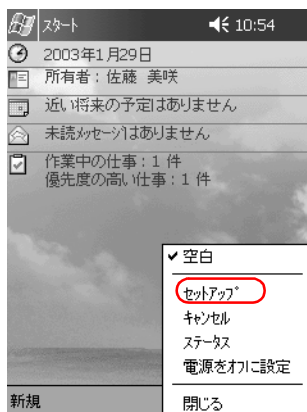
- 使用するプロファイルを選択する
- 接続情報を編集する
- プロファイルを削除する
- 接続状態を表示する

セキュリティ保護のないプロファイルの作成

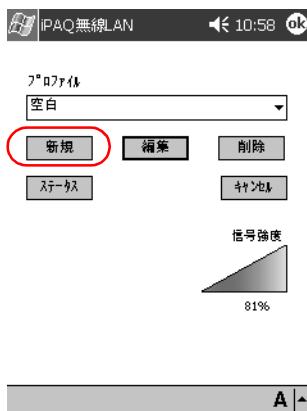
1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。



2. [セットアップ]をタップします。



3. [新規]ボタンをタップします。



4. プロファイル情報を入力します。

フィールド名	説明
プロファイル名	プロファイルの名前を入力します
SSID	<p>これはサービス セット識別子 (SSID) で、インフラストラクチャネットワークに接続している場合、デフォルトは「空白」です。これを使用して、利用可能なあらゆるアクセス ポイントに接続できます</p> <p>接続先の無線サイトと同じ SSID を使用する必要があります。この識別番号には最大 32 文字を使用でき、大文字と小文字が区別されます</p>
パワー マネジメント	デフォルトの選択は[いいえ]です。[はい]を選択すると、パフォーマンスが低下しますが、使用電力は節約されます
ネットワーク	<p>インフラストラクチャまたはアドホックの2つの選択肢があります。デフォルトは[インフラストラクチャ]です</p> <p>インフラストラクチャは、無線アクセス ポイントを経由して有線ネットワークに接続する場合に使用します</p> <p>アドホックはピアツーピア通信に使用します</p>
地域	ある地域で使用可能なチャンネルを識別するためのフィールドです。下向きの三角をタップして、ドロップダウン リストから無線LANを使用する地域を選択します。リストに地域名が見当たらない場合は、[その他の地域] (Rest of the World) を選択します
チャンネル	<p>デフォルトは[自動]です</p> <p>インフラストラクチャ ネットワークを使用する場合は、チャンネルを指定する必要はありません。アクセス ポイントと同じチャンネルが使用されます</p> <p>それ以外の場合は、各国の規制委員会の定めた範囲と802.11b規格に応じた周波数を設定します</p>
転送速度	<p>デフォルトは[自動]です</p> <p>これは無線データ転送速度です。1、2、5.5、または11Mbpsの中から速度を選択できます</p>

5. [次へ]をタップします。

6. [サーバ割り当てのIPアドレスを使用]をタップして、DHCPサーバアドレスを使用するか、[特定のIPアドレスを使用]を選択します。

7. [特定のIPアドレスを使用]を選択した場合、残りのすべてのフィールドに情報を入力する必要があります。



この情報について詳しくは、ネットワーク管理者かサービス プロバイダにお問い合わせください。

8. **[終了]**をタップします。

セキュリティ保護されたプロファイルの作成

暗号化を使用してセキュリティを高めることで、データの盗用を防ぐことができます。このデバイスではオープン システム（暗号化なし）、64 ビット共有キー、128ビット共有キーの暗号化をサポートしています。

接続先の無線アクセス ポイントと同じ暗号化を使用して、データの送受信を行う必要があります。

以下の手順に従って、セキュリティ保護されたプロファイルを作成します。

1. 「セキュリティ保護のないプロファイルの作成」の手順1～6を実行します。
2. **[次へ]**をタップします。
3. **[無線暗号化]**ドロップダウン リストから**[64]**ビットか**[128]**ビットを選択します。
4. **[WEPキー]**ドロップダウン リストから**[hexadecimal]**（16進数）か**[alphanumeric]**（英数字）を選択します。
5. 有効なキーを入力します。



暗号化キーは大文字と小文字が区別されます。16進キーの有効な値は「0～9およびA～F」です。英数字キーの有効な値は「0～9、a～z、およびA～Z」です。

キーの長さは、64ビット（英数字5字、16進値10字）または128ビット（英数字13字、16進値26字）のうち、選択した無線暗号化モードによって異なります。

6. ドロップダウン リストからキー値を選択します。
7. **[終了]**をタップします。

無線LANアプリケーションの終了

1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューの[閉じる]をタップします。

既存のプロファイルの表示

[Today]画面の右下隅にある[iPAQ無線LAN]アイコンをタップします。



既存のプロファイルはポップアップ メニューの上部に表示されます。有効なプロファイルはチェック マークで示されています。

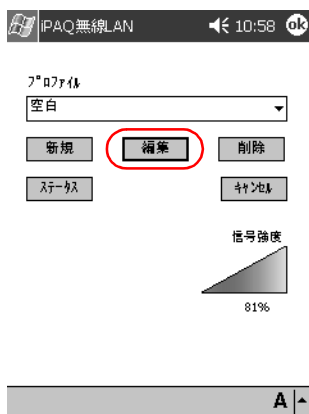
既存のプロファイルの選択

1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューの上部の一覧からプロファイル名をタップします。プロファイルが自動的に読み込まれます。

既存のプロファイルの編集

1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。
2. [セットアップ]をタップします。
3. [プロファイル]ドロップダウン リストから既存のプロファイルを選択して編集します。

4. **[編集]**ボタンをタップします。



5. プロファイルに変更を行います。
6. **[OK]**をタップして、変更を保存します。

プロファイルの削除

1. **[Today]** 画面の右下隅にある **[iPAQ 無線 LAN]** アイコンをタップします。
2. **[セットアップ]**をタップします。
3. **[プロファイル]**ドロップダウン リストからプロファイルを選択します。
4. **[削除]**ボタンをタップします。
5. **[はい]**をタップして確定します。

信号強度と状態の監視

接続の信号強度と状態を監視するには、以下を確認します。

- [Today]画面の[無線LAN]アイコン
- [iPAQ無線LAN]画面の信号強度インジケータ
- [ステータス]オプションの信号強度インジケータ

無線LAN信号強度の表示

iPAQ Pocket PCとアクセス ポイントの間の無線LAN信号強度を表示することができます。

1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューの[セットアップ]をタップします。
3. 受信信号の強度と接続品質がカラー コードとパーセント値で表示されます。
4. [OK]をタップして終了します。

無線LAN状態の表示

1. [Today] 画面の右下隅にある [iPAQ 無線 LAN] アイコンをタップします。
2. [設定]→[ステータス]ボタンの順にタップします。



[再表示]ボタンをタップして、状態を更新します。

アクセス ポイントの検索とリンクの設定

通信サービスの範囲内のアクセス ポイントを検索し、見つかったサイトとのリンクを確立することができます。

アクセス ポイントの検索

1. [Today]画面の右下隅にある[iPAQ無線LAN]アイコンをタップして、[セットアップ]をタップします。
2. [ステータス]ボタンをタップします。
3. [詳細設定]ボタン→[再スキャン]ボタンの順にタップして、検索を開始します。
4. [OK]をタップします。

アクセス ポイントへのリンクの設定

1. [Today]画面の右下隅にある[iPAQ無線LAN]アイコンをタップして、[セットアップ]をタップします。
2. [ステータス]ボタンをタップします。
3. [詳細設定]ボタンをタップします。
4. [アクセス ポイントID]ドロップダウン リストからサイトを選択します。



グループは、SSID（サービス セット識別子）情報に基づいて構成されています。

5. [OK]をタップします。

Microsoft Connection Managerの使用

Microsoft Connection Managerを使用して、次の項目のネットワーク接続の設定を管理できます。

- 家庭内、社内、モデム、またはネットワークでの接続
- RAS (Remote Access Service)
- 仮想プライベート ネットワーク (VPN)
- プロキシ設定



Microsoft Connection Managerを使用して無線LAN接続を確立するには、ネットワーク設定を入力する必要がある場合があります。詳しくは、無線LANネットワーク管理者またはサポート窓口にお問い合わせをお勧めします。

Connection Managerへのアクセス

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [接続]タブ→[接続]アイコンの順にタップして、ネットワーク設定を入力します。



Microsoft Connection Managerの使用について詳しくは、[スタート]→[ヘルプ]→[接続]の順にタップして表示される[接続のヘルプ]から「接続を設定する」ヘルプ トピックを参照してください。

接続用の追加ソフトウェアの使用

無線LANの設定が完了したら、iPAQ Pocket PCを使用することができます。同梱のCompanion CDに収録されている業務用および個人用の追加ソフトウェアを利用できます。

使用上の注意

電波産業会（ARIB、<http://www.arib.or.jp>）の電波防護標準規格（RCR STD-38）によれば、人体に許容できる電力密度は、2.4GHz帯で、 $1\text{mW}/\text{cm}^2$ とされています。HP無線LAN製品では、カードから20cm離れた場所で約 $0.0063\text{mW}/\text{cm}^2$ 程度で、まったく問題のないレベルとなっています。ただし、ペースメーカーや医療機器、航空機の計器類には、携帯電話やPHS同様、障害を与える恐れがありますので、携帯電話やPHS等と同様の使用ルールに従うようにしてください。

チャネルの設定

お使いのiPAQ Pocket PCを持ち運ぶ場合、セットアップ（「プロファイルの作成」を参照）または編集（「既存のプロファイルの編集」を参照）のプロセスでプロファイル設定を変更できます。

海外で使用する場合は、各国でサポートされるチャネルを以下の表で確認してください。

国名	サポートされるチャネル
アメリカ合衆国	CH 1～11
カナダ	CH 1～11
アルゼンチン	1～13
ウルグアイ	1～13
エクアドル	1～13
コロンビア	1～13
チリ	1～13
パナマ	1～13
ブラジル	1～13
ベネズエラ	1～13
ペルー	1～13

国名	サポートされるチャネル
ボリビア	1～13
メキシコ	1～13
日本	1～14
インド	1～13
インドネシア	1～13
オーストラリア	1～13
韓国	1～13
シンガポール	1～13
タイ	1～13
台湾	1～13
中国	1～13
ニュージーランド	1～13
フィリピン	1～13
ベトナム	1～13
香港	1～13
マレーシア	1～13
アイスランド	1～13
アイルランド	1～13
イギリス	1～13
イスラエル	5～7
イタリア	1～13
オーストリア	1～13
オランダ	1～13
エストニア	1～13
キプロス	1～13
ギリシャ	1～13
スイス	1～13

国名	サポートされるチャネル
スウェーデン	1～13
スペイン	1～13
スロバキア共和国	1～13
スロベニア	1～13
チェコ共和国	1～13
デンマーク	1～13
ドイツ	1～13
トルコ	1～13
ノルウェー	1～13
ハンガリー	1～13
フィンランド	1～13
フランス	10～13
ブルガリア	1～13
ベルギー	1～13
ポーランド	1～13
ポルトガル	1～13
南アフリカ	1～13
リヒテンシュタイン	1～13
ルクセンブルク	1～13
ロシア	1～13

Bluetoothの使用

HP iPAQ Pocket PC h5400 シリーズにはBluetooth技術が内蔵されており、これにより短距離接続が可能になります。また、高速で信頼性の高い、安全な無線通信を実現します。

Bluetooth技術により、通信範囲内にある2つのBluetoothデバイス間で、物理的に接続せずに次の操作を実行できます。

- 連絡先、カレンダー項目、仕事の交換
- 名刺の送信または交換
- ファイルの転送
- ダイヤルアップ ネットワークへのアクセス
- ホストPCとの同期
- 携帯電話とのパートナーシップ
- シリアル ポートへの接続
- Bluetooth無線LANへの接続
- Bluetoothヘッドセットの使用
- Bluetoothプリンタへの印刷
- パーソナル エリア ネットワーク (Personal area network) (PAN) の作成によるチャットやゲーム



ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWeb コンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

Bluetoothについて

Bluetoothを使用して無線接続を始める前に、次の点について理解する必要があります。

- このマニュアルで使用されている用語
- サポートされるサービス
- Bluetooth設定
- Bluetoothマネージャ

用語について

以下に、このマニュアルでよく使用される用語について説明します。

用語	意味
認証	ユーザは、接続または操作をアクティビティする前に、数字のパスキーによる証明を行う必要がある
承認	ユーザは、接続またはアクティビティを完了する前に、それを承認する必要がある
Bluetooth ネットワークまたはデバイス グループ	Bluetooth デバイスの集合
接続（デバイスの組み合わせ）	お使いのデバイスと別のデバイスとの間に保証済みの接続を確立すること。いったん接続が確立されると、2つのデバイスは組み合わせになる 保証済みデバイスは、認証や承認を必要としない
デバイス アドレス	Bluetooth デバイスの一意の電子アドレス
デバイス検出	Bluetooth デバイスが他の Bluetooth デバイスによって検知および認識されること
デバイス名	Bluetooth デバイスが、他のデバイスによって検出されたときに提示する名前
暗号化	データ保護の方法
リンク キー	デバイスの組み合わせを安全に作成するために使用するキー
パスキー	他のデバイスが要求する接続またはアクティビティを認証するために入力するコード
個人情報管理アプリケーション（PIM）	日常業務用の機能（連絡先、カレンダー、仕事など）を管理するためのアプリケーションの集合
プロファイル	Bluetooth 設定の集合
サービス検出	他のデバイスと共通するアプリケーションを判別すること

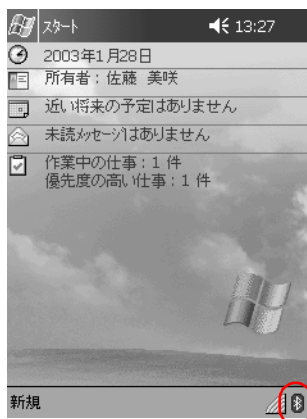
サポートされるサービスについて

Bluetoothがサポートする機能は、サービスと呼ばれます。次のサービスをサポートするBluetoothデバイスとだけ通信できます。

- シリアルポート (COMポート)
- LANアクセス
- ダイヤルアップ接続
- 情報の交換
- ファイル転送
- ヘッドセット
- 印刷
- パーソナルエリア ネットワーク (PAN)

Bluetooth設定

[Bluetooth設定]を開くには、[Today]画面の右下隅にある[Bluetooth]アイコンをタップします。



[Bluetooth]アイコンが青くなっている場合、Bluetoothはアクティブです。グレーのアイコンに赤いXが付いている場合、Bluetoothはアクティブではありません。

[Bluetooth設定]の7つのタブで、次の操作を行うことができます。

- ハードウェアのオンとオフの切り替え
- ユーザ プロファイルの選択
- iPAQ Pocket PCのBluetooth名の変更
- セキュリティ設定
- 共有設定と接続設定の定義
- ソフトウェアとポートに関する情報の表示

タブ間をスクロールするには、タブ名の右にある矢印を使用します。

Bluetooth設定の起動

[Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。

Bluetoothの電源投入

Bluetoothハードウェアの電源の投入または切断は、[Bluetooth設定]で行います。

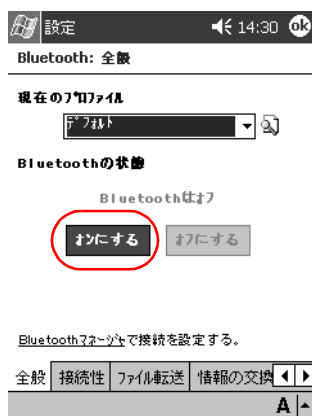


バッテリーを節電するには、Bluetoothを使用するときのみに有効にする（オンにする）ことをお勧めします。

Bluetoothがオフの場合、入出力接続を行うことはできません。

Bluetoothをオンにするには、次の操作を行います。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [オンにする]ボタンをタップしてBluetoothを有効にします。



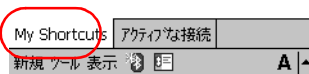
Bluetoothを無効にするには、[オフにする]ボタンをタップします。

Bluetoothマネージャの使用

Bluetoothマネージャを使用すると、次の操作を行うことができます。

- 接続の確立
- ショートカットの表示
- 名刺の交換
- オンスクリーンディスプレイの制御

最初に表示される画面は、[My Shortcuts]です。



Bluetoothマネージャの起動

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。

デバイスの検出と選択

デバイスを検出して接続するには、いくつかの作業を行う必要があります。デバイスの検出が必要な場合は、Bluetoothブラウザが他のBluetoothデバイスの検索を自動的に行います。

デバイスを検出したら、それをタップして選択します。自動的に前のウィンドウに戻ります。

プロフィールについて

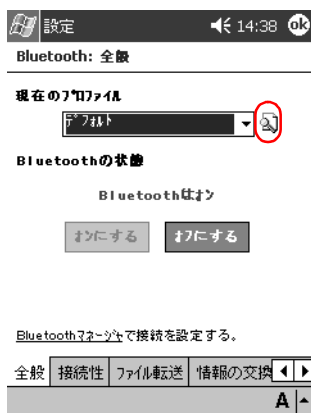
プロフィールを使用すると、選択した個人用設定を複数の環境ですばやく有効にすることができます。

プロフィールの作成

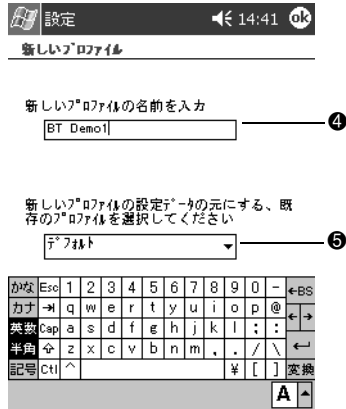
新しく作成されたプロフィールは、自動的にアクティブになりません。**[現在のプロフィール]**リストから選択して、プロフィールをアクティブにする必要があります。

プロフィールを作成するには、次の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で**[Bluetooth]**アイコンをタップします。
2. **[全般]**タブで**[プロフィール]**アイコンをタップします。



3. **[新規]**ボタンをタップします。
4. プロファイル名を入力します。
5. テンプレートとして使用する既存のプロファイルを選択します。



6. **[OK]**をタップします。

プロファイルをアクティブにする方法

新しいプロファイルを作成したら、アクティブにする必要があります。

プロファイルをアクティブにするには、次の手順で操作します。

1. プロファイルを作成します。
2. **[Today]**画面で**[Bluetooth]**アイコンをタップします。
3. **[全般]**タブの**[現在のプロファイル]**ドロップダウンリストから、作成したプロファイルを選択します。
4. **[OK]**をタップします。

プロフィール名の変更

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [全般]タブで[プロフィール]アイコンをタップします。
3. [プロフィールの追加/削除]リストからプロフィールを選択します。
4. [名前の変更]ボタンをタップします。
5. 変更後のプロフィール名を入力します。
6. [Enter]をタップします。
7. [OK]をタップします。

プロフィールの削除

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [全般]タブで[プロフィール]アイコンをタップします。
3. [プロフィールの追加/削除]リストからプロフィールを選択します。
4. [削除]ボタンをタップします。
5. [はい]をタップして、プロフィールの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

コンフィギュレーション設定のプロファイルへの保存

iPAQ Pocket PCのBluetoothコンフィギュレーション設定を、任意のプロファイルに保存することができます。

コンフィギュレーション設定を保存するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [全般]タブで[プロフィール]アイコンをタップします。
3. [プロフィールの追加/削除]リストからプロフィールを選択するか、新しいプロフィールを作成します。
4. [OK]をタップします。

5. iPAQ Pocket PCをセットアップします。Bluetoothのすべての設定タブで、必要な接続、共有、およびセキュリティ設定を指定する必要があります。
6. [OK]をタップして、Bluetoothの設定タブを閉じます。変更は自動的に保存されます。



変更を保存するには、Bluetoothがオンになっている必要があります。

接続性プロパティの設定

接続性プロパティを入力または変更して、お使いのiPAQ Pocket PCが他のBluetoothデバイスと相互通信する方法を定義できます。

デバイス名の入力

デバイス名は、お使いのデバイスを検出した他のデバイスで表示される名前です。

デバイス名を入力するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [接続性]タブをタップします。
3. [名前]フィールドに表示された名前を強調表示して、新しい名前を入力します。
4. [OK]をタップして、変更を保存します。

他のデバイスから検出可能にする

お使いの iPAQ Pocket PC を、他のデバイスから検索したり、他のデバイスで検出したりできます。



リモート デバイスがお使いのデバイスのアドレスを認識している場合、お使いのデバイスが検出可能として設定されていなくても、そのリモート デバイスからお使いのデバイスを検出して接続することができます。

他のデバイスからの検出を可能にするには、次の手順で操作します。


1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [接続性]タブをタップします。
3. [他のデバイスから検出可能にする]を選択します。
4. [OK]をタップして、変更を保存します。

デバイスの組み合わせの作成

デバイスの組み合わせを作成すると、各接続の前に、コンピュータ上で生成されたキーを交換する必要があります。このセキュリティ キーは「リンク キー」とも呼ばれ、一意のBluetoothデバイス アドレス、ランダムな数字、およびユーザ定義のパスワードから生成されます。

2つのデバイスの組み合わせが作成されると、リンク キーによって証明される、保証済みの関係が確立します。ユーザによる追加入力は不要です。したがって、ユーザの承認を受けずに、デバイス間の接続およびアクティビティを実行できます。

デバイスの組み合わせを作成するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
4. [追加]をタップします。
5. [検索]  アイコンをタップします。
6. デバイスをタップします。



7. [パスキー]フィールドにパスワードを入力します。
8. [OK]をタップします。
9. もう一方のデバイスにも同じパスキーを入力します。



携帯電話など、デバイスによっては、他のデバイスからの接続を受け入れるモードに設定する必要があります。詳しくは、各デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

デバイスの組み合わせの解除

デバイスの組み合わせを解除することができます。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetooth マネージャ]の順にタップします。
3. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
4. デバイス名をタップします。
5. [削除]をタップします。
6. [はい]をタップして組み合わせを解除します。

接続の許可

すべてのデバイスと組み合わせが作成されたデバイスのどちらに、お使いのiPAQ Pocket PCへの接続を許可するかを指定できます。

すべてのデバイスの接続の許可

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [接続性]タブをタップします。
3. [他のデバイスからの接続を許可]→[すべてのデバイス]の順に選択します。
4. [OK]をタップします。



注意：この設定により、不明なデバイスも含めて、すべてのデバイスがお使いのiPAQ Pocket PCに接続できるようになります。接続が確立すると、特定のサービスのセキュリティ設定が[Bluetooth設定]での指定に基づいて適用されます。

組み合わせが作成されているデバイスの接続の許可

組み合わせが作成されているデバイスでは、各接続の前に内部生成されたリンク キーが共有および交換されます。リンク キーは、一意の Bluetooth デバイス アドレス、ランダムな数字、ユーザ定義のパスワードから生成されます。

この機能により、保証済みのデバイスのみをお使いの iPAQ Pocket PC に接続させることができます。

組み合わせが作成されているデバイスの接続を許可するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [接続性]タブをタップします。
3. [他のデバイスからの接続を許可]→[接続されたデバイスのみ]の順に選択します。
4. [OK]をタップします。

Bluetoothサービスを有効にする方法

次の場合に、特定のサービスを有効に設定できます。

- Bluetoothがアクティブになったときに、自動的に有効にする
- 接続を許可した場合に有効にする
- パスキーかリンク キーが正しく入力された場合に有効にする

これらのセキュリティ オプションは、ファイルの転送、シリアル ポート接続の作成、名刺情報の交換、ダイヤルアップ接続の設定、個人ネットワークへの参加、およびヘッドセットへの接続を行う場合に使用できます。

サービスを自動的に使用可能にする方法

承認を行わずにデバイスに接続を許可することができます。Bluetoothがオンであれば、いつでも接続できます。

サービスを自動的に有効にするには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [サービスを有効にする]を選択します。
4. [OK]をタップします。

サービスにアクセスするときに承認を要求する方法

サービスにアクセスするときに承認を要求するように設定した場合、接続のたびに承認を行う必要があります。iPAQ Pocket PCから、接続を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

サービスにアクセスするときに承認を要求するように設定するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [承認が必要です]を選択します。
4. [OK]をタップします。

サービスにアクセスするときにパスキーまたは接続の確立を要求する方法

接続を確立するには、セキュリティ強化のため、もう一方のデバイスがパスキーまたは確立した接続を備えている必要があります。この種類のセキュリティには、データの暗号化も追加できます。

パスキーは、他のデバイスが要求した接続を認証するために入力するコードです。双方であらかじめ決めておいたパスキーを使用しないと、接続が許可されません。

パスキーの入力	必要な処理
双方のデバイスであらかじめ決めておいたパスキーを入力する	デバイス間に接続が確立されます 情報の交換のために、パスキーを再入力する必要はありません
情報を送信するたびにパスキーの交換を要求する	いったん接続を削除してから新たに接続を確立する必要があります（「デバイスの組み合わせの解除」を参照）

パスキーまたは接続を要求するには、次の手順で操作します。

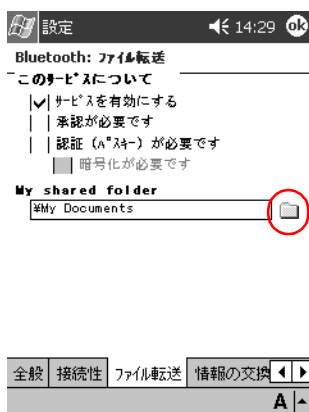
1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [認証（パスキー）が必要です]を選択します。
4. デバイス間で交換されるすべてのデータの暗号化を要求する場合は、[暗号化が必要です]を選択します。
5. [OK]をタップします。

共有フォルダの設定

他のデバイスがお使いのiPAQ Pocket PCに接続したときにアクセスできるフォルダを指定することができます。

共有フォルダを設定するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [ファイル転送]タブをタップします。
3. [フォルダ]アイコンをタップし、目的のファイル フォルダの場所を指定します。



4. [OK]をタップします。

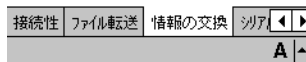
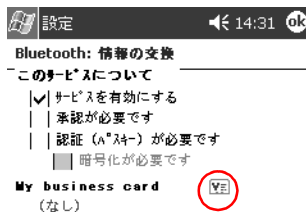
名刺情報の選択

2つのBluetoothデバイス間で、名刺情報を電子的に交換できます。要求に応じて他のデバイスに送信するユーザ情報を指定することができます。この情報は、Pocket Outlookの[連絡先]リストから取得されます。

デフォルトでは、[(なし)]が選択されています。

名刺情報を選択するには、次の手順で操作します。

1. [連絡先]アプリケーションで、名前、肩書、その他の関連情報を含む連絡先を作成します。
2. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
3. [情報の交換]タブをタップします。
4. [連絡先]アイコンをタップします。



5. リストから連絡先を選択します。
6. [OK]をタップします。

他のデバイスへの接続

ActiveSync接続、シリアル接続、およびダイヤルアップ接続を使用して、他のBluetoothデバイスと通信できます。携帯電話とのパートナーシップを確立して、携帯電話のBluetoothサービスを設定できます。

通信ポートの識別

シリアルポート接続を作成するときに使用する、仮想COMポートを識別することができます。仮想COMポートの識別は、印刷などのアクティビティを行う際に必要となります。

他のデバイスがシリアル接続を開始する場合は、受信COMポートが使用されます。他のデバイスへのシリアル接続を開始する場合は、送信COMポートが使用されます。

通信ポートを識別するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. [シリアルポート]タブをタップします。
3. 受信COMポートと送信COMポートの名前を書き留めます。
4. [OK]をタップします。

ActiveSync接続の確立

Bluetoothが有効になっているホストPCとのActiveSyncパートナーシップを設定できます。

ActiveSync接続を確立するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。

4. [Bluetooth経由でActiveSync]→[次へ]の順にタップします。



5. 接続ウィザードの指示に従って操作します。



シリアル接続の確立

無線Bluetoothのシリアルポート接続は、物理的なシリアルケーブル接続と同じように使用できます。正しいシリアルポートへの接続を使用するアプリケーションを設定する必要があります。

シリアル接続を確立するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。
4. [Bluetoothデバイスを検索]→[新規]の順にタップします。
5. 接続ウィザードの指示に従います。

ダイヤルアップ ネットワークの使用

ダイヤルアップ ネットワークを使用する場合は、ダイヤルアップ ネットワーク サービスを提供するリモート デバイスと、接続先のリモート コンピュータの両方が電話に接続されている必要があります。

Bluetoothを含むダイヤルアップ ネットワークを提供するデバイスには、次のものがあります。

- 携帯電話
- デスクトップ コンピュータ
- モデム

電話に接続しているデバイスに接続するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。
4. [インターネットに接続する]→[次へ]の順にタップします。
5. 接続ウィザードの指示に従います。



デバイスのダイヤルアップ ネットワークのショートカットを作成したら、[Bluetooth マネージャ]の[ショートカット]タブでショートカットアイコンをタップしたままにし、次に[接続]をタップします。

6. [新しい接続]をタップします。
7. [OK]をタップします。
8. [接続名]フィールドに名前を入力します。
9. 電話番号を入力します。接続先に合わせて国別コードと地域コードを入力する必要があります。
10. [OK]をタップしてダイヤルを開始します。



携帯電話によっては、デバイス間の接続の確立が必要です（「デバイスの組み合わせの作成」を参照）。

携帯電話とのパートナーシップの確立

携帯電話とのパートナーシップを確立して、携帯電話のBluetooth サービスを設定できます。

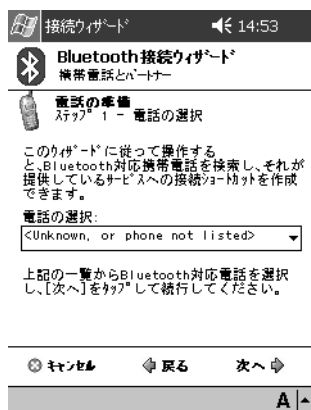
携帯電話とのパートナーシップを確立するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetooth マネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。

4. [携帯電話とのパートナーシップ]→[次へ]の順にタップします。



5. 接続ウィザードの指示に従って操作します。



ファイルの使用

接続したデバイスとの間で情報を交換できます。Bluetoothファイル エクスプローラを使用すると、次の操作を実行できます。

- ディレクトリ間の移動
- ファイルとフォルダの表示
- 新しいフォルダの作成
- リモート デバイスとのファイルの送受信
- リモート デバイス上でのファイルの削除と名前の変更

ファイル転送の接続の作成

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。
4. [リモート デバイス上のファイルを参照]→[次へ]の順にタップします。
5. 接続ウィザードの指示に従います。

ファイルの送信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、次に[接続]をタップします。
2. [ファイル]→[ファイルの送信]の順にタップします。
3. 送信するファイルの格納場所に移動します。
4. ファイルをタップすると、自動的に送信されます。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイス上でのフォルダの作成

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、次に[接続]をタップします。
2. 新しいフォルダを作成する場所に移動します。
3. [ファイル]→[フォルダの作成]の順にタップします。
4. [新しいフォルダ]を強調表示してフォルダ名を入力し、[Enter]をタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの受信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、次に[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[取得]の順にタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの削除

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、次に[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[削除]の順にタップします。
5. [はい]をタップして、選択したファイルの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

Bluetoothを使用した情報の送信

Pocket Outlookでは、Bluetoothを使用して連絡先、カレンダー情報、および仕事をリモート デバイスに送信できます。

Bluetoothを使用して情報を送信するには、次の手順で操作します。

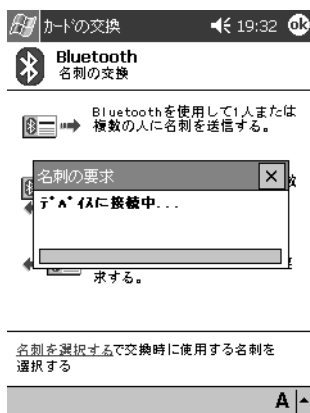
1. **[スタート]**メニューからカレンダー、連絡先、または仕事のアプリケーションを開くか、**[スタート]→[プログラム]**の順にタップします。
2. 送信する項目をタップしたままにし、次に**[Bluetooth経由で送信]**を選択します。
3. 送信先のデバイスの名前をタップします。
4. **[OK]**をタップします。

名刺の使用

名刺の交換を使用すると、次の操作を実行できます。

- 1つまたは複数のデバイスへの名刺の送信
- 1つまたは複数のデバイスからの名刺の要求
- 1つまたは複数のデバイスとの名刺の交換

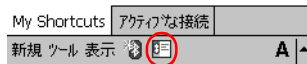
名刺情報の送信または交換を行うには、デフォルトの連絡先名を確立する必要があります。



最初に[Bluetooth設定]の[情報の交換]タブ上で、デフォルトの名刺を指定する必要があります。この名前が名刺を転送する際のデフォルトの名前になります。

名刺の送信

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [名刺]アイコンをタップします。



[Bluetoothマネージャ]で[ツール]→[名刺の交換]の順にタップすると、名刺交換を行うことができます。

4. [送信]アイコンをタップします。
5. 名刺の送信先のデバイスをタップします。
6. [OK]をタップします。

名刺の要求

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [名刺]アイコンをタップします。
4. [名刺の要求]アイコンをタップします。
5. 名刺の要求先のデバイスをタップします。
6. [OK]をタップします。

名刺の交換

他のデバイスと名刺情報を交換できます。情報が設定されている場合は、デバイスの名刺情報がPocket Outlookの[連絡先]リストに直接送信されます。

名刺を交換するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [名刺]アイコンをタップします。
4. [名刺の交換]アイコンをタップします。
5. 名刺を交換するデバイスをタップします。
6. [OK]をタップします。

接続の使用

ショートカットを作成して、すべての接続に関するステータス情報を開いて表示することができます。

ショートカットの作成

1つまたは複数のサービスへのショートカットを作成しても、接続は確立されません。[Bluetoothマネージャ]の[ショートカット]タブ上にそのサービスのショートカットが配置されただけです。

ショートカットを作成するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [新規]→[接続]の順にタップします。
4. サービスの種類を選択して[次へ]をタップします。
5. 接続ウィザードの指示に従います。



デバイスの組み合わせは、チェックマーク付きで示されます。

ショートカットの削除

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. 削除する接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
4. メニューから[削除]をタップします。
5. [はい]をタップして、選択したショートカットの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

ショートカットの表示

ショートカットは、アイコンまたはリスト形式で表示できます。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. [表示]をタップします。
4. [一覧]または[アイコン]をタップします。
5. [OK]をタップします。

接続の確立

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. アイコンまたはリスト名をタップしたままにし、次に[接続]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続状態の表示

次の内容を表示できます。

- 接続名
- デバイス名
- 接続状態
- 接続の長さ
- 信号強度

接続状態を表示するには、次の手順で操作します。

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. アクティブな接続のアイコンまたはリスト名をタップしたままにし、次に[ステータス]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続の終了

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
4. メニューから[切断]をタップします。
5. [OK]をタップします。

接続情報の表示

1. [Today]画面で[スタート]をタップします。
2. [iPAQ Wireless]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
3. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
4. メニューから[プロパティ]をタップします。
5. [OK]をタップします。

指紋認証システムの使用

iPAQ指紋認証システムを使用すると、お使いのHP iPAQ Pocket PC h5400シリーズに保存されているデータのセキュリティを高めることができます。この機能を使用すると、iPAQ Pocket PCにログオンする前に、暗証番号、パスワード、または指紋の入力を求めるように設定できます。



注意：暗証番号、パスワード、指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。

お使いのiPAQ Pocket PCのセキュリティ設定を変更する場合は、あらかじめ指紋読み取りトレーニングを行うことをお勧めします。

指紋の登録方法

iPAQ Pocket PCで行うことができる指紋認証システムの指紋登録トレーニングは、固有の指紋を正しく登録する際に役立ちます。以下の2つの方法でトレーニングにアクセスできます。

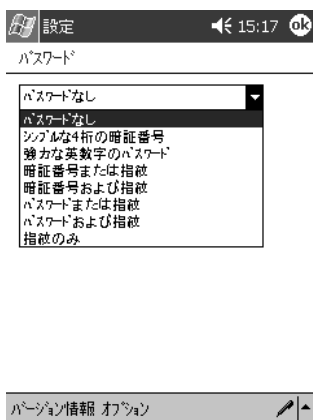
- [指紋]画面を初めて開いたとき
- ログオン後に表示される指紋セットアップ画面のどれかで、[トレーニング]ボタンをタップしたとき

指紋登録トレーニングを行うには、次の手順で操作します。



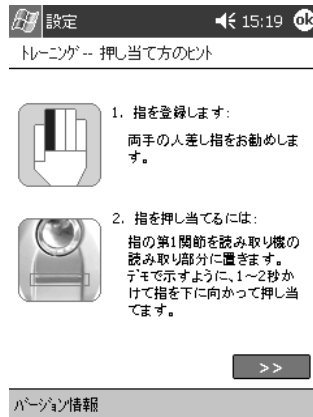
画面上部の[OK]をタップすれば、いつでもトレーニングを終了できます。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから [暗証番号または指紋] を選択して、トレーニングにアクセスします。



3. [暗証番号]フィールドに4桁の数字をタップして入力します。
4. [OK]または[入力]をタップします。

5. [はい]をタップして指紋認証システムのトレーニングを開始します。



6. 押し当て方のヒントを読みます。
7. [>>]ボタンをタップします。
8. 画面上のデモに従って指を押し当てます。



押し当て方に問題がない場合は、楕円のフレームが緑に変わり、**[良好です。続けてください!]**というメッセージが表示されます。押し当て方に問題がある場合は、楕円のフレームが赤に変わり、**[品質が良くありません。もう一度試してください!]**というメッセージが表示されます。

9. 8回中6回の押し当てに成功するまで、表示されるダイアログに従って押し当ての練習を繰り返します。



トレーニングを続行するには、押し当てに6回成功する必要があります。

10. [➤]ボタンをタップして、セルフテストを続行します。

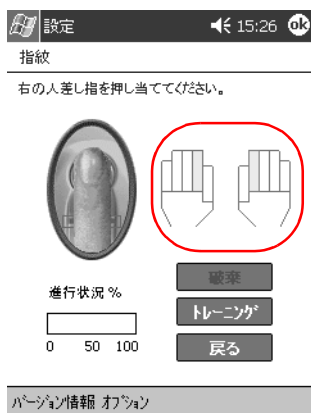
11. セルフテストで指の押し当てを8回行います。



トレーニングを完了するには、押し当てに7回成功する必要があります。

12. [完了]をタップしてトレーニングを終了します。

13. [OK]をタップして終了するか、登録する指をタップします。



指紋の使用

iPAQ指紋認証システムでは、どの指を押し当てに使用するべきかが示されますが、いつでも別の指を選択できます。

少なくとも2本の指（人差し指を推奨）を登録することをお勧めします。指紋を登録するには、品質の良い押し当てのイメージが2～8つが必要です。

指紋の登録

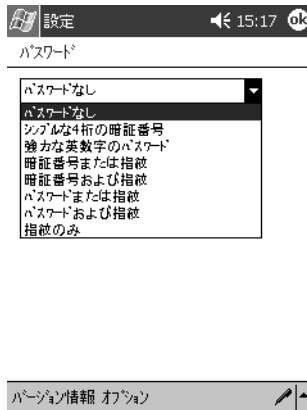
[指紋]画面では、カラー コードを使用して指紋の押し当ての状況が表示されます。

指紋の状況

楕円のフレームの色	意味
青	その指の指紋が採取されていない
緑	押し当ての品質が良い
赤	押し当ての品質が悪い

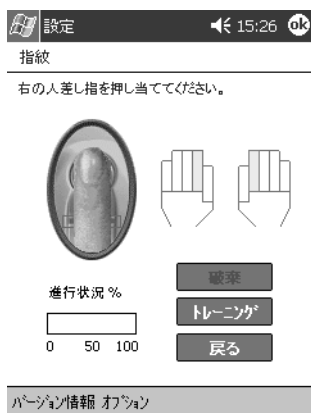
指紋を登録するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから、セキュリティ設定として選択したオプションを選択します。



3. ダイアログが表示されたら、暗証番号またはパスワードを入力します。

4. [指紋]画面で、登録する指をタップします。
5. 指示に従って選択した指を押し当てます。



センサ上で指をゆっくりと下方向に押し当ててください。まず指の第1関節を押し当て、それから下へ滑らかに動かします。

練習が必要だと感じたら、いつでも[トレーニング]ボタンをタップして練習することができます。

6. 押し当ての状況を見て、指紋が正しく押し当てられたかどうかを確認します。



問題がない場合は、楕円の周辺が緑に変わり、品質に問題がないことを示すメッセージが表示されます。問題がある場合は、楕円の周辺が赤に変わり、品質に問題があることを示すメッセージが表示されます。

7. 手順5～6を繰り返し、指紋の登録に十分な数の品質の良い押し当てのイメージを採取します。

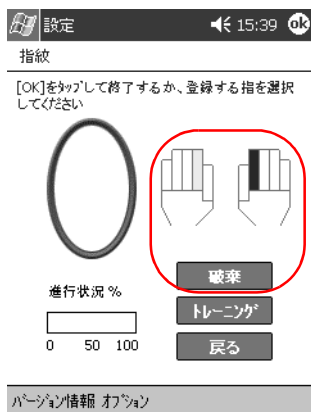


8. [OK]をタップします。
9. [はい]をタップします。

指紋の削除

保存された指紋を削除するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. 削除したい指をタップして、[破棄]をタップします。

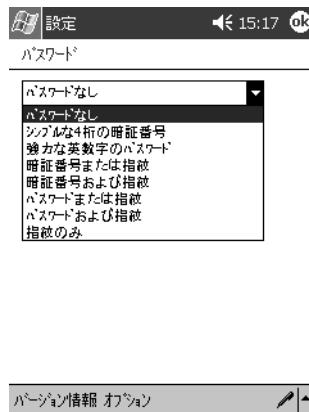


3. [はい]をタップして削除を確定します。

ログオン パスワードの設定

お使いのiPAQ Pocket PCには、さまざまなログオン パスワードの設定オプションがあります。設定できるオプションは以下のとおりです。

- パスワードなし（デフォルト）
- 4桁の暗証番号
- 英数字のパスワード
- 暗証番号または指紋
- 暗証番号および指紋
- 英数字のパスワードまたは指紋
- 英数字のパスワードおよび指紋
- 指紋のみ



ActiveSyncを使用している場合、同期を開始するには、ホストPC上でパスワードを入力する必要があります。

[パスワードなし]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に暗証番号、パスワード、または指紋を入力する必要はありません。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから[パスワードなし]を選択します。
3. [OK]をタップします。
4. [はい]をタップして変更を保存します。



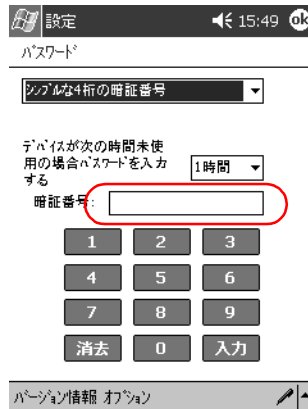
注意：暗証番号、パスワード、指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。

[シンプルな4桁の暗証番号]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に4桁の暗証番号を入力する必要があります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから[シンプルな4桁の暗証番号]を選択します。
3. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、暗証番号の再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウン リストから選択します。

4. [暗証番号]フィールドに4桁の数字をタップして入力します。



5. [OK]または[入力]をタップします。
6. [はい]をタップして変更を保存します。

[強力な英数字のパスワード]ログオン モードの設定

このログオン モードでは、ログオン時に7文字以上の強力な英数字のパスワードを入力する必要があります。このパスワードには、半角英字の大文字と小文字の組み合わせ、半角数字、または区切り記号が含まれている必要があります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから[強力な英数字のパスワード]を選択します。
3. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、パスワードの再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウン リストから選択します。

4. **[パスワード]**フィールドに7文字の英数字を入力します。



パスワードには7文字以上必要で、半角英数字（大文字と小文字の両方）が含まれている必要があります。また、区切り記号を含めることもできます。

5. **[確認入力]**フィールドに、手順4で入力したパスワードを入力します。
6. **[OK]**をタップします。
7. **[はい]**をタップして保存します。

[暗証番号または指紋]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に4桁の暗証番号または指紋を入力する必要があります。

1. **[スタート]→[設定]→[パスワード]**の順にタップします。
2. ドロップダウンリストから**[暗証番号または指紋]**を選択します。
3. **[暗証番号]**フィールドに4桁の数字をタップして入力します。
4. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、暗証番号の再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウンリストから選択します。
5. **[OK]**または**[入力]**をタップします。
6. 登録する指をタップします。
7. 指示に従って、選択した指を押し当てます。



指の押し当て方法について詳しくは、「指紋の登録」を参照するか、**[トレーニング]**ボタンをタップします。

8. **[OK]**をタップします。
9. **[はい]**をタップして変更を保存します。

[暗証番号および指紋]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に暗証番号と指紋の両方を入力する必要があります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウンリストから[暗証番号および指紋]を選択します。
3. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、暗証番号の再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウンリストから選択します。
4. [暗証番号]フィールドに4桁の数字をタップして入力します。
5. [OK]または[入力]をタップします。
6. 登録する指をタップします。
7. 指示に従って、選択した指を押し当てます。



指の押し当て方法について詳しくは、「指紋の登録」を参照するか、[トレーニング]ボタンをタップします。

8. [OK]をタップします。
9. [はい]をタップして変更を保存します。

[パスワードまたは指紋]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に7文字以上の英数字のパスワードまたは指紋を入力する必要があります。



英数字のパスワードには、半角英字の大文字と小文字の組み合わせ、半角数字、および区切り記号が含まれている必要があります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウンリストから[パスワードまたは指紋]を選択します。
3. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、パスワードの再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウンリストから選択します。
4. [パスワード]フィールドに7文字の英数字を入力します。
5. [確認入力]フィールドに、手順4で入力したパスワードを入力します。
6. [OK]をタップします。
7. 登録する指をタップします。
8. 指示に従って、選択した指を押し当てます。



指の押し当て方法について詳しくは、「指紋の登録」を参照するか、[トレーニング]ボタンをタップします。

9. [OK]をタップします。
10. [はい]をタップして変更を保存します。

[パスワードおよび指紋]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に7文字以上のパスワードと指紋の両方を入力する必要があります。



英数字のパスワードには、半角英字の大文字と小文字の組み合わせ、半角数字、および区切り記号が含まれている必要があります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウンリストから[パスワードおよび指紋]を選択します。
3. iPAQ Pocket PCの電源が切れた後、パスワードの再入力が必要になるまでの時間の長さをドロップダウンリストから選択します。
4. [パスワード]フィールドに7文字の英数字を入力します。
5. [確認入力]フィールドに、手順4で入力したパスワードを入力します。
6. [OK]をタップします。
7. 登録する指をタップします。
8. 指示に従って、選択した指を押し当てます。



指の押し当て方法について詳しくは、「指紋の登録」を参照するか、[トレーニング]ボタンをタップします。

9. [OK]をタップします。
10. [はい]をタップして変更を保存します。

[指紋のみ]ログオン モードの設定

このログオンモードでは、ログオン時に指紋を正しく入力する必要があります。



注意：指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. ドロップダウンリストから**[指紋のみ]**を選択します。



ActiveSyncを使用している場合、同期を開始するには、ホストPC上でパスワードを入力する必要があります。

3. 登録する指をタップします。
4. 指示に従って、選択した指を押し当てます。



指の押し当て方法について詳しくは、「指紋の登録」を参照するか、[トレーニング]ボタンをタップします。

5. [OK]をタップします。
6. [はい]をタップして変更を保存します。

暗証番号、パスワード、および指紋を使用した ログオン

暗証番号、パスワード、指紋を使用するログオン モードを設定した場合、iPAQ Pocket PCを使用するには、正しい暗証番号およびパスワードを入力し、正しく指紋を押し当てる必要があります。

iPAQ Pocket PCの電源を入れると、[暗証番号]、[パスワード]、[指紋]の各画面でログオン情報の入力を求められます。



注意：暗証番号、パスワード、指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。デフォルトの試行回数は6回です。ユーザは最大試行回数を選択できます。

パスワードなしのログオン

iPAQ Pocket PCを使用するときに、パスワードや指紋を入力する必要はありません。

4桁の暗証番号を使用したログオン

暗証番号として設定した4桁の数字を入力する必要があります。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. 4桁の暗証番号をタップします。
3. [OK]または[入力]をタップします。

パスワードを使用したログイン

パスワードとして設定した英数字を入力する必要があります。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. パスワードをタップします。
3. [OK]または[入力]をタップします。

暗証番号または指紋を使用したログイン

暗証番号として設定した数字を入力するか、または指紋を読み取らせる必要があります。ユーザのログイン方法が記憶されます。

次回ログインするときに、前回のログイン方法に従って、[暗証番号]または[指紋]ウィンドウのどちらかが表示されます。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. 4桁の暗証番号を入力するか、[指紋]タブをタップして登録済みの指を押し当てます。



押し当てた指紋の品質に問題がある場合は、もう一度押し当てるように指示するメッセージが表示されます。品質に問題はないが指紋が一致しない場合は、「一致しません」というメッセージが表示されます。

暗証番号および指紋を使用したログイン

セットアップ中に入力した暗証番号を入力し、さらに指紋を押し当てる必要があります。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. 4桁の暗証番号を入力します。
3. 登録済みの指を押し当てます。

パスワードまたは指紋を使用したログオン

セットアップ中に入力した暗証番号を入力するか、または指紋を押し当ててする必要があります。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. パスワードを入力するか、または登録済みの指を押し当てます。



文字、数字、または区切り記号を入力する場合は、画面の右下隅の[キーボード]ボタンをタップします。正しいパスワードを入力しないと、もう一度入力するように求められます。

3. パスワードを入力しなかった場合は、指紋を押し当てます。

パスワードおよび指紋を使用したログオン

セットアップ中に入力したパスワードを入力し、さらに指紋を押し当ててする必要があります。ユーザのログオン方法が記憶されます。

次回ログオンするときに、前回のログオン方法に従って、[パスワード]または[指紋]画面のどちらかが表示されます。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. パスワードを入力します。



正しいパスワードを入力しないと、もう一度入力するように求められます。

3. [OK]をタップします。
4. 登録済みの指を押し当てます。

指紋のみを使用したログイン

セットアップ中に入力した指紋を正しく押し当てする必要があります。



注意：指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。デフォルトの試行回数は6回です。セキュリティ上のニーズに合わせて、最大試行回数を選択できます。

1. iPAQ Pocket PCの電源を入れます。
2. 登録済みの指を押し当てます。

セキュリティ オプションの設定

iPAQ Pocket PCの指紋認証システムでは、次の3つのセキュリティ レベルのうち1つを設定できます。

- 標準（デフォルト）
- 高い
- 非常に高い

[標準]セキュリティ設定を使用することをお勧めします。

iPAQ Pocket PCにログインするときの最大試行回数を設定することができます。



注意：暗証番号、パスワード、指紋が正しく入力されなかったり、繰り返し入力に失敗したりすると、RAMに保存されているすべてのデータおよびアプリケーションが消去され、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。セキュリティ機能を使用する場合は、すべてのデータを頻繁にバックアップすることをお勧めします。

セキュリティ レベルの設定

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. [指紋]画面で、[オプション]をタップします。
3. 希望のセキュリティ レベルを選択します。

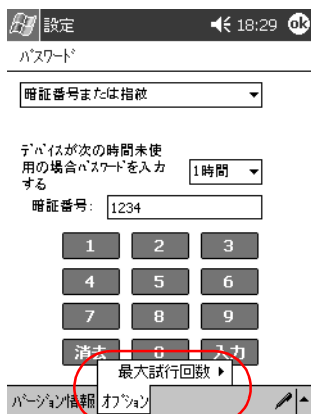


4. [OK]をタップします。

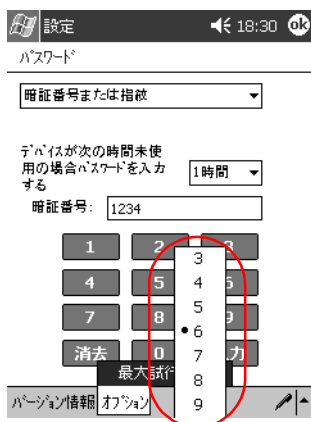
最大試行回数の設定

最大試行回数を考慮することは重要です。暗証番号、パスワード、または指紋の入力を最大試行回数だけ失敗すると、RAM内のすべてのデータおよびアプリケーションが失われ、iPAQ Pocket PCは出荷時の構成に戻ります。

1. [スタート]→[設定]→[パスワード]の順にタップします。
2. 暗証番号またはパスワードを使用する場合は、[オプション]→[最大試行回数]の順にタップします。



3. 最大試行回数を選択します。



4. [OK]をタップします。

接続

HP iPAQ Pocket PC h5400シリーズには、次のようなさまざまな接続方法があります。

- ホストPCへの接続
- インターネットまたはネットワークへの接続



Microsoft Pocket PC接続ウィザードを使って、接続オプションを設定できます。ウィザードは、Companion CDに収録されています。また、<http://www.microsoft.com/japan/mobile/pocketpc/>からも利用できます。

ウィザードはホストPCのデスクトップにインストールされ、さまざまな種類の接続（モデム、仮想プライベート ネットワーク、および携帯電話など）のセットアップ手順および構成（電子メールおよびチャットなど）について説明します。接続および構成情報は、ホストPCからiPAQ Pocket PCに自動的に送信されます。

ホストPCへの接続

赤外線通信、Bluetooth、または無線LANを使用して、ホストPCに無線接続できます。

USB ケーブルまたはシリアル ケーブルとユニバーサル クレードルにより、Microsoft ActiveSync を使用して、iPAQ Pocket PC をホストPC に物理的に接続できます。

Microsoft ActiveSyncを使用して、次の操作を行います。

- 情報の同期を手動または自動で行います。
- ホストPCが接続しているサーバと情報の同期を行います。
- iPAQ Pocket PCとホストPCの間でファイルを移動します。
- アプリケーションをiPAQ Pocket PCにインストールします。
- ホストPC上で情報のバックアップおよび復元を行います。

ホストPCとの同期



注意：同期を正常に機能させるため、iPAQ Pocket PCをホストPCに初めて接続する前に、Microsoft ActiveSyncをインストールしてください。

Microsoft ActiveSyncのインストール中に次の設定を行います。

- パートナーシップを作成します。これにより、複数のホストPCとの情報の同期が可能になります。
- iPAQ Pocket PCと同期する情報を選択します。たとえば、**[連絡先]**、**[予定表]**、**[受信トレイ]**、**[仕事]**、**[お気に入り]**、**[ファイル]**、**[メモ]**などを選択します。



ファイルの同期を選択している場合は、ホストPCからファイルをドラッグして、iPAQ Pocket PCのデスクトップにある同期されるフォルダにドロップします。パートナーシップの作成時にPocket PCにPC1という名前を付けた場合、同期されるフォルダの名前は「PC1」になります。同期を行うと、ファイルはiPAQ Pocket PCにコピーされます。

ホストPCと同期するには、次の手順で操作します。

1. HP iPAQ Pocket PC Companion CDを挿入します。
2. インストール ウィザードの指示に従います。詳しくは、インストール中に**[ヘルプ]**ボタンをクリックしてください。

インストールが完了すると、選択した情報は自動的に同期されます。

シリアル赤外線（IR）接続の使用

赤外線ポートまたは赤外線USBアダプタがホストPCにインストールされている場合は、USBケーブルまたはシリアルケーブルとユニバーサルクレードルによる接続をセットアップした後で、赤外線接続を使用して、iPAQ Pocket PCとホストPCの同期を行います。赤外線接続オプションを利用できるのは、Windows 98、ME、XP、または2000オペレーティングシステムがインストールされているコンピュータだけです。

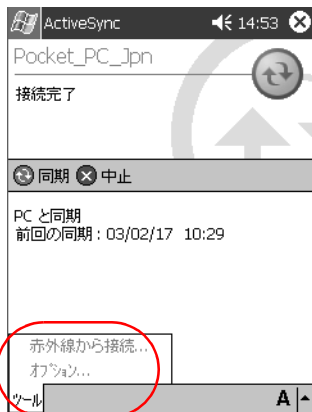
1. 「ホストPCとの同期」の手順で操作します。
2. ホストPCの製造元の指示に従って、赤外線ポートをインストールおよびセットアップします。
3. ホストPCから、Microsoft ActiveSyncを起動します。
4. [ファイル]メニューから[接続の設定]を選択します。
5. [シリアルケーブルまたは赤外線接続をこのCOMポートに有効にする]をクリックします。
6. [OK]ボタンをクリックします。
7. 下向き矢印をクリックして、[赤外線ポート（IR）]を選択します。



iPAQ Pocket PCと赤外線ポートの距離は、30 cm以内にし、間に障害物がないようにします。

8. iPAQ Pocket PCの[スタート]メニューから[ActiveSync]をタップします。

9. [ツール]をタップします。



10. [赤外線から接続]をタップします。
11. 接続を確立するには、IRポートの位置を合わせます。
12. 接続を切断する場合は、2つのデバイスを引き離します。

同期設定の変更

Microsoft ActiveSyncの同期設定を次のように変更できます。

- iPAQ Pocket PCとホストPCを同期するタイミングを変更します。
- iPAQ Pocket PCとサーバを同期するタイミングを変更します。
- iPAQ Pocket PCからホストPCに接続する際の接続のタイプ（シリアル接続、USB接続、赤外線接続、Bluetooth、無線LANなど）を変更します。
- ホストPCと同期するファイルおよび情報を選択します。
- ホストPCと同期しないファイルおよび情報（電子メールの添付ファイルなど）を選択します。
- iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。

同期設定を変更するには、次の手順で操作します。

1. ホストPCから、Microsoft ActiveSyncを起動します。
2. [ツール]メニューから[オプション]をクリックします。
 - a. [同期の設定]タブで、ホストPCと同期するファイルおよび情報を選択します。
 - b. [同期モード]タブで、iPAQ Pocket PCとホストPCの同期のタイミングを選択します。
 - c. [規則]タブで、iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。

ファイルの移動

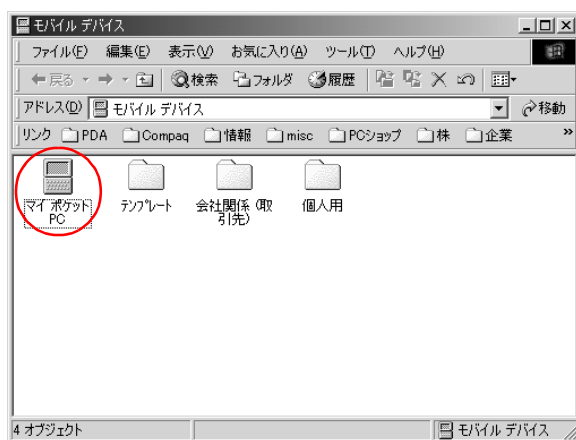
ActiveSyncのエクスプローラおよびWindowsのエクスプローラを使用して、Pocket PCとホストPC間でファイルを移動できます。



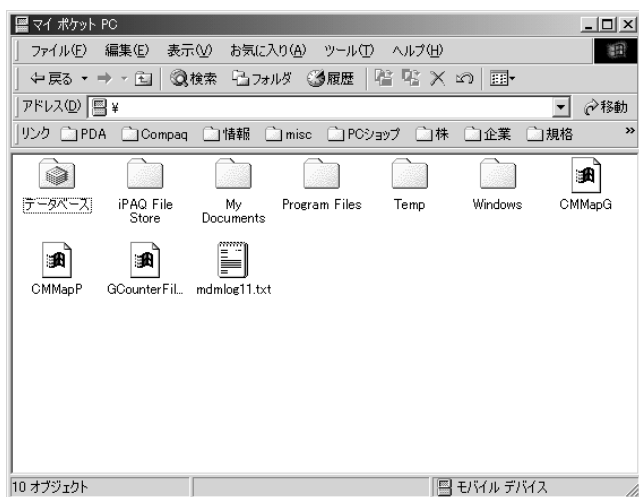
重要な情報は、iPAQ Pocket PCのファイルエクスプローラにある[iPAQ File Store]フォルダに移動することをお勧めします。

ファイルを移動するには、次の手順で操作します。

1. ホストPCから、Microsoft ActiveSyncを起動します。
2. [エクスプローラ]をクリックします。
3. [マイ ポケットPC]アイコンをダブルクリックします。



4. ホストPCの[スタート]メニューを右クリックして、[エクスプローラ]を選択します。
5. 移動するファイルの格納場所に移動します。
6. Pocket PCとWindowsエクスプローラの間でファイルをドラッグアンドドロップします。Pocket Officeアプリケーションでファイルを使用できるようにするために、必要な場合はActiveSyncによってファイルが変換されます。



注意：iPAQ Pocket PC にインストールされているアプリケーションでファイルを検索できるようにするには、ファイルを[My Documents]フォルダまたは[My Documents]内のサブフォルダに直接移動してください。

インターネットまたはネットワークへの接続

受信トレイを使用して電子メールを送信および受信したり、Pocket Internet Explorerを使用してWebサイトを閲覧したりするには、次の機能を使用したりモート接続を設定できます。

- 無線LAN（第3章を参照）
- Bluetooth（第4章を参照）
- モデム カード

モデム カードの使用

モデム カードを使用してインターネットに接続するには、電話回線、ダイヤルアップ インターネット サービス プロバイダ、およびオプションのシングルスロットまたはデュアルスロットPCカード拡張パック（ジャケット）、拡張パック プラス、あるいはCompactFlash（CF）カード拡張パックが必要です。



モデム接続をセットアップする前に、モデム カードを挿入してください。

モデム カードを使用して接続するには、次の手順で操作します。

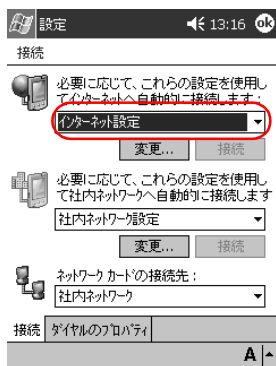
1. モデム カードを拡張パックに接続します。



モデム カードが認識されない場合は、製造元の指示に従って、モデム カードのドライバをコンピュータにインストールしてください。

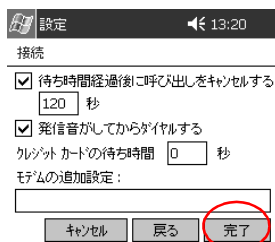
2. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
3. [接続]タブ→[接続]アイコンの順にタップします。

4. [インターネット設定]が選択されていることを確認します。



5. [変更]→[追加]の順にタップします。
6. 接続の名前を入力し、モデムのタイプおよび通信速度を選択します。
7. TCP/IP設定を入力する必要がある場合は、[詳細設定]をタップして、[TCP/IP]をタップします。
8. [設定したIPアドレスを使用する]を選択します。
9. IPアドレスを入力します。
10. [OK]→[次へ]の順にタップします。
11. インターネット サービス プロバイダの電話番号を入力して、[次へ]をタップします。

12. [完了]をタップして、モデム接続をセットアップします。



13. [OK]をタップします。
14. [OK]をタップして、[設定]ウィンドウに戻ります。

リンクの同期

ホストPCの【お気に入り】リストからWebサイトへのリンクを同期すると、Pocket Internet Explorerから表示することができます。

Webサイトへのリンクを同期するには、次の手順で操作します。

1. コンピュータの【スタート】メニューから、【プログラム】をクリックします。
2. ホストPCで【Internet Explorer】を起動します。
3. 【お気に入り】をクリックして、お気に入りリンクのリストを表示します。
4. Webサイトリンクを【モバイルのお気に入り】に保存するには、Webサイトを開いて、【モバイルのお気に入りに追加】をクリックします。

同期する情報の種類として【お気に入り】を選択した場合は、ActiveSyncによって、モバイルのお気に入りが次の同期時にiPAQ Pocket PCにコピーされます。

インターネット アドレス（URL）の入力

Pocket Internet Explorer とインターネット接続を使用すると、アドレスバーにURLを入力することによって、iPAQ Pocket PCでWebサイトを表示できます。



HTML 4.0、DHTML、アニメーションGIF画像、およびJavaアプレットを使用する Web サイトは、Pocket Internet Explorer に正しく表示されない場合があります。詳しくは、CDに収録されている追加のソフトウェアを参照してください。

インターネット アドレスを入力するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Internet Explorer]をタップします。
2. [表示]をタップし、[アドレス バー]をタップします。
3. アドレス バーにアドレス（URL）を入力します。
4. アドレス バーの横の矢印をタップします。

お気に入りリストからの選択

Pocket Internet Explorerとインターネット接続を使用すると、[お気に入り] リストからWebサイトを選択することによって、iPAQ Pocket PCでWebサイトを表示できます。

お気に入りリストから選択するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Internet Explorer]をタップします。
2. [お気に入り]アイコンをタップし、表示するWebサイトをタップします。



HP iPAQ Pocket PC h5400シリーズには、次のようなさまざまな通信機能があります。

- 連絡先の作成および整理
- 受信トレイの使用
- マイクを使用したメッセージの録音
- メモを取る
- MSN Messengerの使用

連絡先の使用

連絡先アプリケーションで、友人、家族、または会社の同僚に関する情報を入力および表示することができます。

連絡先情報を使用して、次の操作を行うことができます。

- 連絡先の作成
- 連絡先の表示および編集
- 連絡先の分類
- 連絡先の削除



連絡先アプリケーション ボタンを押すと、連絡先アプリケーションをすばやく開くことができます。

連絡先の作成

連絡先は、[スタート]メニューまたは[Today]画面から作成できます。

連絡先を作成するには、次の手順で操作します。

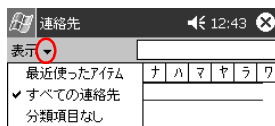
1. [スタート]メニューから[連絡先]をタップします。
2. [新規]をタップして、新しい連絡先を作成します。
3. 任意の項目をタップして、情報を入力します。下にスクロールすると、さらにフィールドが表示されます。
4. 項目の右端にある下向き矢印をタップすると、項目の詳細を入力できます。

たとえば、[名前]の下向き矢印をタップして、連絡先の姓、姓フリガナ、名、および名フリガナを入力します。

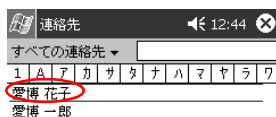
5. [OK]をタップして、連絡先情報を保存し、連絡先のリストに戻ります。

連絡先のリストの表示

1. [スタート]メニューから[連絡先]をタップして、最後に選択した分類項目から連絡先のリストを表示します。
2. 分類項目名の隣にある下向き矢印をタップして、分類項目のリストを表示します。



3. 分類項目名をタップして、その分類項目に登録されている連絡先のリストを表示します。
4. 連絡先の名前をタップします。



連絡先情報の編集

1. 連絡先の名前をタップします。
2. **[編集]**をタップして、連絡先情報を表示します。
3. 連絡先情報を編集します。
4. **[OK]**をタップして、連絡先情報を保存し、連絡先のリストに戻ります。

連絡先の分類

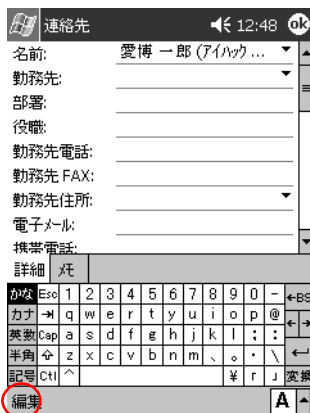
分類項目によって連絡先のリストを分類することができます。分類すると、連絡先情報を簡単に表示および編集できます。



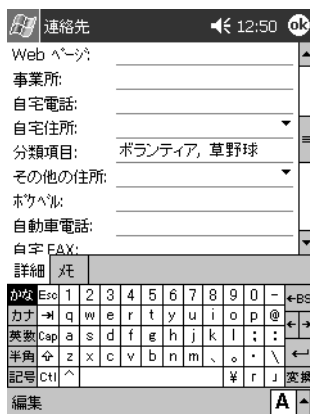
分類項目を表示するには、分類項目に連絡先を割り当てておく必要があります。

連絡先を分類するには、次の手順で操作します。

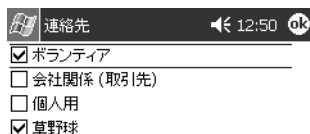
1. [スタート]メニューから[連絡先]をタップします。
2. 連絡先の名前をタップします。
3. [編集]をタップして、連絡先情報を表示します。



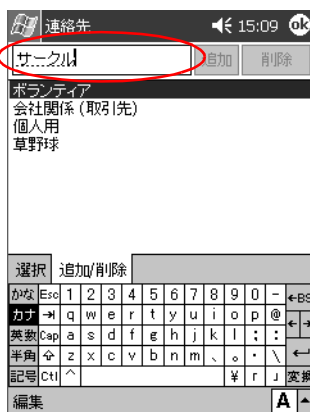
4. [分類項目]をタップして、使用可能な分類項目のリストを表示します。下にスクロールすると、[分類項目]フィールドが表示されます。



5. [追加/削除]タブをタップして、カテゴリを作成します。



6. 新しいカテゴリの名前を入力して、[追加]をタップします。



7. [OK]をタップして、連絡先をそのカテゴリに登録します。
8. 連絡先を他の分類項目にも登録する場合は、[分類項目]フィールドをもう一度タップします。
9. 他の分類項目名をタップして選択します。[OK]をタップすると、選択した分類項目が[分類項目]フィールドに表示されます。
10. [OK]をタップして、分類項目情報を保存し、連絡先のリストに戻ります。

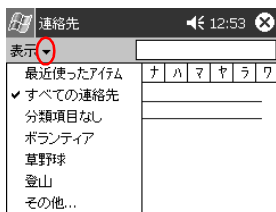
連絡先の削除



注意：iPAQ Pocket PCに保存されている連絡先を削除して、連絡先アプリケーションをコンピュータと同期すると、コンピュータのOutlookに保存されている連絡先も削除される可能性があります。

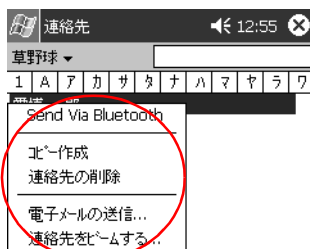
連絡先を削除するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[連絡先]をタップして、最後に選択した分類項目から連絡先のリストを表示します。
2. 分類項目名の隣にある下向き矢印をタップして、分類項目のリストを表示します。



3. 分類項目名をタップして、その分類項目に登録されている連絡先のリストを表示します。

4. 連絡先の名前をタップして押さえたまま、ポップアップメニューを表示します。



新規 表示 ツール

A |

5. [連絡先の削除]をタップして、連絡先をリストから削除します。
6. [はい]をタップして、連絡先を完全に削除します。

受信トレイの使用

Microsoft ActiveSync を使用して iPAQ Pocket PC をホスト PC に同期するか、電子メール サービス経由でインターネットまたはネットワークに接続して、電子メールの送受信を行います。

ActiveSync を通じて電子メールの送受信を行います。iPAQ Pocket PC を使用して、オフラインで電子メールを閲覧および作成できます。電子メールは、ホスト PC と同期するまで送信トレイに保存されます。

使用中のフォルダの名前は、画面の一番下に表示されます。電子メール サービスを使用する場合は、そのフォルダを使用して電子メールの送受信を行います。

iPAQ Pocket PCの受信トレイは、ホストPCの受信トレイによく似ています。電子メールは、次の5つのデフォルト フォルダに保存されます。

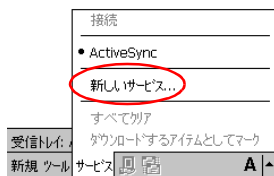
- 受信トレイ
- 送信トレイ
- 削除済みアイテム
- 下書き
- 送信済みアイテム

電子メールのセットアップ

無線インターネットまたはネットワーク接続を使用する場合は、電子メール サービスをセットアップする必要があります。

電子メール サービスをセットアップするには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [サービス]をタップします。
3. [新しいサービス]をタップします。



4. 次の5つの画面で無線電子メール サービスの構成情報を入力します。
各画面の入力が終わったら[次へ]をタップします。



ヘルプを表示するには、各画面で[?]アイコンをタップします。

電子メールの作成および送信

電子メールは、[受信トレイ]または[Today]画面から作成できます。

電子メールの作成および送信を行う場合は、[受信トレイ]の[サービス]をタップして、使用する電子メール サービスをタップします（「電子メールのセットアップ」を参照）。

電子メールを作成および送信するには、次の手順で操作します。

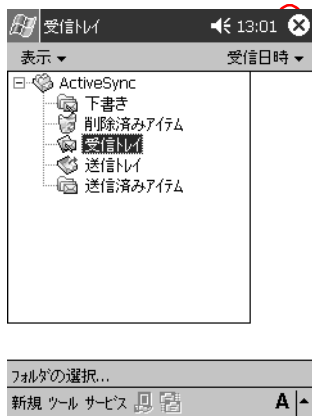
1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [新規]をタップして、新しい電子メールを作成します。

3. [送信]をタップして、電子メールを[送信トレイ]に置きます。

電子メールはホストPCと同期するときに送信されますが、無線電子メール サービスを通じてインターネットまたはネットワークに接続している場合は、画面下部の[送受信]ボタンをタップします。



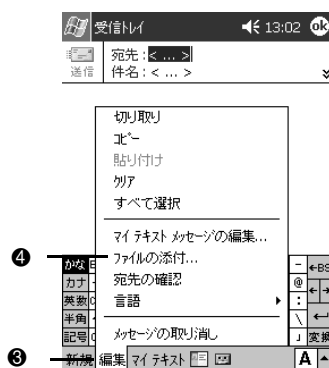
4. 電子メールをすぐに送信しない場合は、[OK]をタップして、電子メールを[下書き]フォルダに保存します。



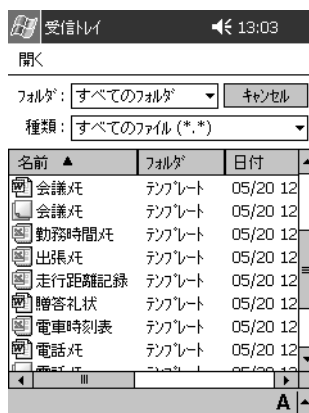
電子メールを送信する準備ができたなら、再び無線接続を確立し、[開く] → [送信]の順にタップします。

添付ファイルの追加

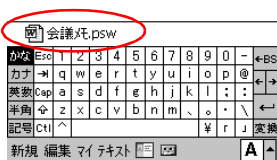
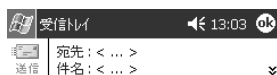
1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [新規]をタップして、新しい電子メールを作成します。
3. [編集]をタップします。
4. [ファイルの添付...]をタップして、[My Documents]フォルダを表示します。



5. 添付するファイルをタップします。ファイル名が表示されていない場合は、スクロールして表示させます。



6. 電子メールの本文の下に、選択したファイルの名前が表示されます。



録音したメッセージを電子メールに添付することもできます。

電子メールの受信

ActiveSyncを使用してiPAQ Pocket PCをホストPCに同期するか、電子メールサービス経由でインターネットまたはネットワークに接続して、電子メールを受信します。

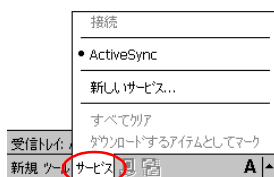
ActiveSyncを使用する場合は、ホストPCのOutlookにある個人用フォルダをiPAQ Pocket PCの[受信トレイ]に同期できます。



デフォルトでは、電子メールの添付ファイルは受信されません。このオプションは、ActiveSyncで選択できます。

電子メールを受信するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [サービス]をタップします。

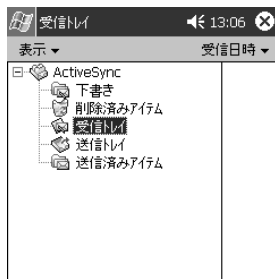


3. 使用する電子メール サービスをタップします。
4. 電子メール サービスをセットアップしていない場合は、iPAQ Pocket PCをホストPCに同期します。

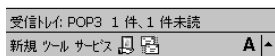
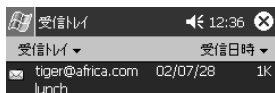
電子メールを開く

1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [受信トレイ]の隣にある下向き矢印をタップして、フォルダのリストを表示します。

3. 電子メールが保存されているフォルダをタップします。



4. 電子メールをタップして開きます。



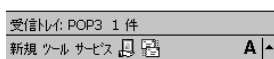
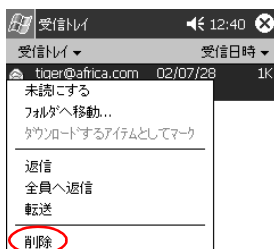
電子メールの削除

電子メールを削除すると、電子メールは[削除済みアイテム]フォルダに置かれ、[ツール]メニューから[削除済みアイテム フォルダを空にする]をタップしない限り、電子メールは完全に削除されません。

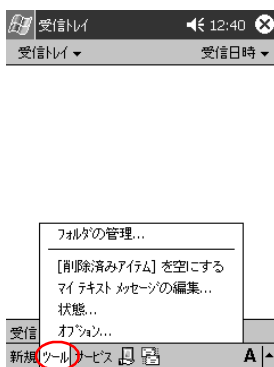
電子メールを削除するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. 電子メールが保存されているフォルダをタップします。
3. 削除する電子メールをタップして押さえたままにします。

4. [削除]をタップして、電子メールを[削除済みアイテム]フォルダに移動します。



5. 電子メールを完全に削除する場合は、[ツール]をタップし、[削除済みアイテム フォルダを空にする]をタップします。



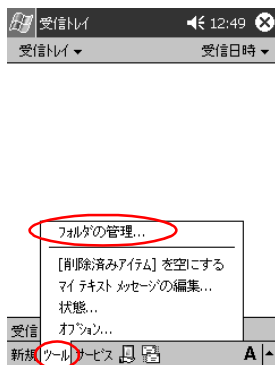
注意：iPAQ Pocket PCに保存されている電子メールを削除すると、ホストPCに保存されている電子メールも削除されます。

フォルダの管理

電子メール サービスを使用する場合は、フォルダを使用して電子メールを整理できます。追加のフォルダを作成し、作成したフォルダの名前の変更または削除を行うことができます。

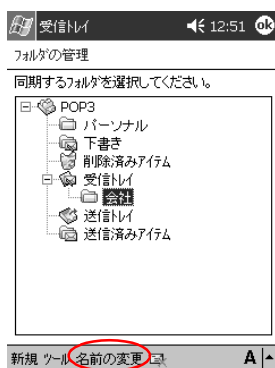
ActiveSyncを使用する場合は、受信トレイ内に追加のフォルダを作成できません。ただし、ホストPCのOutlookにある個人用フォルダをiPAQ Pocket PCの受信トレイに同期できます。受信トレイ内のこれらのフォルダの名前を変更したり、フォルダを削除することはできません。

1. [スタート]メニューから[受信トレイ]をタップします。
2. [サービス]をタップします。
3. 使用する無線電子メール サービスをタップします。
4. [ツール]→[フォルダの管理]の順にタップします。



5. 新しいフォルダを作成するには、[新規]をタップします。

6. フォルダの名前を変更するには、[名前の変更]をタップします。



7. 作成したフォルダを削除するには、[フォルダの削除]をタップします。
8. [はい]をタップして、フォルダを完全に削除します。

音声の録音

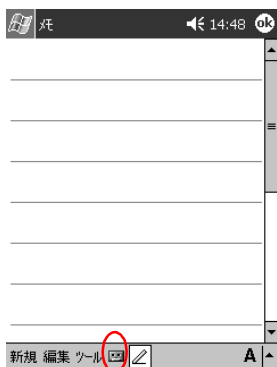
音声またはその他のサウンドを予定表、連絡先、メモ、および仕事アプリケーション内のメモとして録音できます。メモ アプリケーションでは、独立した録音を作成し、別個の.wavファイルとしてファイルエクスプローラに保存できます。



すばやく録音を作成するには、「録音の作成」の手順に従ってください。

録音の作成

1. [スタート]メニューから[メモ]をタップします。
2. 画面下部にあるカセットテープアイコンをタップして、録音コントロールを表示します。



3. 録音アイコンをタップして、録音を開始します。
4. マイクの位置を調整して、音声またはその他のサウンドを録音します。
5. 停止アイコンをタップして、録音を終了します。



録音の音質を向上させるには、[スタート]→[設定]→[システム]→[iPAQ オーディオ]→[マイクAGC]の順にタップします。

録音の再生

1. [スタート]メニューから[メモ]をタップします。
2. 録音ファイルをタップします。
3. スピーカーアイコンをタップして、録音を再生します。

メモを取る

予定表、連絡先、メモ、および仕事アプリケーションで、メモを作成できます。メモは、タイプ、手書き、描画、または録音によって作成できます。メモ アプリケーションでは、独自のメモを作成したり、テンプレートに基づいてメモを作成することもできます。

メモは、[スタート]メニューまたは[Today]画面から作成できます。

メモの作成

1. [スタート]メニューから[メモ]をタップします。
2. [新規]をタップします。
3. 任意の場所をタップして、メモを入力します。



4. [OK]をタップしてメモを保存すると、作成したメモはメモのリストに追加されます。

スケジュール

HP iPAQ Pocket PC h5400シリーズでは、次のようなさまざまな方法でスケジュールを管理できます。

- [Today]画面での情報の一覧表示
- 予定表による予定および事前通知の作成
- 仕事リストの作成

[Today]画面の使用


[Today]画面では次の項目を確認できます。

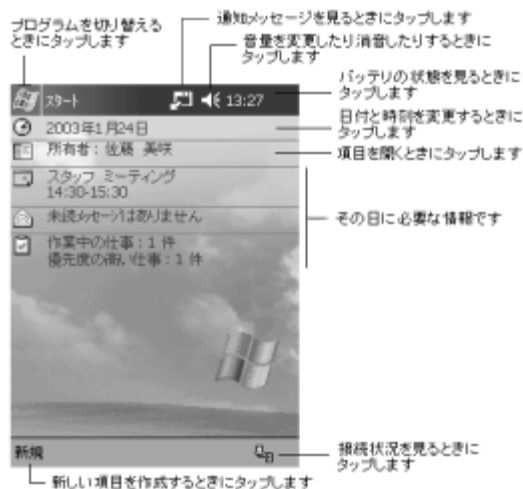
- 所有者情報
- 期日の迫った予定
- 未送信メッセージ
- 完了すべき仕事

iPAQ Pocket PCをセットアップすると、最初に[Today]画面が表示されます。



毎日最初に電源を入れたとき、または操作しないまま4時間経過した後に、[Today]画面が表示されます。

 をタップし、[Today]をタップして[Today]画面を表示することもできます。[Today]画面では、その日に必要な情報が一目でわかります。



情報の作成

[Today]画面から、次の新しい情報を作成します。

- 予定
- 連絡先
- 電子メール
- Excelブックの情報
- メモ
- 仕事
- Word文書

情報を作成するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[Today]**をタップします。
2. **[新規]**をタップします。
3. オプションをタップして新しい項目を作成します。
4. 新しい項目を作成したら、**[OK]**をタップします。

情報の変更

[Today]画面から、次の情報を変更できます。

- 所有者情報
- 期日の迫った予定
- 未送信メッセージ
- 完了すべき仕事

これらの項目の変更について詳しくは、それぞれの項目に該当する項を参照してください。たとえば、新しい予定を作成する場合は、後で説明する「予定の作成」を参照してください。

1. **[スタート]**メニューから**[Today]**をタップします。
2. 変更する情報をタップします。
3. 情報を入力または変更します。
4. **[OK]**をタップして、変更を保存し、**[Today]**画面に戻ります。

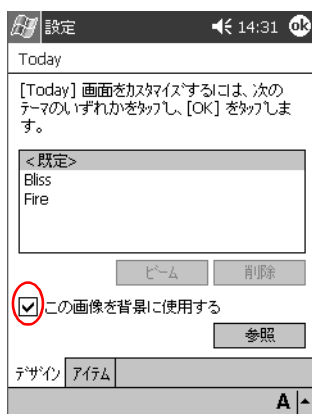
設定の変更

[Today Settings]画面から、次の操作を行うことができます。

- 背景画像の追加
- 表示する情報の選択
- 情報の表示順序の設定
- [Today]画面を表示するタイミングの決定

背景を変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [Today]をタップします。
3. [この画像を背景に使用する]チェックボックスを選択します。

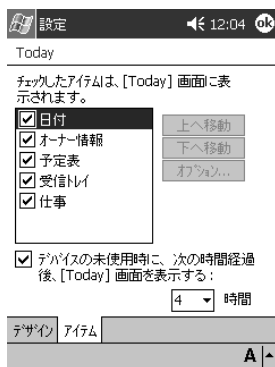


4. [参照]をタップして、ファイル エクスプローラから画像を選択します。

情報の表示順序を変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]をタップします。
2. [Today]をタップします。

3. **[アイテム]**をタップして、**[Today]**画面に表示する情報を選択するか、情報の表示順序を変更します。
4. 項目をタップしてハイライト表示します。



5. **[上へ移動]**または**[下へ移動]**をタップして、**[Today]**画面の項目の表示順序を変更します。



ただし、**[Today]**画面上の日付の位置を変更することはできません。

6. **[デバイスの未使用時に、次の時間経過後、[Today]画面を表示する]**チェックボックスの下向き矢印をタップして、**[Today]**画面が表示されるまでの経過時間を選択します。
7. **[OK]**をタップします。

予定表の使用

予定表を使用して、予定の作成と事前通知の設定を行うことができます。
予定表は、次の形式で表示できます。

- 予定一覧
- 日次
- 週次
- 月次
- 年次



[Today]画面で[予定表]アイコンをタップすると、予定表をすばやく開くことができます。

予定表の表示

デフォルトでは、最初に計画表の表示で予定表が表示されます。計画表の表示では、予定に関する最も詳細な情報が表示されます。

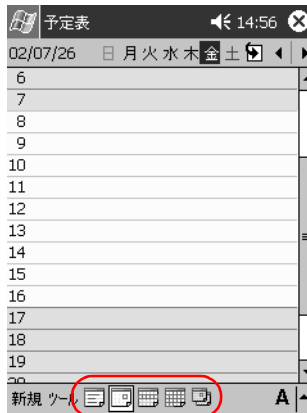
[スタート]メニューから[予定表]をタップして、予定を表示します。

予定表ビューの変更

デフォルトでは、最初に計画表の表示で予定表が表示されます。計画表の表示では、予定に関する最も詳細な情報が表示されます。カレンダーは、次の形式でも表示できます。

- 日次
- 週次
- 月次
- 年次

1. [スタート]メニューから[予定表]をタップします。
2. [計画表]、[日単位]、[週単位]、[月単位]、または[年単位]アイコンをタップして、カレンダーをそのビューで表示します。



予定表の表示のカスタマイズ

週の最初の曜日の設定、1週間に表示する日数の決定、週番号および30分単位の時間帯の表示、大きいフォントの使用、および新しい項目への事前通知の設定により、カレンダーの表示をカスタマイズできます。カレンダーには、予定に関する情報を視覚的に表す、次のようなアイコンを表示できます。

- 事前通知
- 定期スケジュール
- メモ
- 場所
- 出席者
- プライベート

会議出席依頼をActiveSyncで送信するか、電子メール サービスで送信するかを指定できます。

予定表の表示をカスタマイズするには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[予定表]をタップします。
2. [ツール]をタップします。
3. [オプション]をタップします。
4. カレンダー オプションを選択します。
5. [OK]をタップします。

予定の作成

1. [スタート]メニューから[予定表]をタップします。
2. [新規]をタップして、予定を作成します。
3. 件名を入力するか、[件名]ドロップダウン リストをタップして、件名を選択します。

予定表 14:57 OK

件名: [待ち合わせ]

場所: 待ち合わせ

開始: 昼食

終了: 夕食

種類: 訪問

パターン: 電話

アラーム: 誕生日

分類項目: 終了

分類項目なし...

予定 月

かな 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + BS

カタ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + BS

英数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + BS

半角 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + BS

記号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + BS

編集 A

4. 任意の項目をタップして、追加情報を入力します。
5. [OK]をタップして、予定を作成します。



予定の作成および事前通知の設定は、[Today]画面からも行えます。

事前通知の設定

事前通知は、予定を作成するときに設定することも、後で設定することもできます。

事前通知を設定するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[予定表]をタップします。
2. 予定をタップします。

3. **[編集]**をタップします。
4. 2番目の**[事前通知]**フィールドをタップして、事前通知の間隔を選択します。デフォルトは15分です。

The screenshot shows the '予定表' (Calendar) app interface. At the top, there's a status bar with a back arrow, the time '14:58', and an 'ok' button. Below the title bar, there are several fields for setting a calendar event: '件名' (Title) with '昼食' (Lunch), '場所' (Location), '開始' (Start) with '02/07/26' and '12:00', '終了' (End) with '02/07/26' and '13:00', '種類' (Type) with '標準' (Standard), '回数' (Frequency) with '1 回' (1 time), 'アラーム' (Alarm) with '通知' (Notification), '分類項目' (Category) with '分類' (Category), '出席者' (Attendees) with '出席' (Attend), '公開方法' (Sharing Method) with '予定週' (Calendar Week), and '秘密度' (Privacy) with '標準' (Standard). A red circle highlights the '15 分' (15 minutes) option in the 'アラーム' (Alarm) field, which is the default setting.

予定の削除

1. **[スタート]**メニューから**[予定表]**をタップします。
2. 予定をタップします。
3. **[ツール]**をタップします。
4. **[予定の削除]**をタップします。
5. **[はい]**をタップして、削除を確定します。

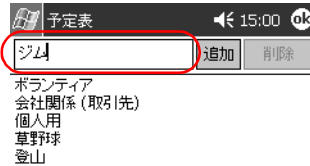
予定の分類

分類項目を使用して、カレンダーに表示される予定を分類することができます。

予定を分類するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[予定表]**をタップします。
2. 予定をタップします。
3. **[編集]**をタップします。
4. **[分類項目]**をタップして、使用可能な分類項目のリストを表示します。

5. [追加/削除]をタップして、分類項目を作成します。
6. 新しい分類項目の名前を入力します。



7. [追加]をタップします。
8. [OK]をタップして、予定をその分類項目に登録します。
9. 予定を他の分類項目にも登録する場合は、[分類項目]フィールドをもう一度タップします。
10. 他の分類項目名をタップして選択します。
11. [OK]をタップして、[分類項目]フィールドで選択した分類項目のリストを表示します。
12. [OK]をタップして、分類項目情報を保存し、[予定表]画面に戻ります。

会議出席依頼

会議の予定を作成し、会議出席依頼をActiveSyncまたは電子メール サービスで送信することができます。



会議出席依頼を送信する前に、連絡先アプリケーションで連絡先の電子メールを入力し、電子メールの送受信ができるように受信トレイ アプリケーションを設定する必要があります。

会議出席を依頼するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[予定表]**をタップします。
2. **[ツール]**をタップします。
3. **[オプション]**をタップします。
4. **[会議出席依頼の送信方法]**の下向き矢印をタップします。
5. 会議出席依頼の送信に使用する電子メール サービスをタップして、**[OK]**をタップします。
6. **[新規]**をタップして、新しい予定を作成します。
7. 情報を入力します。
8. **[出席者]**フィールドをタップします。
9. 会議出席依頼を送信する連絡先をタップします。
10. **[OK]**をタップして、出席者を追加します。
11. **[OK]**をタップして、会議の予定を作成します。
12. **[はい]**をタップして、会議に関する連絡を出席者に送信します。

仕事の使用

仕事を使用して、次の操作を行います。

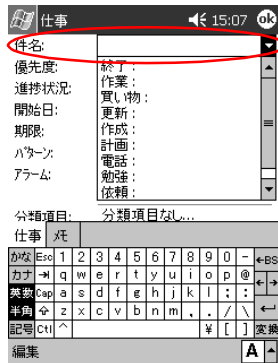
- 新しい仕事の作成
- 仕事の事前通知の設定
- 仕事の削除
- カテゴリ、ステータス、優先度、件名、開始日、期日別の分類

仕事の作成

仕事は、[Today]画面からも作成できます。

仕事を作成するには、次の手順で操作します。

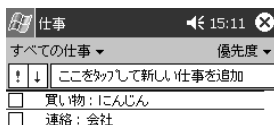
1. [スタート]メニューから[仕事]をタップします。
2. [新規]をタップして、新しい仕事を作成します。
3. 件名を入力するか、[件名]ドロップダウンリストをタップして、件名を選択します。



4. 任意の項目をタップして、追加情報を入力します。
5. [期限]をタップして、仕事の期日を追加します。
6. [アラーム]をタップして、[通知]を選択します。
7. 日付をタップして、通知を受ける時期を選択します。
8. [OK]をタップして、事前通知を設定し、仕事を作成します。

仕事をすばやく作成する

入力バーが[仕事]画面の最上部に表示されるように仕事をカスタマイズすると、仕事をすばやく作成できます。



仕事をすばやく作成するには、次の手順で操作します。

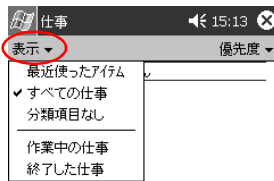
1. [スタート]メニューから[仕事]をタップします。
2. [ツール]をタップします。
3. [入力バー]をタップします。
4. 件名を入力します。
5. 優先度を設定します。
 - a. 感嘆符をタップすると、優先度の高い仕事になります。
 - b. 下向き矢印アイコンをタップすると、優先度の低い仕事になります。
 - c. 仕事を標準の優先度にする場合は、アイコンをタップしないでください。
6. 入力バーの外側をタップして、仕事を仕事リストに追加します。

仕事の削除

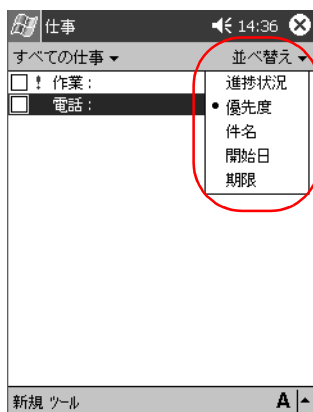
1. [スタート]メニューから[仕事]をタップします。
2. 削除する仕事をタップします。
3. [ツール]をタップします。
4. [仕事の削除]をタップします。
5. [はい]をタップして、仕事を完全に削除します。

仕事のソート

1. [スタート]メニューから[仕事]をタップします。
2. 仕事リストを分類項目別にソートするために、画面の左上にある下向き矢印をタップします。
3. 分類項目を選択します。



4. 仕事リストを進捗状況、優先度、件名、開始日、または期限別にソートするために、画面の右上にある下向き矢印をタップします。
5. ソート オプションを選択します。



仕事の表示の変更

大きいフォントの使用、開始日および終了日の表示、新しい項目への事前通知の設定により、仕事の表示を変更できます。

1. [スタート]メニューから[仕事]をタップします。
2. [ツール]をタップします。
3. [オプション]をタップします。
4. 仕事オプションを選択します。
5. [OK]をタップします。

ソフトウェアの使用

HP iPAQ Pocket PC h5400 シリーズにインストールされているアプリケーションでは、次のことが可能です。

- Word文書の表示または作成
- Excelブックの表示または作成
- Media Playerの使用
- Pocket Internet Explorerの使用

Pocket Wordの使用

iPAQ Pocket PCから新しいWord文書を作成するか、またはホストPCから既存のWord文書をiPAQ Pocket PCに同期させることができます。

Microsoft ActiveSyncにより、Word文書はPocket Word文書に変換され、拡張子は.docから.pswに変更されます。



注意：ActiveSyncによってWord文書はPocket Word文書に変換されるため、元のWord文書から一部の書式が失われる場合があります。

Pocket Wordでサポートされない項目は、次のとおりです。

- 列
- 番号付きリスト
- ヘッダとフッタ
- 脚注
- スタイル シート



Pocket Wordに関する詳細なヘルプを表示するには、[スタート]メニューから[ヘルプ]をタップし、[Pocket Word]をタップします。

新しい文書の作成



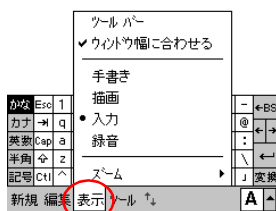
[Today]画面から[新規]をタップすると、新しい文書を作成することができます。

新しい文書を作成するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Word]をタップします。
3. [新規]をタップして、新しい文書を作成します。



4. テキストに書式を設定するには、[表示]をタップしてから[ツールバー]をタップします。



5. [OK]をタップし、文書を閉じて保存します。

テキストの最初のいくつかの語句がファイル名に使用され、文書は Pocket Word 文書として自動的に保存されます。ファイル名は変更することをお勧めします。



[iPAQ File Store] フォルダにアプリケーションをインストールしたり、ファイルを保存したりできます。iPAQ File Storeは、iPAQ Pocket PCのファイルエクスプローラからアクセスできます。[iPAQ File Store] フォルダには、最大20MBの情報を保存できます（第2章の「File Storeへの保存」を参照）。

iPAQ File Storeに保存されたアプリケーションおよびファイルはROMに保持され、iPAQ Pocket PCのフルリセットを実行したり、バッテリーが完全に放電したりしても保存されます。

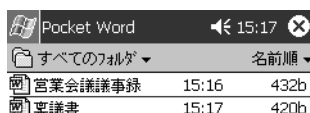
Word文書を開く



注意：Pocket Wordでは、[My Documents]フォルダまたはその1つ下のフォルダに保存された文書だけが認識および表示されます。その他の場所に保存されたファイルは表示できません。

Word文書を開くには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Word]をタップします。
3. 文書をタップして開きます。



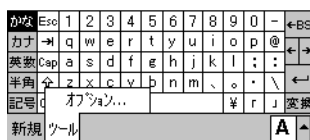
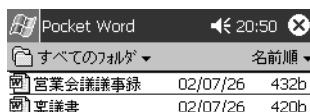
Pocket Wordオプションの変更

Pocket Wordの[オプション]から次の項目または操作を選択できます。

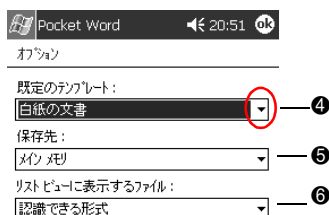
- デフォルトのテンプレート
- 文書をメインメモリと記憶カードのどちらに保存するか
- リストに表示する文書の種類

Pocket Word オプションを変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Word]をタップします。
3. [ツール]→[オプション]の順にタップします。

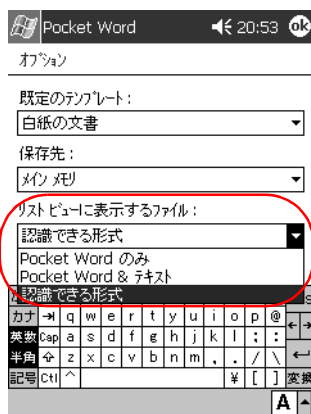


4. [既定のテンプレート]の下向き矢印をタップして、デフォルトのテンプレートを選択します。



5. [保存先]の下向き矢印をタップして、文書をメイン メモリに保存するか記憶カードに保存するかを選択します。

6. [リスト ビューに表示するファイル]の下向き矢印をタップして、リストに表示する文書の種類を選択します。



7. [OK]をタップして、オプションを保存します。

Pocket Excelの使用

iPAQ Pocket PCからExcelブックを作成するか、またはホストPCから既存のExcelブックをiPAQ Pocket PCに同期させることができます。ActiveSyncにより、ExcelブックはPocket Excel形式に変換され、拡張子は.xlsから.pxlに変更されます。



注意: ActiveSyncによってExcelブックはPocket Excelブックに変換されるため、元のExcelブックから一部の書式が失われる場合があります。

Pocket Excelでサポートされない項目は、次のとおりです。

- データ妥当性検査
- セルに挿入されたコメント
- アドイン
- 保護
- シナリオ
- オブジェクトチャート
- 縦方向の位置合わせ
- テキスト ボックス
- 埋め込みOLEオブジェクト
- ハイパーリンク



Pocket Excelに関する詳細なヘルプを表示するには、[スタート]メニューから[ヘルプ]→[Pocket Excel]の順にタップします。

ブックの作成



[Today]画面から[新規]をタップすると、新しいブックを作成することができます。

ブックを作成するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Excel]をタップします。
3. [新規]をタップして、新しいブックを作成します。
4. [OK]をタップし、ブックを閉じて保存します。

ブックは、Book1という名前でPocket Excelブックとして自動的に保存されます。Pocket Excelを開いてから作成したブックの数に応じて、ファイル名を変更することをお勧めします。



[iPAQ File Store] フォルダにアプリケーションをインストールしたり、ファイルを保存したりできます。iPAQ File Storeは、iPAQ Pocket PCのファイルエクスプローラからアクセスできます。[iPAQ File Store]フォルダには、最大20MBの情報を保存できます（第2章の「File Storeへの保存」を参照）。

iPAQ File Storeに保存されたアプリケーションおよびファイルはROMに保持され、iPAQ Pocket PCのフルリセットを実行したり、バッテリーが完全に放電したりしても保存されます。

Excelファイルを開く



注意：Pocket Excelでは、[My Documents] フォルダまたはその1つ下のフォルダに保存された文書だけが認識および表示されます。その他の場所に保存されたファイルは表示できません。

Excelファイルを開くには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Excel]をタップします。
3. ブックをタップして開きます。

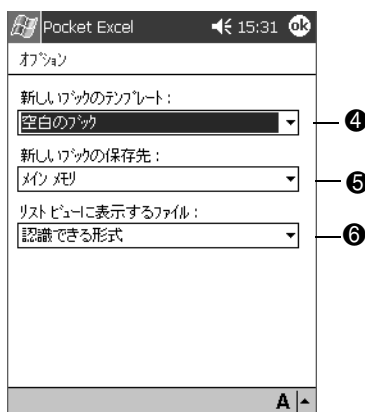
Excelオプションの変更

オプションを変更して、次の項目を選択できます。

- 新しいブックのテンプレート
- ブックをメインメモリに保存するか記憶カードに保存するか
- リストに表示するブックの種類

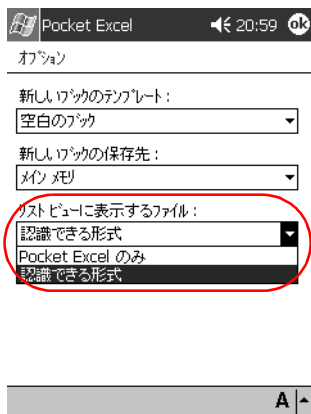
Excelオプションを変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]をタップします。
2. [Pocket Excel]をタップします。
3. [ツール]→[オプション]の順にタップします。
4. [新しいブックのテンプレート]の下向き矢印をタップして、テンプレートを選択します。



5. [新しいブックの保存先]の下向き矢印をタップして、ブックの保存先としてメインメモリ、iPAQ File Store、または記憶カードを選択します。

6. [リスト ビューに表示するファイル]の下向き矢印をタップして、リストに表示するブックの種類を選択します。



7. [OK]をタップして、オプションを保存します。

Windows Media Playerの使用

Windows Media Player を使用してiPAQ Pocket PCで音楽やビデオを視聴するには、次の方法でファイルをダウンロードします。

- ホストPCにダウンロードしてiPAQ Pocket PCに転送する
- 無線LANを使用してiPAQ Pocket PCに直接ダウンロードする



Windows Media Player の使用方法を表示するには、Media Player 内で Windowsアイコン→[ヘルプ]の順にタップします。

Windows Media Playerでは、次のファイルの整理と再生がサポートされています。

- Windows Mediaコンテンツ
- MP3オーディオ ファイル
- Windows Mediaオーディオおよびビデオ
- FhG MP3
- WMプロトコル（HTTPおよびMMS）を使用したWindows Media形式のストリーム コンテンツ



インターネット上の音楽ファイルは、ライセンス技術によって保護されている場合があります。Windows Media Playerでは、電子ライセンス手順にデジタル著作権管理（DRM）を使用しています。Windows Media PlayerとWindows Media Rights ManagerがホストPCにインストールされている必要があります。これらのソフトウェアは、MicrosoftのWebサイトから入手できます。

iPAQ Pocket PCへの音楽のコピー

サポートされている形式の音楽を、ホストPCからiPAQ Pocket PCへコピーできます。音楽ファイルをRAM または記憶カードにある [My Documents] フォルダにドラッグ アンド ドロップします。

オーディオCDからiPAQ Pocket PCに音楽をコピーするには、ホストPCにWindows Media Playerがインストールされている必要があります。

音楽をiPAQ Pocket PCにコピーするには、次の手順で操作します。



Windows Media Playerを使用した音楽のコピーの実際の手順は、ホストPCにインストールされている Windows Media Playerのバージョンによって異なります。

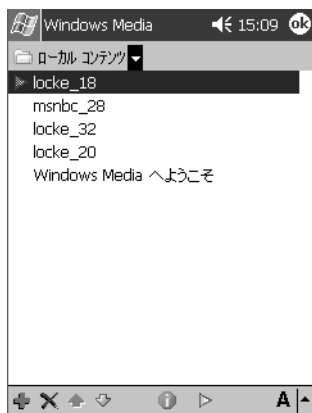
1. HP iPAQ Pocket PCをホストPCに接続します。
 2. ホストPCでWindows Media Playerを起動します。
 3. CDドライブにオーディオCDを挿入します。
 4. ホストPCのWindows Media Playerで[CDオーディオ]を選択し、オーディオCDのトラックを表示します。
 5. コピーするトラックを選択し、[音楽のコピー]を選択してトラックをハードドライブに転送します。
 6. ホストPCのWindows Media Playerで[ポータブル デバイス]を選択し、ハードドライブ上のトラックとiPAQ Pocket PC上のファイルを表示させます。
 7. コピーするトラックおよびiPAQ Pocket PC上の保存場所を選択し、[音楽のコピー]を選択してトラックを転送します。
-



音楽ファイルは比較的サイズが大きい場合があるため、記憶カードに保存することをお勧めします。

iPAQ Pocket PCでの音楽の再生

1. [スタート]→[Windows Media]の順にタップします。
2. [選択]をタップします。
3. [ローカル コンテンツ]の下向き矢印をタップし、iPAQ Pocket PCに保存されているメディア ファイルを表示します。



4. 再生するファイルをタップしてハイライト表示させます。

5. [再生]アイコンをタップします。



デフォルトでは、Windows Media PlayerはiPAQ Pocket PCにローカル コンテンツとして保存されているすべてのファイルを再生します。ファイルの連続再生やコンテンツのシャッフルを行うには、[ツール]を選択して、[連続再生]または[シャッフル]を選択します。

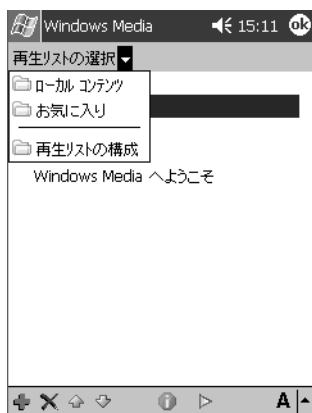
再生リストの作成

音楽ファイルやビデオ ファイルを整理して再生リストを作成できます。

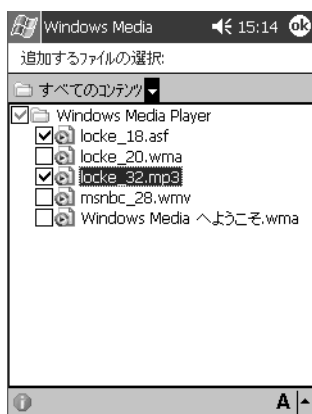
再生リストを作成するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[Windows Media]の順にタップします。
2. [選択]をタップします。

3. 下向き矢印をタップして、[再生リストの構成]をタップします。



4. [新規]をタップして再生リストに名前を付け、[OK]をタップします。
5. 再生リストに加えるファイルを選択します。



6. [OK]をタップして新しい再生リストを表示します。
7. [OK]をタップします。

再生リストの再生

1. [スタート]→[Windows Media]の順にタップします。
2. [選択]をタップします。
3. 下向き矢印をタップし、再生リスト名をタップしてコンテンツを表示します。
4. [OK]をタップして、[再生]アイコンをタップして再生リストを起動します。



[再生リストの構成]メニュー オプションを使用して、再生リストの削除や名前の変更を行うことができます。また、再生リストの表示中に[編集]アイコンを使用すると、再生リストを編集できます。

ビデオの再生

音楽ファイルと同様にビデオ ファイルを再生および管理できます。ストリーミング ビデオを再生するには、インターネットに接続する必要があります。

Pocket Internet Explorerの使用

インターネットに接続中に、または同期を通してページをダウンロードすると、Pocket Internet Explorer (Pocket IE) にWebページやWAPページを表示できます。閲覧しながら、ファイルやプログラムをiPAQ Pocket PCにダウンロードできます。



ヘルプを表示するには、[スタート]→[ヘルプ]→[Pocket Internet Explorer]の順にタップします。

接続時のPocket IEの使用

Pocket IEを使用すると、インターネットに接続中にモバイルブラウジングを使用できます。

1. [スタート]をタップします。
2. [Internet Explorer]をタップします。



プリインストールされているリンクを使用して、iPAQ Pocket PC用に最適化されたコンテンツやサービスにアクセスできます。

3. 画面上部のアドレス バーに URL アドレスを入力します。アドレスバーが表示されていない場合は、[表示]→[アドレス バー]の順にタップします。
4. アドレス バーの横の矢印をタップします。

切断時のPocket IEの使用

Pocket IEでは、以前に表示および保存した情報をインターネットから切断した状態で閲覧できます。この情報は、キャッシュされたコンテンツを使用したり同期を行ったりすることで表示できます。

キャッシュされたコンテンツを表示するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]をタップします。
2. [Internet Explorer]をタップします。
3. [ツール]をタップし、[オプション]をタップします。
4. [全般]タブで、訪問したページの履歴の保存日数を選択します。
5. [OK]をタップします。

お気に入りの同期

お気に入りのWebサイトのURLは、すぐに利用することができます。モバイルのお気に入りを同期すると、インターネットに接続していなくてもiPAQ Pocket PCでインターネットのコンテンツを表示できます。

お気に入りの同期を行うには、次の手順で操作します。

1. ホストPCのActiveSyncで、[ツール]→[オプション]の順にクリックします。
2. [お気に入り]の隣にあるチェックボックスをオンにします。
3. ホストPCのInternet Explorerで、[お気に入り]リストの[モバイルのお気に入り]サブフォルダにお気に入りのリンクを保存または移動します。

お気に入りは次回の同期時にiPAQ Pocket PCと同期します。



iPAQ Pocket PCの[モバイルのお気に入り]フォルダにあるお気に入りのリンクを追加または削除すると、次回の同期時にPCにも同じ変更が行われます。

ユニバーサル リモートの使用

Nevoソフトウェアを使用すると、HP iPAQ Pocket PC h5400シリーズをユニバーサル リモート コントロールが可能なデバイスとして利用することができます。ユニバーサル リモート コントロールを使用して、次の処理を実行できます。

- 赤外線をサポートするオフィス用、娯楽用、家庭用の電化製品を操作する
- お気に入りのチャンネルを設定する
- 他のユーザとユニバーサル リモートを共有する
- 独自の個人用設定およびプロフィールを作成する

アイコンについて

ユニバーサル リモートには、アクションの実行や画面へのアクセスのためのアイコンが含まれています。各アイコンに関する情報を表示するには、[?]アイコンをタップします。

設定アイコンの使用

設定アイコンを使用して、カスタマイズ、ユーザ メニューの選択、部屋の選択を行うことができます。設定アイコンは、[Nevo]のメイン画面の下部に表示されます。



現在地、画面、お気に入りをカスタマイズする場合は、[カスタマイズ]アイコンをタップします。これによって、別の部屋にある機器を制御するためのカスタマイズをさらに行うことができます。デバイスと操作の追加、編集、削除を行うことができます。



ユーザが定義したお気に入りまたはデバイスの設定を指定するには、[ユーザ]アイコンをタップします。ユーザ設定の追加、編集、削除を行うことができます。



特定の部屋のデバイスを選択するには、[部屋]アイコンをタップします。部屋の割り当ての追加、編集、削除を行うことができます。

ハード キーを押したときの機能を変更するには、[キーガイド]アイコンをタップします。

他のアイコンに関する情報を表示するには、[?]アイコンをタップします。

デバイスの追加

ユニバーサル リモートを使用してデバイスを制御する前に、輪にデバイスを追加する必要があります。ユニバーサル リモートを設定して、同じ部屋にある最大12のデバイスを制御できます。

ユニバーサル リモートは、数千種類の赤外線サポート デバイスに対応するコードが事前にプログラミングされています。Nevo の Web サイト (<http://www.mynevo.com>) から他のコードをダウンロードできます。

リモート コントロール設定は、すべて iPAQ Pocket PC へ自動的に転送できます。



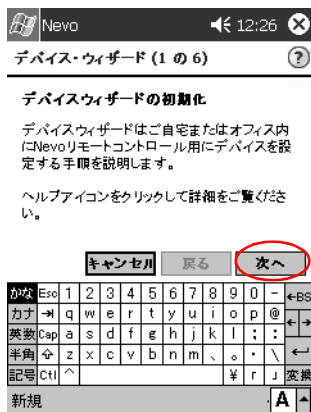
ユニバーサル リモートを初めて使用する場合、デバイスの輪には[デバイスの追加]と[アクティビティの追加]アイコンのみが表示されています。

ウィザードに従ってデバイスを追加します。[キャンセル]ボタンを押すと、ウィザードはいつでも終了できます。前のページに戻るには、[戻る]ボタンをタップします。

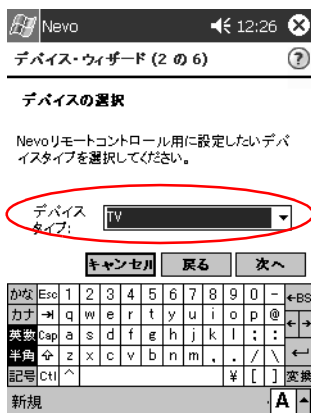
デバイスを追加するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. 次のどれかを選択します。
 - a. [デバイスの追加]アイコンをタップします。
 - b. レンチの形をした[カスタマイズ]アイコンをタップし、[デバイスの追加]をタップします。

3. [次へ]をタップします。



4. [デバイス タイプ]の下向き矢印をタップし、リストからデバイスを選んで[次へ]をタップします。



5. セットアップ方法を選択します。

デバイスの識別方法	セットアップ方法
ブランド	[ブランドの選択]
特定のデバイス番号	[デバイスコードの入力]
デバイス番号の検索	[デバイスコードの参照]
MyNevo.comからダウンロードした モデルの検索	[MyNevo.comからダウンロードされたブラン ドの選択]

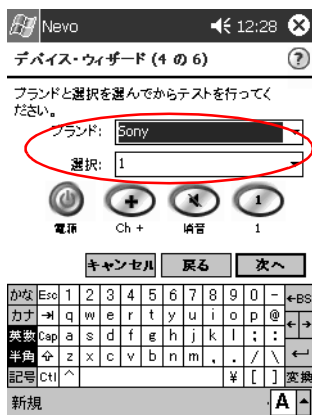


製造元のブランド名を指定してデバイスを検索することをお勧めします。

6. [次へ]をタップします。

7. 特定のデバイスとデバイスIDを選択します。手順5で選択したセットアップ方法によりこの手順は異なります。

この例では、ブランドによってデバイスを選択しています。[ブランド]の下向き矢印をタップし、ブランドを選択します。

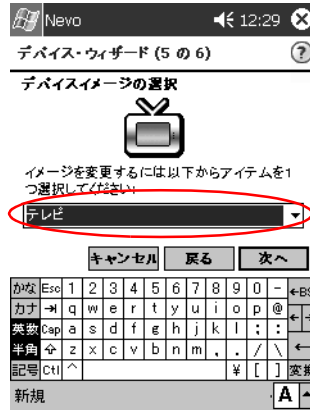


8. デバイスの電源のオンとオフの切り替えが可能かどうかをテストする場合は、電源アイコンをタップします。テストを行わない場合は、[選択]リストから別のコードを選択して手順8を繰り返します。

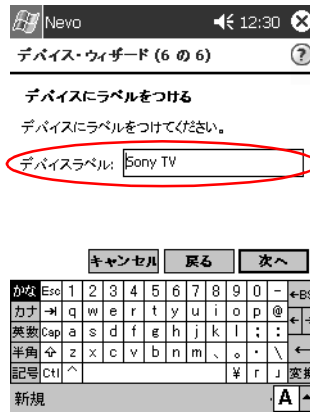


9. [次へ]をタップします。

10. デバイスのアイコンを選択して、[次へ]をタップします。アイコンはユニバーサル リモートによって自動的にデバイスに割り当てられますが、変更することもできます。



11. デバイスの名前を入力します。



12. [次へ]をタップして、輪にデバイスを表示します。

デバイスの変更

デバイスのセットアップ情報を変更できます。

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. **[部屋]**アイコンをタップして、デバイスが格納された部屋を選択します。
3. 輪にあるデバイスのアイコンをタップします。
4. レンチの形をした**[カスタマイズ]**アイコン→**[デバイスの編集]**の順にタップします。
5. 画面上の指示に従って変更を行います。

デバイスの削除

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. デバイスのアイコンをタップします。
3. レンチの形をした**[カスタマイズ]**アイコン→**[デバイスの削除]**の順にタップします。
4. **[はい]**をタップして、削除を確定します。

デバイスをオンにする

1. [スタート]メニューから[Nevo]を選択します。
[スタート]→[プログラム]→[Nevo]の順に選択できます。
2. 輪にあるデバイスをクリックして、そのデバイスを輪の一番上に配置します。



3. [電源]ボタンをタップします。

アクティビティの追加

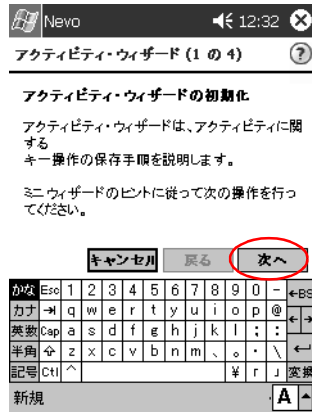
デバイスのキーをカスタマイズして、アクティビティを切り替えることができます。一度に複数のデバイスの電源を入れることができます。

アクティビティを追加するには、次の手順で操作します。

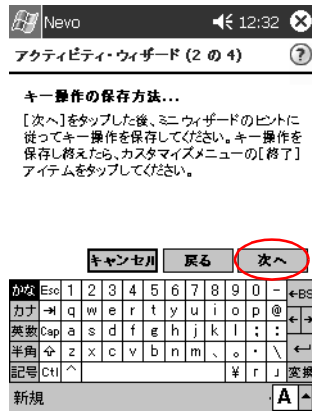
1. **[部屋]**アイコンをタップして、デバイスの場所を選択します。
2. **[アクティビティの追加]**アイコンまたはレンチの形をした**[カスタマイズ]**アイコンをタップして、**[アクティビティの追加]**をタップします。



3. [次へ]をタップします。



4. [次へ]をタップします。



5. 制御するデバイスのアイコンをタップします。
6. キー操作を記録し、複数の操作を組み合わせて1つのアクティビティに設定します。

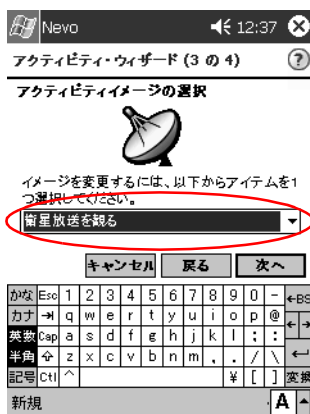


複数のデバイスを操作する場合は、[ホーム]アイコンをタップし、別のデバイスを選択して、ミニウィザードに従ってキー操作のコマンドを入力します。

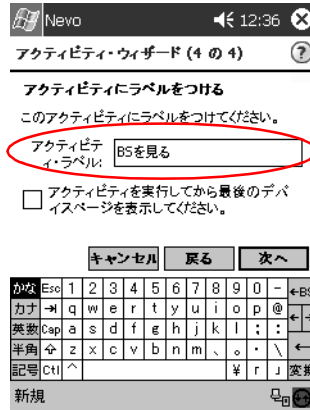
7. レンチの形をした[カスタマイズ]アイコンをタップし、[停止]を選択します。
8. [カスタマイズ]アイコン→[テスト]の順にタップしてキー操作をテストします。
9. [ウィザードの終了]をタップします。



10. アクティビティにアイコンを割り当てます。アクティビティは、金色で輪に表示されます。



11. アクティビティに名前を付けて、[次へ]をタップします。



12. アクティビティが輪に表示されます。



アクティビティの変更

部屋に割り当てられたアクティビティを変更できます。

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. [部屋]アイコンをタップして、デバイスが格納された部屋を選択します。
3. アクティビティのアイコンをタップします。
4. レンチの形をした[カスタマイズ]アイコン→[アクティビティの編集]の順にタップします。
5. ウィザードに従って変更を行い、キー操作を入力します。



入力操作を変更する場合は、[新しいキー操作を保存しますか?]がオンになっていることを確認します。

6. [カスタマイズ]アイコン→[停止]の順にタップします。
 7. [カスタマイズ]アイコン→[テスト]の順にタップします。
 8. [カスタマイズ]アイコン→[ウィザードの終了]の順にタップします。
- お気に入りのチャンネルに新しい名前を付けます。

アクティビティの削除

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. アクティビティ アイコンをタップします。
3. レンチの形をした[カスタマイズ]アイコン→[アクティビティの削除]の順にタップします。
4. [はい]をタップして、削除を確定します。

部屋のセットアップ

ユニバーサル リモートをプログラムすると、各部屋のデバイスを制御できます。

部屋をセットアップするには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. **[部屋]**アイコン→**[部屋の追加]**の順にタップします。
3. **[次へ]**をタップします。
4. 部屋にアイコンを割り当てて、**[次へ]**をタップします。
5. 部屋のラベルを入力し、**[地域]**ドロップダウン リストから、地域を選択します。
6. **[次へ]**をタップします。

部屋へのデバイスの追加

デバイスを部屋に割り当てる前に、部屋をセットアップする必要があります。部屋のセットアップについて詳しくは、「部屋のセットアップ」を参照してください。

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. **[部屋]**アイコンをタップします。
3. 部屋を選択します。
4. **[デバイスの追加]**アイコンをタップして、デバイス ウィザードを起動します。
5. デバイスを部屋に追加します。

部屋の削除

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. **[部屋]**アイコンをタップして、削除する部屋を選択します。
3. **[部屋]**アイコンをもう一度タップし、**[部屋の削除]**をタップします。
4. **[はい]**をタップして、削除を確定します。

お気に入りのチャンネルの追加

デバイスにお気に入りのチャンネルを追加することができます。



チャンネルの設定を変更するには、**[チャンネル]**アイコンをタップします。複数のお気に入りページがある場合、右向き矢印と左向き矢印のアイコンをタップして、ページをスクロールします。

お気に入りを追加するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[Nevo]**をタップします。
2. **[お気に入り]**アイコン→レンチの形をした**[カスタマイズ]**アイコンの順にタップします。
3. **[お気に入りの追加]**をタップします。
4. 画面上のウィザードの指示に従います。
5. **[ホーム]**アイコンをタップします。
6. チャンネル選択を制御するデバイスをタップします。
7. チャンネルのキー シーケンスを正しくタップします。



デバイスで**[Enter]**を押す必要がある場合は、キー シーケンスに**[Enter]**を含めます。

8. **[カスタマイズ]**アイコン→**[停止]**の順にタップします。
9. **[カスタマイズ]**アイコン→**[テスト]**の順にタップします。
10. **[カスタマイズ]**アイコン→**[終了]**の順にタップします。
11. お気に入りのチャンネルに名前を付けます。
12. **[カスタマイズ]**アイコンをタップし、**[空白ページの追加]**を選択します。

お気に入りの変更

保存されているお気に入りのチャンネルを変更することができます。

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. [お気に入り]アイコンをタップして、変更するお気に入りを選択します。
3. レンチの形をした[カスタマイズ]アイコン→[お気に入りの編集]の順にタップします。
4. ウィザードに従って変更を行います。



入力操作を変更する場合は、[新しいキー操作を保存しますか?]がオンになっていることを確認します。

5. [カスタマイズ]アイコン→[停止]の順にタップします。
6. [カスタマイズ]アイコン→[テスト]の順にタップします。
7. [カスタマイズ]アイコン→[終了]の順にタップします。
8. お気に入りのチャンネルに新しい名前を付けます。

ユーザ プロファイルのセットアップ

ユニバーサル リモート用に複数のユーザをセットアップできます。各ユーザには、個人用の設定やお気に入りを指定することができます。

ユーザ プロファイルをセットアップするには、次の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. [ユーザ]アイコン→[ユーザの追加]の順にタップします。
3. [次へ]をタップします。
4. ユーザの名前を入力して、[次へ]をタップします。

ユーザ プロファイルの変更

ユーザ情報を変更することができます。

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. [ユーザ]アイコン→[ユーザの編集]の順にタップします。
3. [次へ]をタップします。
4. ユーザの名前を入力して、[次へ]をタップします。

デバイス コードとキー機能のダウンロード

セットアップ コードとキー機能をMyNevo.comからダウンロードできます。ダウンロードするには、<http://www.MyNevo.com>で登録を行う必要があります。登録するには、iPAQ Pocket PCのシリアル番号とライブラリコードが必要です。

デバイス コードのダウンロード

MyNevo.comのデバイス ダウンロードセンターの指示に従うことをお勧めします。

1. iPAQ Pocket PCとホストPC間のパートナーシップを確立します。詳しくは、第1章を参照してください。
2. ホストPCから<http://www.MyNevo.com>にアクセスします。
3. Web サイト上の指示に従って、ダウンロードするデバイスを選択します。
4. ホストPCとiPAQ Pocket PCの同期を行います。
5. [デバイスの追加]アイコンをタップします。
6. [ブランド]の下向き矢印で表示されるリストから、ダウンロードしたデバイスをタップします。
7. ウィザードの指示に従います。

キー機能のダウンロード

MyNevo.com のデバイス拡張キー機能用のダウンロード センターの指示に従うことをお勧めします。

1. iPAQ Pocket PC とホスト PC 間のパートナーシップを確立します（詳しくは、第1章を参照してください）。
2. ホスト PC から <http://www.MyNevo.com> にアクセスします。
3. Web サイト上の指示に従って、ダウンロードするデバイス キーを選択します。
4. ホスト PC と iPAQ Pocket PC の同期を行います。
5. キー ウィザードを起動します。
6. **[機能]** の下向き矢印で表示されるリストから、ダウンロードしたキーをタップします。
7. ウィザードの指示に従います。

機能キーの使用

ユニバーサル リモートの機能の追加や編集を行ったり、機能を習得できます。

機能キーの追加

1. **[スタート]** メニューから **[Nevo]** をタップします。
2. **[コントロール スクリーン]** アイコンをタップします。
3. レンチの形をした **[カスタマイズ]** アイコン → **[キーの追加]** の順にタップします。
4. 画面上の指示に従います。

機能キーの編集

1. **[スタート]** メニューから **[Nevo]** をタップします。
2. **[コントロール スクリーン]** アイコンをタップします。

3. レンチの形をした [カスタマイズ] アイコン→[キーの編集] の順にタップします。
4. 画面上の指示に従います。

機能キーの学習

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. [部屋]アイコンをタップして、機能キーを使用するデバイスの部屋を選択します。
3. 輪にあるアクティビティをタップして、[コントロール]アイコンをタップします。
4. レンチの形をした [カスタマイズ] アイコン→[お急ぎ学習] の順にタップします。
5. 画面上の指示に従います。

機能キーのコピー

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. レンチの形をした [カスタマイズ] アイコン→[キーのコピー] の順にタップします。
3. 画面上の指示に従います。

機能キーの移動

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. レンチの形をした [カスタマイズ] アイコン→[キーの移動] の順にタップします。
3. 画面上の指示に従います。

機能キーの削除

1. [スタート]メニューから[Nevo]をタップします。
2. レンチの形をした [カスタマイズ] アイコン→[キーの削除] の順にタップします。
3. 画面上の指示に従います。

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。

Federal Communications Commission Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by 1 or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP Computer Corporation may void the Reference authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo—United States only

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000
Or, call 1-800-652-6672 (1-800-OK HP)

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000
Or, call (281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

バッテリーに関する警告



警告：バッテリーの交換を正しく行わないと、爆発の恐れがあります。交換する場合は、製造元が推奨するバッテリーと同じまたは同等のバッテリーを使用してください。使用済みのバッテリーを廃棄する場合は、製造元の指示に従ってください。



注意：この装置には、内蔵のリチウム ポリマー バッテリー パックおよび着脱可能なバッテリーが装備されています。内蔵バッテリーを交換する場合は、HP のサービス窓口にご依頼ください。着脱可能なリチウム イオン ポリマー バッテリーは、ユーザによる交換が可能です。



航空機内での使用について

電子機器を航空機内で使用する場合には航空会社の指示に従ってください。

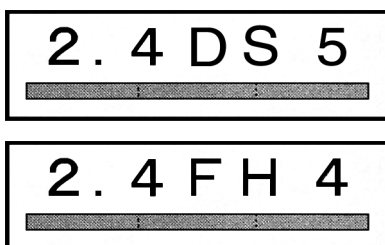
無線通信に関する規定

特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。この装置の使用制限に関する方針が不明な場合は、装置に電源を入れる前に承諾を得てください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：日本ヒューレット・パッカード株式会社 TEL：0120-014121



U.S. Regulatory Wireless Notice

This product emits radio frequency energy, but the radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact with the antenna during normal operation is minimized.

Canadian Regulatory Wireless Notice

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

To prevent radio interference to the licensed service, this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

The term “IC:” before the certification/registration number only signifies that the Industry Canada technical specifications were met.

European Union Notice



Products bearing the CE marking comply with the R&TTE Directive (1999/5/EC), EMC Directive (89/336/EEC), and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community.

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN 55022 (CISPR 22)—Electromagnetic Interference
- EN 55024 (IEC61000-4-2, 3, 4, 5, 6, 8, 11)—Electromagnetic Immunity
- EN61000-3-2 (IEC61000-3-2)—Power Line Harmonics
- EN61000-3-3 (IEC61000-3-3)—Power Line Flicker

- EN 60950 (IEC 60950)—Product Safety
- EN 300 328—Technical requirements for radio equipment
- ETS 300 826 or EN 301 489-17—General EMC requirements for radio equipment

This product may be used in all EU and EFTA countries.

Brazilian Regulatory Wireless Notice

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.



警告：火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、電源コードは、コンピュータの近くの手が届きやすい場所にあるACコンセントに接続してください。装置への外部電源の供給を遮断するには、電源コードをACコンセントから抜いてください。電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。

ハードウェアの仕様

システムの仕様

仕様

システムの機能	hp iPAQ Pocket PC h5400 シリーズ
プロセッサ	Intel PXA250 (400 MHz)
メモリ	64MB以上のSDRAM (増設不可)
ROM	48MB以上
SDストレージ	メモリ カードおよびSDIO対応
ディスプレイ	半透過型カラー TFT 液晶、240 × 320 ピクセル、64Kカラー サポート、0.24ドット ピッチ
LEDバックライト	マルチレベルでの輝度調整、光センサー式輝度レベル自動調整
オーディオ	スピーカ (モノラル)、3.5mmステレオ ヘッドフォン ジャックおよびマイク コネクタ
赤外線	IrDA、データ転送速度 : 115.2Kbps (最大)、および家庭向け娯楽機器の制御用ユニバーサル リモート コントロール
Bluetooth	モデルにより異なります
指紋認証システム	温度感知テクノロジー

仕様（続き）

システムの機能	hp iPAQ Pocket PC h5400 シリーズ
通信	通信ポート、拡張バック コネクタ
インジケータ	警告アラーム（3モード）：緑色ランプ点滅、アラーム音、ポップアップ メッセージ 充電中：オレンジ色で点滅または点灯 Bluetoothがアクティブ：青色で点滅または点灯 無線LANがアクティブ：緑色で点滅 無線LANが有効で未接続：オレンジ色で点滅
バッテリー	着脱/充電可能リチウム ポリマー（メモリ バックアップ バッテリ内蔵）

本体の仕様

hp iPAQ Pocket PC h5400シリーズ

高さ（無線LANアンテナなし）	133.0 mm
高さ（無線LANアンテナあり）	138.0 mm
幅	最大84.0～最小77.0 mm
奥行き	15.9 mm
重量	206 g

使用環境

環境

温度	動作時	0～40℃
	保管時	-30～60℃
相対湿度	動作時	10～90%
	保管時	10～90%

索引

数字

- 5 Wayナビゲーション ボタン 1-4
- 802.11b 3-1

A

- ActiveSync 1-12
 - Bluetooth 4-20
 - Pocket PCのバックアップ 2-19
 - Pocket PCのメモリの復元 2-19
 - 同期設定の変更 6-4
 - ホストPCへの接続 6-1
- ACアダプタ 1-2, 2-30
- ARIB（電波産業会） 3-16

B

- Bluetooth 1-5, 4-1
 - 設定 4-5
 - 電源投入 4-6
 - ネットワーク 4-3
 - 用語 4-3
- Bluetoothマネージャ 4-7

C

- CD
 - Companion 1-3
- Connection Manager 3-15

I

- iPAQ Image Viewer 2-38
- iTask
 - ボタン 1-4

O

- Outlook 1-12

P

- PIM 4-3

- Pocket Excel 9-6
 - オプションの変更 9-9
 - サポートされない機能 9-7
 - ファイルを開く 9-8
 - ブックの作成 9-7
 - ヘルプ 9-7
- Pocket Internet Explorer 6-7, 9-17
 - ヘルプ 9-17
- Pocket PCの充電 2-30
- Pocket PCのバックアップ 2-19
- Pocket Word 9-1
 - オプションの変更 9-4
 - サポートされない機能 9-2
 - 文書の作成 9-2
 - 文書を開く 9-4
 - ヘルプ 9-2

S

- SDIO拡張スロット 1-6
- SSID（無線LAN） 3-1, 3-9, 3-14

T

- [Today]画面 8-1

U

- URL 6-10
- USB接続用クレードル 1-2

V

- VCCI A-1

W

- Webサイト
 - リンク 6-9
 - リンクの同期 6-9

WEP（無線LAN）	3-1	音質、録音時	7-18
キー	3-10	音量	1-5
Windows Media Player	9-10	か	
音楽のコピー	9-12	会議出席依頼	8-12
音楽の再生	9-13	拡張スロット	
音楽の再生リスト	9-14	SDIO	1-6
サポートされている機能	9-11	拡張バック	6-7
ビデオの再生	9-16	コネクタ	1-7
ヘルプ	9-10	各部の名称	
Windowsエクスプローラ	6-5	上面	1-6
WLAN →「無線LAN」を参照		前面	1-4
Word	9-1	底面	1-7
あ		背面	1-8
アクセス ポイント（無線LAN）	3-1	ユニバーサル クレードル	1-9
アクティブBluetoothランプ	1-5	カスタマイズ	
アダプタ		アプリケーション ボタン	2-37
AC	1-2, 2-30	予定表の表示	8-8
チャージャ用	1-2, 2-30	カスタマ サポート	1-2
アドホック（無線LAN）	3-1, 3-9	カバー バック	1-2
アプリケーション		カラー液晶ディスプレイ	1-4
インストール	2-36	環境	B-2
閉じる	2-34	画像	2-38
開く	2-33	検索	2-38
アプリケーション ボタン		スライドショー	2-40
カスタマイズ	2-37	ソート	2-43
アラーム/充電ランプ	1-4	背景の追加	8-4
暗号化		表示	2-39
Bluetooth	4-3	画面	1-4
無線LAN	3-1, 3-10	明るさ →「バックライト」を参照	
暗証番号	5-2, 5-9	調整	2-24
設定	5-10, 5-12, 5-13	共有フォルダ（Bluetooth接続）	4-18
入力	5-17, 5-18	クレードル	
アンテナ	1-5, 1-6	ユニバーサル	1-2
インストール		コネクタ	
Microsoft ActiveSync	1-12, 6-2	→「ジャック」、「ポート」も参照	
Microsoft Outlook	1-12	拡張バック	1-7
アプリケーション	2-36	さ	
インフラストラクチャ（無線LAN）	3-1, 3-9	サービス（Bluetooth接続）	4-4
オプション、変更		有効にする	4-15
Word	9-4	サービス セット識別子	3-1

最大試行回数	5-21	上面の各部	1-6
サポート	1-2, 1-17	スケジュール管理	8-1
仕事	8-1, 8-13	スタイルス	1-4, 1-6
削除	8-15	予備	1-2
作成	8-2, 8-13	スタビライザ	1-9
情報の同期	1-12	スタンバイ設定	2-31
ソート	8-15	ステレオヘッドフォンジャック	1-7
表示の変更	8-16	スピーカ	1-4
指紋		スライドショー	2-40
設定	5-12, 5-13, 5-14, 5-15, 5-16	スリム リムーバブル バッテリ	1-2, 1-8
登録	5-5	製品ラベル	1-8
登録の削除	5-8	赤外線	10-1
登録の練習	5-2	赤外線接続	6-3
入力	5-17, 5-18, 5-19, 5-20	ホストPCへの接続	6-1
指紋認証システム	1-4, 5-1	赤外線/ユニバーサル リモート	1-6
消音	1-5	セキュリティ	
承認 (Bluetooth接続)	4-3	Bluetooth	4-14
所有者情報	8-1	暗証番号	5-2
仕様		オプションの設定	5-20
システム	B-1	最大試行回数	5-21
本体	B-2	指紋認証システム	5-1
シリアル接続	4-22	パスワード	5-9
シリアル接続用クレードル	1-2	無線LAN	3-10
信号強度 (無線LAN)	3-13	レベル	5-21
時刻		ログオン時の	5-17
標準設定	2-6	設定	
訪問先の設定	2-8	Bluetooth	4-5
事前通知、設定	8-9, 8-13	時刻、現在地	2-6
ジャケット	1-2	時刻、訪問先	2-8
ジャック		事前通知	8-9
→「コネクタ」、「ポート」も参照		チャネル (無線LAN)	3-16
ステレオヘッドフォン	1-7	日付	2-9
充電	2-28	セットアップ	1-10
充電/通信ポート	1-7	Microsoft ActiveSync	1-12
受信トレイ	6-7, 7-7	Microsoft Outlook	1-12
ボタン	1-4	電子メール	7-8
準備	1-10	接続	6-1
情報処理装置等電波障害自主規制協議会	A-1	Bluetooth	4-14
情報の送信 (Bluetooth接続)	4-27	インターネットへの	6-7
情報の同期	1-12	拡張パック	1-7
情報の入力	2-1	ステータス情報	4-31
		赤外線	6-3

ネットワークへの	3-15, 6-7	スタンバイ設定	2-31
ヘッドフォン、ヘッドセット、イヤフォン	1-7	通信ポート	1-7
他のデバイスへの	4-20	底面の各部	1-7
セルフテスト	2-24	転送速度	
前面の各部	1-4	無線LAN	3-9
ソフトウェア		ディスプレイ	1-4
Companion CDの収録内容	1-3	電源ボタン	1-4
Nevo	10-1	電子メール	
プリインストール	9-1	削除	7-14
ソフトウェア キーボード	2-1	作成	7-9, 8-2
		受信	7-12
		送信	7-9
		開く	7-13
		フォルダの管理	7-16
		電子メール サービス、セットアップ	7-8
た		電池	→「バッテリー」を参照
タップ	2-6	電波産業会	3-16
ダイヤルアップ ネットワーク	4-22	電波保護標準規格	3-16
チャージャ用アダプタ	1-2, 2-30	トラブルの解決	1-17
チャネル (無線LAN)	3-9	セルフテストの利用	2-24
設定	3-16	同期	
警告		Excelブック	9-6
バッテリーの取り扱い	A-3	Webサイトへのリンク	6-9
注意		Word文書	9-1
ACアダプタの使用	2-30	お気に入りのWebサイト	9-18
Excelブックの変換	9-6	時刻	2-6
Pocket Excelブックの保存場所	9-8	設定の変更	6-4
Pocket Word文書の保存場所	9-4	ホストPCとの	1-12, 6-2
Word文書の変換	9-1	同梱物	1-2
情報の復元	2-11, 2-19	な	
セキュリティ機能の使用	5-1, 5-10, 5-17, 5-20, 5-21	入力	2-1
チャージャ用アダプタの取り扱い	2-31	入力パネル	2-1, 2-3
直接入力	2-5	認証 (Bluetooth接続)	4-3
デバイスの接続 (Bluetooth)	4-14	ネットワーク、接続	6-7
電子メールの削除	7-15	ノーマル リセット	2-23
同期を取る前の準備	6-2	は	
ノーマル リセットの実行	2-23	背面の各部	1-8
バッテリーが放電した場合	2-28	箱の内容	1-2
バッテリーの交換時	A-3	バックアップ	
ファイルの移動	6-6	情報	2-11
フル リセットの実行	2-22		
連絡先の削除	7-6		
調整			
画面	2-24		

バックライト	2-10	プロファイル（無線LAN）	3-1
調整	1-5	削除	3-12
バッテリー	2-25	作成	3-7, 3-10
交換	2-32	使用	3-7
再起動	2-32	選択	3-11
残量の監視	2-26	表示	3-11
充電	2-28	編集	3-11
準備	1-10	プロファイル名（無線LAN）	3-9
スリム リムーバブル	1-2, 1-8	ヘルプ	1-17
取り扱いに関する警告事項	A-3	ペン	1-6, 2-5
取り付け	2-25	→「スタイラス」も参照	
ラッチ	1-8	補正	
パートナーシップ	1-12	画面	2-24
パスワード	5-5	ホットスポット（無線LAN）	3-1
設定	5-11, 5-14, 5-15	本体	1-2
入力	5-17, 5-18, 5-19	仕様	B-2
ログオン	5-9	ボタン	
日付		5 Wayナビゲーション	1-4
設定	2-9	iTask	1-4
表示		受信トレイ	1-4
[Today]画面の内容変更	8-3	電源	1-4
画像	2-39	予定表	1-5
仕事	8-16	リセット	1-7
情報の選択	8-4	リリース	1-9
プロファイル（無線LAN）	3-11	連絡先	1-5
予定表	8-6	割り当て	1-5
連絡先	7-2	ボリューム	1-5
表示部		ポート	
→「ディスプレイ」、「画面」を参照		→「コネクタ」、「ジャック」も参照	
ファイル		充電/通信	1-7
移動、ホストPCから	6-5		
転送（Bluetooth接続）	4-25	ま	
電子メールへの添付	7-11	マイク	1-4, 1-7
フォルダ	7-16	未送信メッセージ	8-1
フルリセット	2-22	ミュート	1-5
バッテリーの再起動	2-32	無線LAN	3-1
プロファイル（Bluetooth接続）	4-3, 4-8	アダプタ情報の入力	3-4
アクティブにする	4-9	終了	3-11
削除	4-10	有効にする	3-3
作成	4-8	用語	3-1
名前の変更	4-10	ランプ	1-5

無線アクセス ポイント	3-1	ボタン	1-5
検索	3-14	読み取り、指紋	
リンクの設定	3-14	→「指紋認証システム」を参照	
無線アダプタ	3-4	ら	
情報の変更	3-6	ライト センサ	1-5
名刺	4-28	ラッチ	
交換	4-30	バッテリー	1-8
送信	4-29	ラベル	
要求	4-30	製品情報	1-8
メモ		ランプ	
作成	7-19, 8-2	アクティブBluetooth	1-5
情報の同期	1-12	アラーム/充電	1-4
メモリの復元	2-19	無線LAN	1-5
文字入力		リセット	
直接手書き入力	2-5	ノーマル	2-23
[手書き検索]モード	2-4	フル	2-22
[手書き入力]モード	2-3	リセット ボタン	1-7
[ひらがな/カタカナ]モード	2-2	リモコン部	
[ローマ字/かな]モード	2-2	→「赤外線/ユニバーサル リモ	
モデム カード	6-7	ト」を参照	1-6
問題の解決	1-17	リリース ボタン	1-9
や		レベル、セキュリティ	5-21
ユニバーサル クレードル	1-2, 2-29	連絡先	7-1
各部名称	1-9	削除	7-6
ユニバーサル リモート	10-1	作成	7-2
用語		予定	8-2
Bluetooth	4-3	情報の同期	1-12
無線LAN	3-1	表示	7-2
予定	8-1	分類	7-3
削除	8-10	編集	7-2, 7-3
作成	8-2	ボタン	1-5
スケジュール	8-9	録音	1-4, 1-7, 7-17
分類	8-10	再生	7-18
予定表	8-6	ログオン試行回数	5-21
情報の同期	1-12		